TOSHIBA

東芝 HDD&DVD ビデオレコーダー取扱説明書

形名 RD-XS33

▶ 操作編

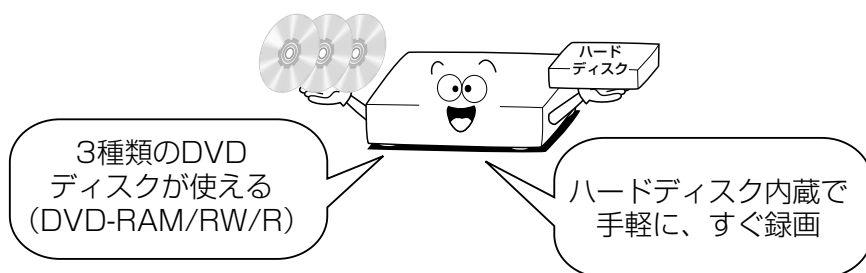
●最初に「準備・簡単操作編」を
お読みください。

VIDEO CD

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

●このたびは東芝 HDD&DVD ビデオレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めの HDD&DVD ビデオレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1408.jp/）

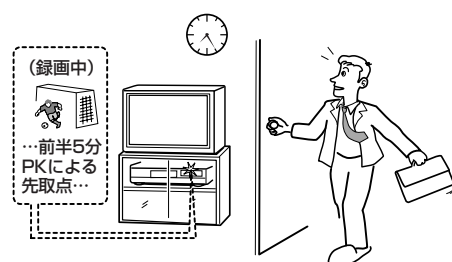
特長

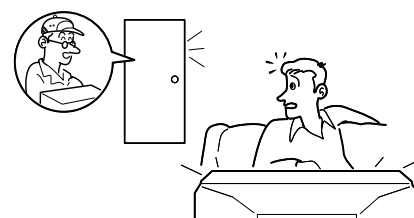
番組を録画する／再生する

●内蔵ハードディスクに録画して好きなところだけ、DVD ディスクにダビングして残せる！

●録画しながら、録画済みの番組を見られる！（別タイトル再生）

タイムスリップ機能

●録画途中の番組でも前に戻って見られる！「追っかけ再生」

外出先から予約録画の途中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに、録画しながら内容を最初から見られます。

●放送中の番組をいったん止めてあとから見られる！「TV お好み再生」

急な来客などで席をはずさなければならないときなどに便利です。

映像ライブラリとして残す

●連続ドラマなど特定の番組専用のディスクが作れる「予約ディスク」機能

他の番組の混入を防いで、残したかった映像だけの一枚ができあがります。

●いつどこへ何を録画したかが検索できる「ライブラリ」機能

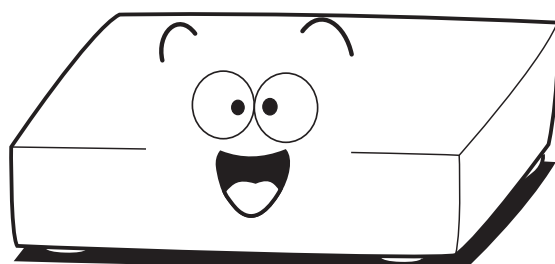
たくさんあるディスクを、管理できます。

予約録画機能

録るナビ

録るナビ画面に
入力するだけで
簡単予約！

Gコード予約

新聞のテレビ欄や
雑誌などに載っている
Gコードを使って、
簡単予約！

もくじ

はじめに ●お使いになる前にお読みください。

録画

再生

もくじ（つづき）

編集

ライブラリ

機能設定

その他

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1： **重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
*2： **傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
*3： **物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

■ 図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁　止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注　意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（準備・簡単操作編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

本機の概要と使用上のお願い

取り扱いに関すること

●非常時を除いて、スタンバイ状態以外では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
●移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤などが機器内部にはいると故障の原因になります。
●長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

使用しないときは

●ふだん使用しないとき
ディスクトレイから必ずディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
●長期間使用しないとき
電源プラグを抜いてください。

置き場所に関すること

●本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。また本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
●本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオからできるだけ離してください。
●ビデオなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因になります。
●本機を油煙や湯気、ほこりの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障の原因になることがあります。

お手入れに関すること

キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。
●ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

●画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
●本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなることがあります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。

たいせつな録画・録音・編集について

●たいせつな録画・録音・編集の場合は、事前に試し録画・録音・編集を行ない、正しくできることを確かめておいてください。
本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
●すべての動作中に電源プラグを抜くと、記録内容はすべて消える場合があります。
●放送チャンネルや番組によっては、音が割れたり、飛んだりすることがあります。
●録画を予約した番組に録画制限があると予約録画が実行できない場合があります。録画予約の際には、録画制限がないことをお確かめください。
●たいせつな録画をされたディスクの定期的なバックアップをお勧めします。
デジタル信号の劣化はありませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。ただし、著作権保護のため一回だけ録画を許された番組（コピーワンスプログラム）の録画はバックアップをとることはできません。

停電について

●本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されません。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなることがあります。
●停電復帰後に、時計表示が点滅している場合は、時刻を合わせてください。

免責事項について

●火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本機およびディスクを使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）について

本機にはハードディスク（HDD）が内蔵されています。
HDDは衝撃や振動、温度などの周囲の環境の変化による影響を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので以下のことにお気をつけください。

●振動や衝撃を与えないでください。（特に動作中）
●振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。
●水平以外にして置かないでください。
●背面の内部冷却用ファンの通風孔をふさがないでください。
●温度の高いところや急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
●電源を入れたままの状態で電源プラグをコンセントから抜かないでください。
●録画や再生の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落としたりしないでください。電源プラグは、必ず電源ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてから抜くようにしてください。録画中に電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまで記録されたデータはすべて失われることがあります。
●衝撃・振動・誤動作および故障や修理によって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

ハードディスクは非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このため内蔵HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではなく、あくまでも一度見るまでの、または編集やDVD-RAMディスクにダビングするまでの、一時的な保管場所として使用してください。
また、内蔵HDD内に壊れかけている部分の映像があると、録画した場合には、その部分にブロックノイズ（四角いノイズ）が出たり、音声への乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきて、最悪の場合、内蔵HDD全体が使えなくなってしまうおそれがあります。こうした現象が見られたら、できるだけ早い時期にDVD-RAMディスクにダビングしてください。
パソコンと同様に、HDDは壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。DVD-RAMディスクへのバックアップを前提の上で使用してください。

再生するときの制約

この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。DVDビデオディスク、ビデオCDは、ディスク制作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生をするため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。

ボタン操作中にテレビ画面に「⃠」が表示されることがあります。
「⃠」が表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作を禁止しています。

録画するときの制約

市販されているコピーが禁止されたDVDビデオディスク、ビデオCD、音楽用CDの内容を、本機でコピーすることはできません。
録画が制限されていないものは、個人使用の範囲内でだけ、コピーや編集ができます。1回コピーが許可された映像（コピーワンス）は内蔵HDDまたはDVD-RAMディスクに録画できますが、DVD-R、DVD-RWへの録画はできません。録画したコピーワンスの映像は内蔵HDDからCPRM対応のDVD-RAMへの移動はできますが、ダビングやその他の編集が制限されます。

ソフトウェアの変更について

本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をしていただいたお客様には当社判断で案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。ユーザー登録についてのご案内は、⇨2ページをご覧ください。

地上デジタル放送への対応について

●本機は地上デジタル放送の受信はできません。ただし、地上デジタル放送対応のチューナー、またはテレビと本機を接続することで、本機での録画ができます。
●地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合があります。その際には、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

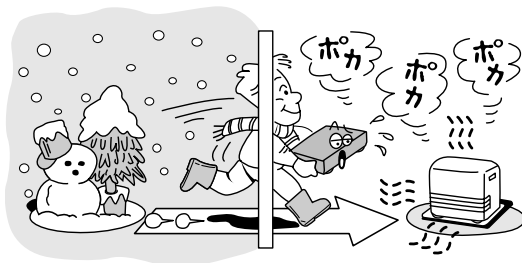
●デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は、2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

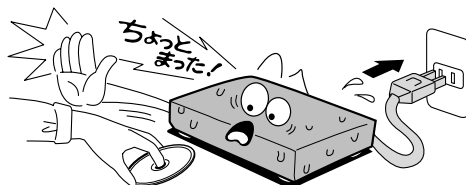
結露（露付き）について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露（露付き）”といいます。この現象と同じように、本機の内部のピックアップレンズや部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

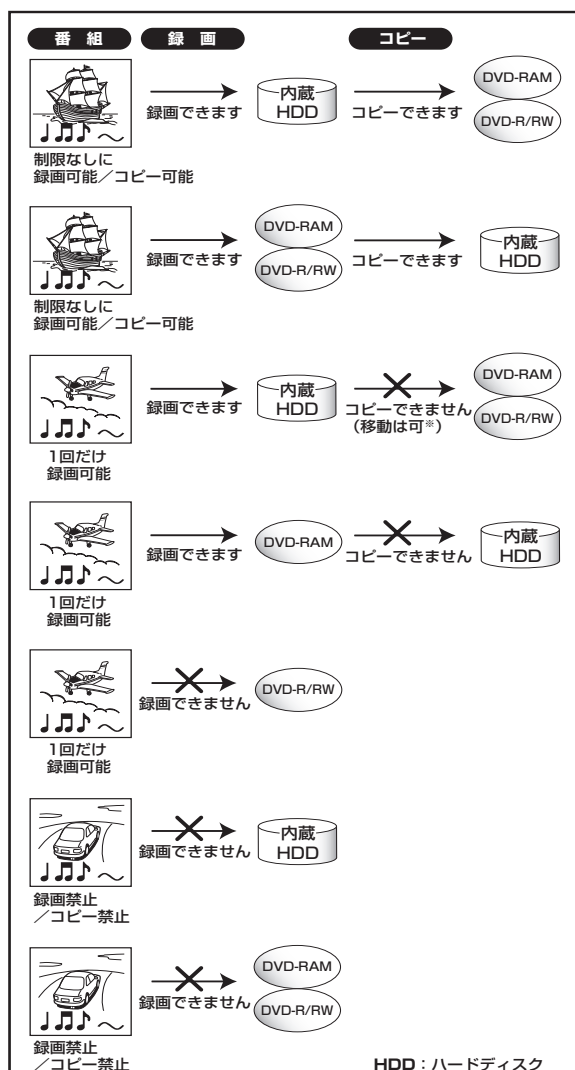
■“結露”はこんなときおきます。

●本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
●暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
●夏季に、冷房のきいた部屋·車内などから急に温度·湿度の高いところに移動して使用したとき
●湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

■結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

著作権について

●ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律で禁止されています。

●本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

●本機は、CPRM (Content Protection for Recordable Media) 著作権保護技術を採用しています。CPRM とは、「1 回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術です。番組を録画およびコピーできる条件については以下のとおりです。

※ 1 回だけ録画可能な番組を内蔵 HDD に録画した場合は、DVD-RAM（CPRM 対応ディスク）ディスクへの移動（ダビング後、ダビング元の内容を消去）だけができます。

●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●あなたが作成した作品や撮影した映像以外から複製したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●本取扱説明書に記載されている名称、会社名、商品名などには、各社の登録商標や商標が含まれています。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

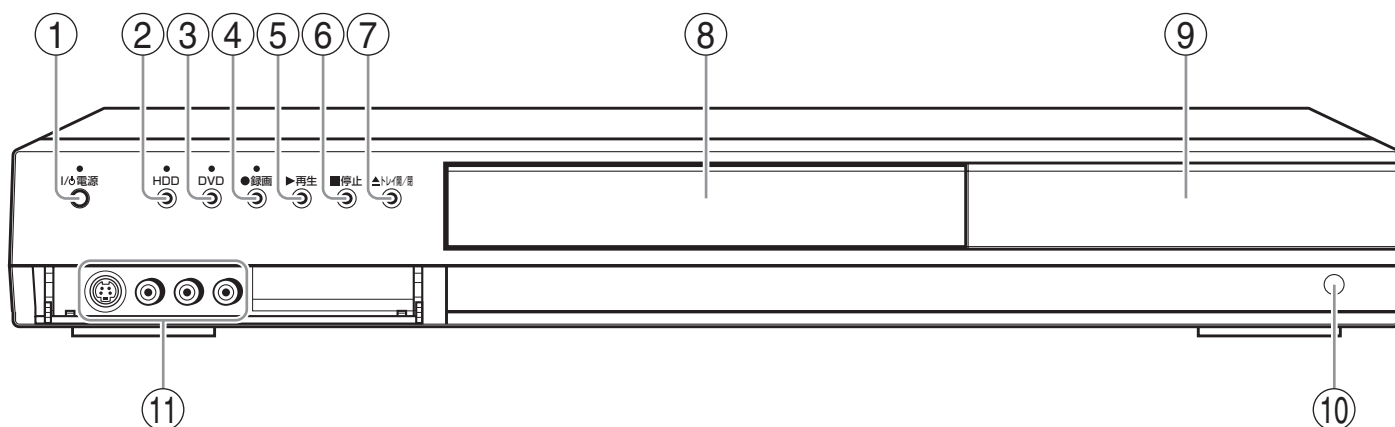
私的録画補償金の問い合わせ先
〒 107-0052　東京都港区赤坂 5 丁目 4 番 6 号
赤坂三辻ビル 2F
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

G コードは、ジェムスター社の登録商標です。
G コードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

各部の名前

くわしくは☞のページをご覧ください。

前面

① **電源ボタン** ☞23 ページ
電源を入／待機にします。
入／待機でインジケーターの色が変わります。

② **HDD ボタン** ☞36 ページ
録画／再生するドライブを内蔵 HDD にします。
ドライブが選ばれているときにインジケーターが点灯します。

③ **DVD ボタン** ☞36 ページ
録画／再生するドライブを DVD ディスクにします。
ドライブが選ばれているときにインジケーターが点灯します。

④ **録画ボタン (●)** ☞37 ページ
録画を開始します。

⑤ **再生ボタン (▶)** ☞68 ページ
再生を開始します。

⑥ **停止ボタン (■)** ☞37、61 ページ
再生や録画を停止します。

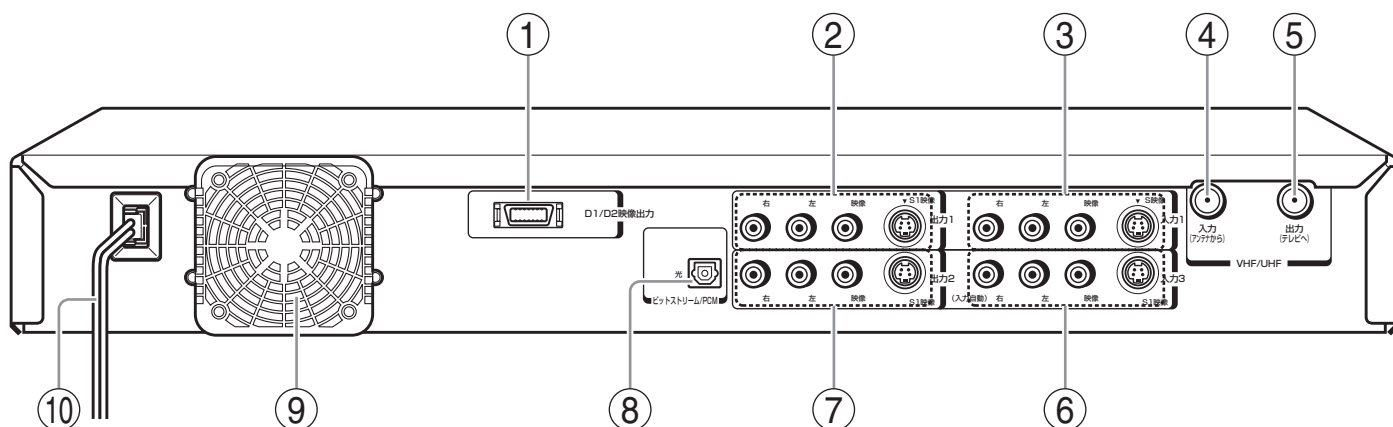
⑦ **トレイ開／閉ボタン (⏏)** ☞24 ページ
ディスクトレイを開閉します。

⑧ **ディスクトレイ** ☞24 ページ
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑨ **表示窓** ☞18 ページ

⑩ **リモコン受光部**
☞準備・簡単操作編 20 ページ

⑪ **入力 2 端子** ☞42 ページ
ビデオデッキやカメラ一体型ビデオなどから映像・音声をダビングするときに使います。

背面

① D1/D2 映像出力端子
準備・簡単操作編 15 ページ
テレビやモニターに映像信号を出力します。テレビやモニターに D1/D2 端子があるときに接続します。

② 出力 1 端子
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

③ 入力 1 端子
42 ページ
他のビデオデッキやカメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声を入力するときに接続します。

④ VHF/UHF 入力端子
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビのアンテナ線を接続します。

⑤ VHF/UHF 出力端子
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビのアンテナ入力端子と接続します。

⑥ 入力 3（入力自動）端子
準備・簡単操作編 16 ページ
CS デジタルや BS デジタル放送を受信するときは、入力自動録画をするために、CS デジタルまたは BS デジタルチューナーの映像・音声出力端子と接続します。また、他のビデオやカメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声の入力としてもお使いになれます。
BS デジタルのワイド放送を録画するには、S1 映像端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合にはアスペクト情報（画面比）が正しく検出されないことがあります。

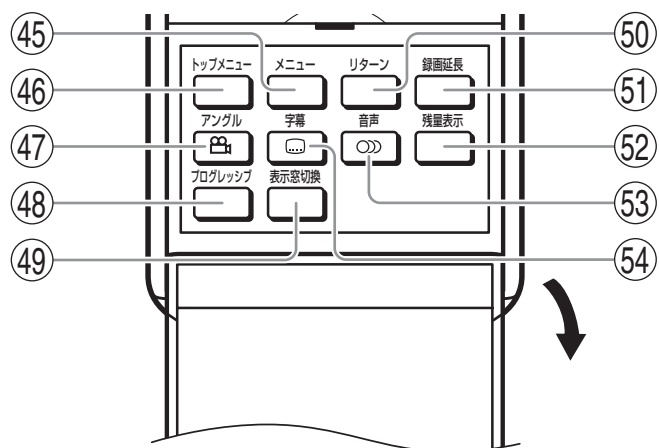
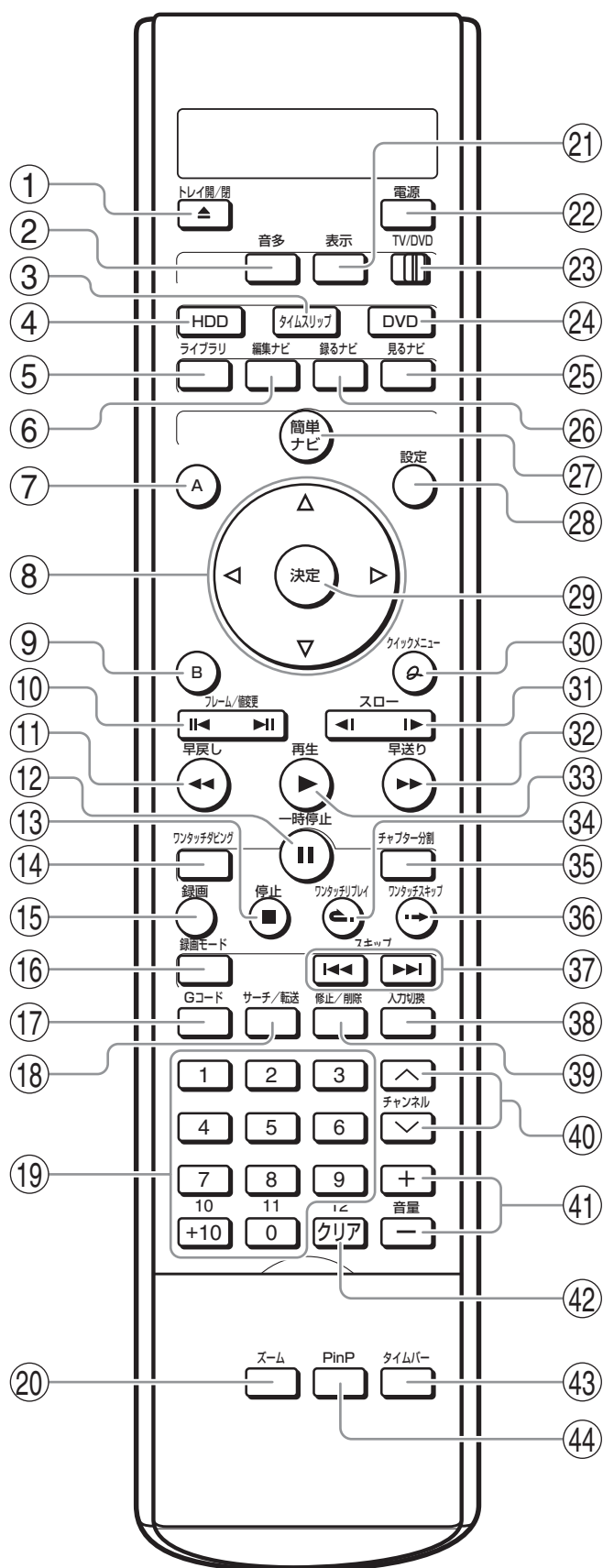
⑦ 出力 2 端子
準備・簡単操作編 14 ページ
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑧ ビットストリーム／ PCM 端子（光）
準備・簡単操作編 15 ページ
デジタル音声信号を出力します。デコーダー内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。
光デジタルケーブルを接続するときは、形状を合わせて奥までしっかり差し込んでください。

⑨ 冷却用ファン
通風孔をふさがないでください。

⑩ 電源コード
準備・簡単操作編 14 ページ
電源プラグを壁のコンセントへ接続します。

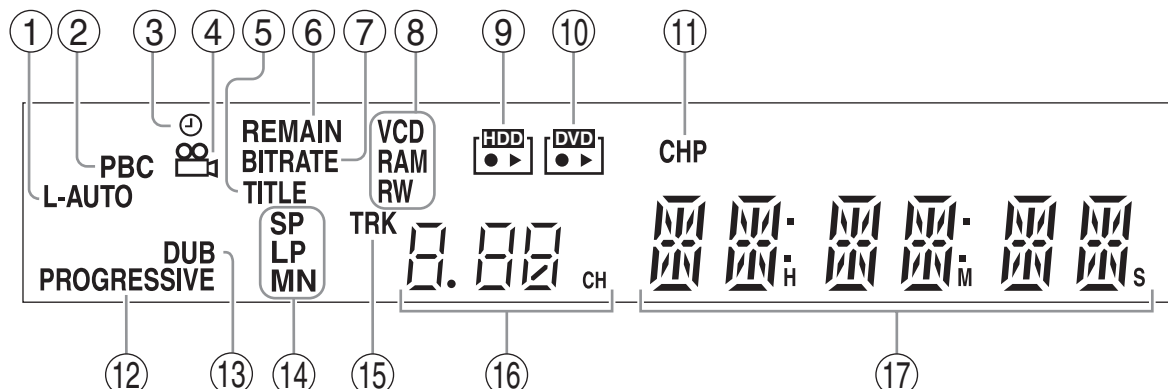
リモコン

トレイ開/閉
電源
音多
表示
TV/DVD
HDD
タイムスリップ
DVD
ライブラリ
編集ナビ
録るナビ
見るナビ
簡単ナビ
設定
A
決定
B
クイックメニュー
フレーム/値変更
スロー
早戻し
再生
早送り
一時停止
ワンタッチダビング
チャプター分割
録画
停止
ワンタッチリプレイ
ワンタッチスキップ
録画モード
スキップ
Gコード
サーチ／転送
修正／削除
入力切換
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
+10
0
クリア
チャンネル
+
音量
−
ズーム
PinP
タイムバー

ふたをあける

① トレイ開／閉 ボタン➪24ページ
② 音多 ボタン➪79ページ
③ タイムスリップ ボタン➪66、67ページ
④ HDD ボタン➪36、60ページ
⑤ ライブラリ ボタン➪126ページ
⑥ 編集ナビ ボタン➪92、97、104ページ
⑦ A ボタン➪50ページ
⑧ 方向(▲/▼/◀/▶)ボタン➪57、60ページ
⑨ B ボタン➪136ページ
⑩ フレーム／値変更 ボタン➪38、72ページ
⑪ 早戻し ボタン➪70ページ
⑫ 一時停止 ボタン➪24、37、61ページ
⑬ 停止 ボタン➪37、61ページ
⑭ ワンタッチダビング ボタン➪103ページ
⑮ 録画 ボタン➪37ページ
⑯ 録画モード ボタン➪37、52ページ
⑰ Gコード ボタン➪52ページ
⑱ サーチ／転送 ボタン➪53、73ページ
⑲ 番号 ボタン➪52、73ページ
⑳ ズーム ボタン➪78ページ
㉑ 表示 ボタン➪81ページ
㉒ 電源 ボタン➪23ページ
㉓ TV ／ DVD スイッチ➪準備・簡単操作編34ページ
㉔ DVD ボタン➪36、60、68ページ
㉕ 見るナビ ボタン➪60ページ
㉖ 録るナビ ボタン➪44ページ
㉗ 簡単ナビ ボタン➪準備・簡単操作編48ページ
㉘ 設定 ボタン➪136ページ
㉙ 決定 ボタン➪25、60ページ
㉚ クイックメニュー ボタン➪25、83ページ
㉛ スロー ボタン➪71ページ
㉜ 早送り ボタン➪70ページ
㉝ 再生 ボタン➪39、68ページ
㉞ ワンタッチリプレイ ボタン➪70ページ
㉟ チャプター分割 ボタン➪37、88ページ
㊱ ワンタッチスキップ ボタン➪70ページ
㊲ スキップ ボタン➪71ページ
㊳ 入力切換 ボタン➪36、43、110ページ
㊴ 修正／削除 ボタン➪52、57ページ
㊵ チャンネル ボタン➪23、38ページ
㊶ 音量 ボタン➪準備・簡単操作編35ページ
㊷ クリア ボタン➪57ページ
㊸ タイムバー ボタン➪82ページ
㊹ P in P ボタン➪75ページ
㊺ メニュー ボタン[*1]
㊻ トップメニュー ボタン➪69ページ
㊼ アングル ボタン➪76ページ
㊽ プログレッシブ ボタン➪準備・簡単操作編15ページ
㊾ 表示窓切換 ボタン➪19ページ
㊿ リターン ボタン[*2]
51 録画延長 ボタン➪51ページ
52 残量表示 ボタン➪39ページ
53 音声 ボタン➪79ページ
54 字幕 ボタン➪77ページ

[*1] メニューボタン
DVDビデオディスクに記録されているメニュー画面などを表示するときに使います。
メニュー画面での操作は、「トップメニューを使って再生する」(➪69ページ)と同様の手順で行ないます。
ディスクによっては、メニュー画面が記録されていないものもあります。

[*2] リターンボタン
市販のソフトディスクで指定された画面に戻ります。
ディスク側の説明書もご覧ください。

表示窓

① **入力自動表示**
CS デジタル／ BS デジタルチューナーなどでの入力自動録画の設定を「入」にしているときに点灯します。

② **PBC 表示**
「PBC」（ 142 ページ）が「入」で、PBC 付きビデオ CD がはいっているときに点灯します。

③ **録画予約アイコン表示**
録画予約があるときに点灯します。

④ **アングルアイコン表示 76 ページ**
マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

⑤ **タイトル表示**
タイトル番号を表示しているときに点灯します。

⑥ **残量表示**
残量時間を表示しているときに点灯します。

⑦ **ビットレート表示**
録画時設定されたビットレート値、または再生時の実際のビットレート値を表示しているときに点灯します。

⑧ **RAM, RW, VCD 表示**
RAM：DVD-RAM がはいっているときに点灯します。
RW ：DVD-RW がはいっているときに点灯します。
R ：DVD-R がはいっているときに点灯します。
VCD：ビデオ CD がはいっているときに点灯します。
CD ：CD がはいっているときに点灯します。

⑨ **HDD インジケーター**
内蔵 HDD（ハードディスク）側の動作状態を表示します。
● ：録画状態
▶ ：再生状態
● ▶：ディスク内コピー中など

⑩ **DVD インジケーター**
DVD ディスク側の動作状態を表示します。
● ：録画状態
▶ ：再生状態
● ▶：ディスク内コピー中など

⑪ **チャプター表示**
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑫ **プログレッシブ表示**
プログレッシブ方式で信号が出力されているとき点灯します。

⑬ **ダビング表示**
番組のコピーまたは移動中に点灯します。

⑭ **画質モード表示 146 ページ**
現在選ばれている画質モードが点灯します。
MN（マニュアル＝任意）／ SP（スタンダード・プレイ＝標準）／ LP（ロング・プレイ＝長時間）／ジャスト（自動）のときは「MN」「SP」「LP」の三つが同時に点灯します。

⑮ **トラック表示**
トラック番号を表示しているときに点灯します。

⑯ **チャンネル表示**
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号、ビットレートなどを表示します。

⑰ **マルチ表示**
現在の時刻、経過時間、残量、録画予約時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

■ 表示窓の見かた

表示窓切換

チャンネル表示、タイトル番号、時刻表示など、それぞれの表示をリモコンの「表示窓切換」ボタンで切り換えます。ディスクや録画されている状態によって表示が切り換わらないことがあります。

■ 表示窓の明るさを変えるには

リモコン上の「表示窓切換」ボタンを約 3 秒以上押し続けるごとに表示窓の明るさが切り換わります。

表示窓切換

普通の明るさ → 減光 → 消灯（→ 普通の明るさ）

本機で使えるディスク

録画／再生ができます

ディスク	マーク（ロゴ）	内容	備考
DVD-RAM		•片面 4.7GB（12cm） •両面 9.4GB（12cm）	21 ページ「DVD-RAM ディスクについて」をよくお読みください。
DVD-R		• 4.7GB For General Ver. 2.0（12cm）	21 ページ「DVD-R ディスクについて」をよくお読みください。 録画に使った機器やディスクによっては、録画・再生ができない場合があります。
DVD-RW		• Ver. 1.1（12cm）	22 ページ「DVD-RW ディスクについて」をよくお読みください。 録画に使った機器やディスクによっては、録画・再生ができない場合があります。

DVD-RAM は、パッケージに「このディスクは 4.7GB DVD-RAM ディスクに対応したビデオレコーダーとドライブでご使用いただけます」や「このディスクは 1 回コピーが許可された映像の記録にも対応しています」または「CPRM 対応ディスク」などと表示されたディスクを選んでお使いください

- ディスクの取扱いについては、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- ディスクにマークがあっても、データの作りかたやディスクの状態によって、再生または録画ができない場合があります。
- 本機で録画した DVD-RAM/R/RW ディスクはすべての機器での再生を保証するものではありません。また、他の機器で録画した DVD-RAM/R/RW ディスクのすべてを本機で再生できることを保証するものではありません。

再生だけができます

ディスク	マーク（ロゴ）	内容	備考
DVD ビデオディスク		• 12cm ／ 8cm • リージョン番号が 2 および ALL • 映像方式：NTSC	本機のリージョン（地域）番号は 2 です。DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に のように 2 が含まれているか、または が表示されていないと、本機では再生できません。
ビデオ CD		• 12cm ／ 8cm • 映像方式：NTSC • バージョン 1.1 および バージョン 2.0	
音楽用 CD		• 12cm ／ 8cm	
CD-R CD-RW		• 12cm • CD-DA（音楽用 CD）フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

- 本機で録画・再生できる映像方式は NTSC 方式です。
- 市販されている DVD ビデオディスクであっても再生できないことがあります。その場合は、「東芝家電修理ご相談センター」までお問い合わせください。（連絡先は裏表紙に記載されています。）

DVD-RAM ディスクについて

■本機はDVD-RAM規格Version2.0または2.1に準拠したDVD-RAMディスクだけが使用できます

この規格に準拠していない DVD-RAM ディスクはそのままでは使用できません。他の規格でフォーマットされたものをご使用になる場合は、本機のディスク初期化機能で初期化してお使いください。

●規格に準拠した DVD-RAM ディスクでも、他社の機器やパソコンで記録／編集されたもの、タイトル数が非常に多かったり空き容量が少ないものなどは、録画・編集・ダビングなどができない場合があります。また、静止画を含むタイトルなども編集やダビングができない場合があります。

●パソコンで UDF2.0 で初期化された DVD-RAM ディスクは、DVD-RAM 規格 Version2.0 に準拠しておりませんので、必ず本機で初期化しなおしてからお使いください。

●本機は著作権保護技術を使用しています。「このディスクは、1 回コピーが許可された映像の記録にも対応しています。」などと表示されたディスクを使用すれば、1 回だけコピーが許可された映像の録画ができます。表示がない DVD-RAM ディスクでは、1 回だけコピーを許された映像であっても録画できません。また、ライブラリ機能をご利用になる場合にも、同表示のあるディスクが必要です。

●3 倍速記録対応ディスクも使用できますが、ダビング速度は他の DVD-RAM ディスク同様、2 倍速記録対応となります。

■本機では、カートリッジDVD-RAMディスク(市販品)はお使いになれません

●DVD-RAM には、カートリッジ付きとカートリッジなしがあります。本機はカートリッジ付きはお使いになれません。

●カートリッジには、中のディスクが取り出せるもの(TYPE2 ／ 4)と取り出せないもの(TYPE1)があります。取り出す場合は、ディスクに付属の説明書をご覧ください。
市販品の中には、カートリッジからディスクを取り出すと、録画・編集できなくなるものがあります。

■ディスク(市販品)を使うときには

●非常に精密な情報を記録しますので、ディスクに指紋やほこりがわずかでも付くと、正常に録画・再生・編集・初期化ができなくなることがあります。ディスクは、指紋やキズなどがつきやすいため、ご使用になる場合は、十分気をつけて取り扱ってください。

●ディスクの印刷面にあるタイトル欄に文字などを書く場合は、必ず先の柔らかいペンを使ってください。ボールペンなど先のとがった硬いものは使わないでください。

■推奨ディスク *

Panasonic LM-AF120
(複数枚パック品も含みます)

●万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような場合に発生した不具合も含まれます。
・本機で録画した DVD ディスクを他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで動作(挿入、再生、録画、編集など)させた場合。
・上記の動作を行なった DVD ディスクを、再び本機で動作させた場合。
・他社の DVD レコーダーやパソコンの DVD ドライブで記録した DVD ディスクを本機で動作させた場合。
● PC 用のディスクではライブラリ機能など一部の機能が正常に働かない場合があります。

DVD-R ディスクについて

■規格

●DVD-R for General Ver.2.0は録画・再生が可能です。

●2倍速記録対応ディスク(Ver.2.1/2Xなどの表記があります。)や4倍速記録対応ディスク(Ver.2.1 /4Xなどの表記があります。)も使用できます。

●ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。

●DVD-R for Authoring Ver.1.1は使用できません。

■録画条件

●録画が禁止または制限されている映像(コピー禁止やコピーワンス)は、DVD-Rディスクに録画できません。本機ではコピーフリーのものしか録画できません。

■推奨ディスク*

太陽誘電 DR47V-TP
太陽誘電 DVDR-V120TY

■確認済ディスク*

Panasonic LM-RF120
(複数枚パック品も含みます)

DVD-RW ディスクについて

■規格

●DVD-RW Ver.1.1と表示されたディスクが使用できます。

●ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。

■録画条件

●録画が禁止または制限されている映像（コピー禁止やコピーワンス）は、DVD-RWに録画できません。ディスクにCPRM対応と表示があっても、本機ではコピーフリーのものしか録画できません。

●DVD-VRモードの記録はできません。

■推奨ディスク *

ビクター・JVC VD-RW120B
ビクター・JVC VD-RW120D
（複数枚パック品も含みます）

ご注意

- DVD-RW に繰り返し記録を行なう等で記録層の劣化が進むと、本機で録画再生が可能であっても、他の機種やパソコンでの再生ができなくなる場合があります。
- 4 倍速対応 DVD-RW（DVD-RW Ver. 1.2/4X -SPEED DVD-RW Revision2.0 規格）は使えません。

お知らせ

- 繰り返し録画できる回数には、限りがあります。

* 推奨ディスク、確認済ディスクについて
動作確認はしておりますが、すべてのディスクの動作を保証するものではありません。

ディスクの内容の区分

●一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
ビデオCDと音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。

タイトル：　DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

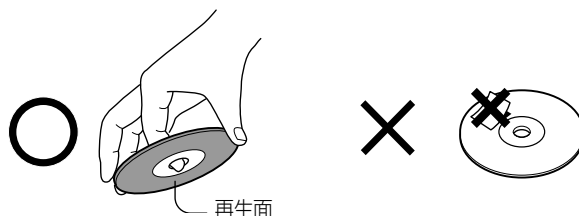
チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

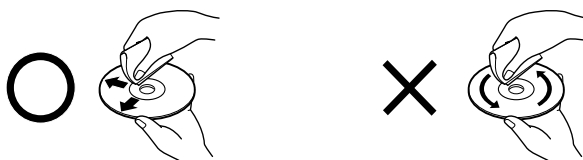
トラック：　ビデオCD ／音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

●DVD-RAM/R/RWディスクまたは内蔵HDDに録画をした場合、1回の録画を一つの「タイトル」とみなします。

ディスクの取り扱いかた

●再生面には手を触れないでください。

●ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

●ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

●よごれがひどいときは、柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

●シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

●ディスクの説明書もよくお読みください。

ディスクの保管のしかた

●直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。

●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。

●ディスクの説明書もよくお読みください。

電源を入れる/番組を見る/ディスクを入れる

電源を入れる

本体またはリモコンの「電源」を押す

電源がはいると、本体の電源インジケーターが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。

画面には、「Loading」アイコン（26ページ）が表示され本機が使えるまでの準備をしています。

電源の切りかた

本体またはリモコンの「電源」を押します。

画面右上に「Unloading」のアイコン（26ページ）が表示され、電源インジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

お知らせ

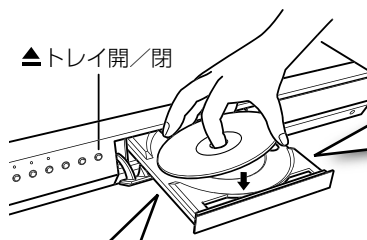
- 本機が操作中に止まってしまい、15 分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった場合は、本体の「電源」を約 10 秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データやディスク自体に障害が出る可能性が高いので、この機能を使用されるときは、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの点滅中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

本機を通してテレビを見る

本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに出ています。

「チャンネル」を押して、見たい番組を選びます。

ディスクの入れかた

1 本体またはリモコンの「トレイ開／閉」を押す

ディスクを入れたら「トレイ開／閉」を押しトレイを閉じます。

トレイロック機能

ディスクトレイが不意の操作で開かないようにロックできます。

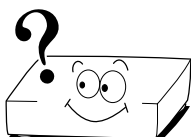
一時停止

リモコンの「一時停止」を約３秒以上押しつづける

- ロックを解除するときも、停止中に「一時停止」を約3秒以上押しつづけます。
  電源を切ると、ロックは解除されます。

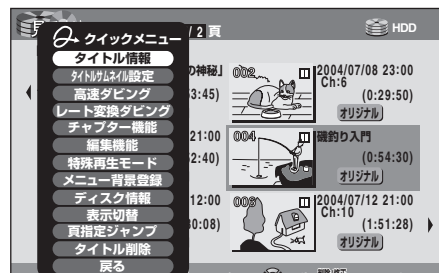
お知らせ

- ディスクトレイの出し入れは、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに置かないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイが閉まる途中で止まった場合、保護機能によって自動的にもう一度出てきます。止まった状態で無理に閉めようとすると、破損することがありますのでご注意ください。
- 万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体またはリモコンの「▲トレイ開／閉」ボタンを押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の裏表紙に記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。
- 本機で使用したときに異常を示すアラート（警告）表示が出る DVD-RAM ディスクを、本機以外の機器で録画／再生すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますので注意してください。
  ディスクを初期化して正常な状態に戻した場合は問題なく使用できます。

クイックメニューの使いかたと状態表示

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

クイックメニューの使いかた

1 「クイックメニュー」を押す

例

クイックメニュー
録画中や再生中などで、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

2 方向ボタンでメニューを選び、「決定」を押す

画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

メッセージが現れたら

操作中、メッセージ画面が表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。

選択項目が二つ

方向ボタン（◄/►）でどちらかを選んだあと（緑色で選択）「決定」ボタンを押してください。
メッセージ画面が消えます。

選択項目が一つ

内容を確認したら「決定」ボタンを押してください。
メッセージ画面が消えます。

選択項目なし

自動的に消えます。

状態表示

操作をすると、以下のようなマークが画面に約 3 秒間表示され、動作の状態を示します。

おもな状態表示
（ディスクによっては該当しないものがあります。）

- ▶ ： 再生
- II ： 一時停止
- ■ ： 停止
- ▶▶ ： 早送り
- ◀◀ ： 早戻し
- ▶▶I ： 進む方向のスキップ（頭出し）
- I◀◀ ： 戻る方向のスキップ（頭出し）
- I▶x1/2 ： 進む方向のスローモーション
- ◀Ix1/2 ： 戻る方向のスローモーション
- II▶ ： コマ送り
- ◀II ： コマ戻し
- ● ： 録画
- ●II ： 録画一時停止
- タイトルエンド ： タイトルの最後まで再生したときに表示
- ：ワンタッチスキップ
- ：ワンタッチリプレイ
- チャプター分割 ： チャプター分割
- ：進む方向の 1/20 スキップ
- ：戻る方向の 1/20 スキップ

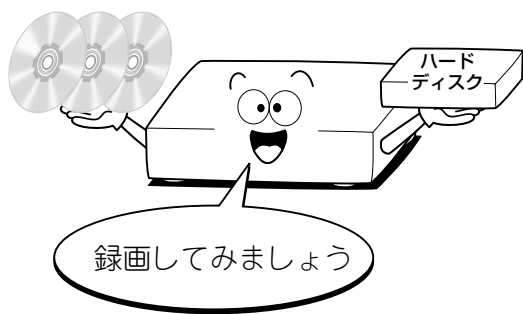
起動時／終了時のアイコン表示

起動時／終了時に画面右上に出るアイコンには以下のようなものがあります。これらが表示されている間は、本機はそれぞれ以下の処理をしています。

起動・ディスクの読み込み・録画終了

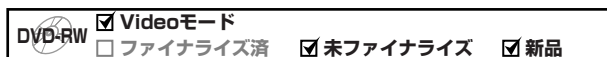
ディスクの取り出し・終了

トレイの引き出し

トレイの収納

この取扱説明書では、機能ごとにお使いになれるディスクの種類を以下のマークで表しています。
そのディスクで、できない機能のときは、マークがグレーになっています。

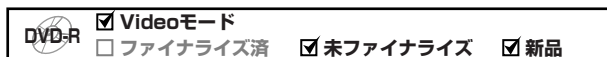
HDD ：内蔵HDD（ハードディスクドライブ）

DVD-RAM ：DVD-RAMディスク

DVD-RW ☑ Videoモード ☐ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品

DVD-RWディスク

ディスクの該当する状態に「✔」が付いています。

※「未ファイナライズ」とはタイトルが録画されていて空き容量があるディスクを表わします。

DVD-R ☑ Videoモード ☐ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品

DVD-Rディスク

ディスクの該当する状態に「✔」が付いています。

※「未ファイナライズ」とはタイトルが録画されていて空き容量があるディスクを表わします。

DVDビデオ ：DVDビデオディスク

VCD ：ビデオCD

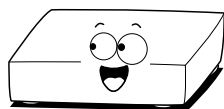
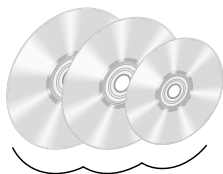
CD ：音楽用CD

また、操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

録画中にコピーガード信号を検出した場合には、録画は自動的に一時停止し、画面にはメッセージが表示されます。この状態は「一時停止」ボタンを押しても解除できません。（「停止」ボタンで録画を停止させることはできます。）コピーガード信号が継続して検出されると録画を停止します。

録　画

- 録画するディスクを選ぶ
- 録画するまえのディスクの初期化
- DVD-R/RW ディスク（Video モード）で録画するときの設定
- 番組を録画する
- 「入力自動」を使って 110 度 CS デジタル／ BS デジタル放送の番組を自動的に録画する
- ビデオデッキなどの外部機器から録画する
- 録るナビで録画予約をする
- G コード予約をする
- 録画予約では、こんなこともできます

録画するディスクを選ぶ

ディスクには、いろいろな種類と規格があります。
使用の目的などに合わせて選んでね！

使用する目的

- 不要部分の削除やチャプター分割など、録画したあとに編集をしたい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えできるように録画したい。
- １回だけ録画可能な番組（コピーワンス）を録画したい。
- TVお好み再生、追っかけ再生をしたい。

使用できるディスク

■ 内蔵HDD（ハードディスク）
■DVD-RAMディスク（Ver.2.0/2.1）

くり返し録画／消去
できます。

DVD Video Recording（VR）モードで録画
（以下「VR モード」と呼びます。）

- 本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーで再生したい。

（再生できないプレーヤーもあります。）

使用できるディスク

■DVD-RWディスク（Ver.1.1）
■DVD-Rディスク（Ver.2.0）
（HDDからタイトルをダビングする場合は、「DVD互換」が「入」で録画されたタイトルがダビング可能です）

くり返し録画／消去
できます。

一度録画すると消去して書き換えることができません。

DVD-Video（Video）モードで録画
（以下「Video モード」と呼びます。）

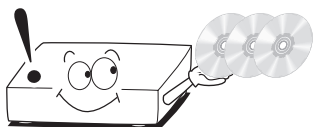
ファイナライズする

（ファイナライズすることによって、他のDVDプレーヤーで見られるようになります。（☞121ページ））

ディスクの使い分けのヒント

本機での特性と機能をディスク別にまとめた概要です。ディスクを選ぶときに参照してください。

	DVD-RAM ディスク	DVD-RW ディスク	DVD-R ディスク
本機での特性	番組のくり返し録画、お気に入りの映像集の保存などに向いています。コピーが 1 回許された映像の保存も対応ディスクを使用すれば可能です。	映像を記録して、DVD ビデオディスクとして他の DVD プレーヤーなどで再生する場合に向いています。特に DVD-R 作成前の試し作成用に向いています。 記録済みのディスクも、内容を削除したり、すべて消去するなどしてくり返し書込みができます。	映像を記録して、DVD ビデオディスクとして他の DVD プレーヤーなどで再生する場合に向いています。 記録済のディスクに、他の DVD プレーヤーでも再生できるための処理（「DVD-Video ファイナライズ処理」）をしたあとは、内容の追加・修正・削除などは一切できません。
はじめてお使いになるとき	そのままお使いいただけますが、初期化をお勧めします。	ディスクの初期化が必要です。DVD-Video 作成メニューを使う場合は、自動的に初期化されます。	そのままお使いいただけます。
録画する	○	○	○
録画した番組を削除する	○	○ ただし、ディスクに「DVD-Video ファイナライズ処理」をしたあとは、先にファイナライズを解除してから削除してください。	○ ただし、削除しても空き容量は元へ戻りません。 また、ディスクに「DVD-Video ファイナライズ処理」をしたあとでは、削除は一切できません。
番組をさらに追加して録画する（追記）	○	○ ただし、ディスクに「DVD-Video ファイナライズ処理」をしたあとは、先にファイナライズを解除してから録画してください。	○ ただし、ディスクに「DVD-Video ファイナライズ処理」をしたあとでは、追記はできません。
録画した内容に見出しをつける タイトル名変更 サムネイル設定	 ○ ○	 ○ ○	 ○ ○
見たい場面を集める（プレイリスト編集） プレイリストに沿って映像集を作る（ディスク内コピー）	○ ○	× ×	× ×
本機で録画した内容を他の機器で再生する	お使いになる機器が DVD-RAM 対応機器であれば再生できます。その機器の取扱説明書にしたがって操作してください。	本機で「DVD-Video ファイナライズ処理」をしてください。処理後は、お使いになる機器が DVD ビデオ対応機器であれば再生できます。（一部再生できない機種もあります。）	本機で「DVD-Video ファイナライズ処理」をしてください。処理後は、お使いになる機器が DVD ビデオ対応機器であれば再生できます。（一部再生できない機種もあります。）
メッセージが出てディスクが使えないときは	初期化をしてください。初期化しても使えない場合は、DVD-RAM 物理フォーマットもお試しください。	初期化をしてください。	―

録画するまえのディスクの初期化

本機の機能を十分に使うために、新品のDVD-RAMディスクも初期化しましょう。

初期化が必要なメディア

内蔵HDD
初期化不要
もしHDD自身のトラブルで正常に使用できなくなった場合は初期化することで、使用できるようになる場合があります。(149ページ)

DVD-RAM
初期化必要(新品)
- **論理フォーマット(初期化)：**
  本機の機能を十分に使うために初期化してください。
  ディスクが論理的に初期化されます。通常はこの方法で初期化してください。
- **物理フォーマット(初期化)：**
  論理フォーマットをしても使用できない場合に、この方法で初期化してください。(初期化しても使用できない場合もあります。)

初期化必要(新品)
- **論理フォーマット(初期化)**
  本機の機能を十分に使うために初期化してください。
  ディスクが論理的に初期化されます。通常はこの方法で初期化してください。

初期化不要

ディスクの初期化（論理フォーマット）

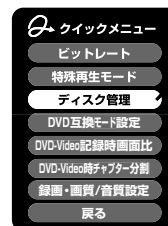
1 ディスクを入れる

24ページをご覧ください。

2 停止中に、「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

3 「ディスク管理」を選び、「決定」を押す

4 「DVD初期化」を選び、「決定」を押す

5 DVD 記録モードとディスク情報を入力する

ディスクの種類によって、表示される画面が異なります。

・ディスク番号　：変更できます。（DVD-RWは変更できません。）
・ディスク名　：変更できます。

ディスク番号

管理のため自動的に番号が割りふられますが、好きな番号（3ケタ）に設定できます。4ケタ目は、両面ディスクの区別用に「A」「B」を設定できます。

1) 方向ボタン（▲/▼）でディスク番号の「変更」を選び、「決定」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で番号を選び、「決定」を押す

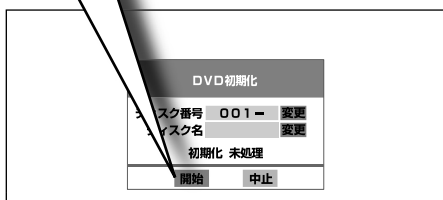
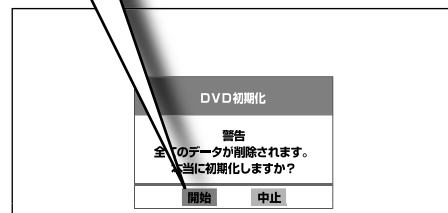
ディスク名

お好みで、ディスクに名前がつけられます。

1) 方向ボタン（▲/▼）でディスク名の「変更」を選び、「決定」を押す

2) 「文字入力のしかた」（☞56 ページ）にしたがって、ディスク名を入力する

3) リモコンの「A」を押して入力画面を消す

6 「開始」を選び、「決定」を押す

7 「開始」を選び、「決定」を押す

・初期化が始まります。

お知らせ

・ディスクに劣化や欠陥が多くなると記録ができなくなることがあります。

DVD-RAM ディスクの物理フォーマット

物理フォーマットをすることで、使用できない（何度初期化しても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった）DVD-RAM ディスクが、使用できるようになる場合があります。（使用可能になることを保証するものではありません。）

1 初期化するDVD-RAMディスクを入れる

2 停止中に、「設定」を押す

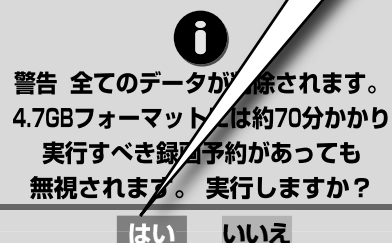
設定画面が表示されます。

設定

3 「管理設定」を選び、「決定」を押す

4 「DVD-RAM物理フォーマット」を選び、「決定」を押す

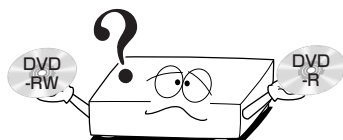
5 「はい」を選び、「決定」を押す

警告 全てのデータが削除されます。
4.7GBフォーマットには約70分かかり
実行すべき録画予約があっても
無視されます。 実行しますか？
はい いいえ

- 中止するときは、「いいえ」を選び「決定」を押す

6 終了後自動で電源を切るかのメッセージ画面が表示されたら、「はい」または 「いいえ」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM 物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットに失敗しない場合でも、記録に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- 次のような DVD-RAM ディスクに効果が期待できます。
  －物理フォーマットが正しくされていないディスク
  －ディスク上のよごれやほこりなどが原因で、書込みエラーが多く発生し、追加記録ができなくなったり、通常の初期化ができなくなったディスク
- 途中で物理フォーマットに失敗した、または中止したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。
- 物理フォーマットでエラーが発生すると、表示窓に「ERR － 01」が表示されます。
  このエラーメッセージを消すときは、リモコンの「表示」ボタンを押してください。

DVD-R／RWディスク(Videoモード)で録画するときの設定

他のDVDプレーヤーで見るためなどの目的で録画(⇨28ページ)したいときに必要な設定です。
(Videoモードで録画されます。)

設定に必要な項目

DVD-R/RWに録画するには、DVD-Video規格による制約があります。そのため、録画する前に以下の設定をしておく必要があります。

●DVD-Video記録時画面比(アスペクト比)

DVD-Video規格によって、1タイトルの中に通常の4：3放送と16：9スクィーズ放送の混在ができません。
そのため、録画前に、「4：3」か「16：9」の画面比を固定して選ぶ必要があります。

4：3固定：　アスペクト比を4：3で固定します。
16：9固定：アスペクト比を16：9で固定します。

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
DVD-Video作成を前提としていません。画質・音質の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。(DVD-Videoモードディスクに直接記録する際、「切」を選んだ場合も「入(主)」で記録されます。)

入(主音声)：
音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入(副音声)：
音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

●DVD-Video時チャプター分割

1タイトルをいくつかのチャプターに分ける設定です。チャプターを作ることで、シーンをとばすときに便利です。

切：チャプターの分割をしません。
5分、10分、15分、20分：
　チャプター分割の間隔を選びます。
- チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態で変わります。

お知らせ
- 「ダビング」におけるこれらの設定による機能は、「レート変換ダビング」の時だけ働きます。

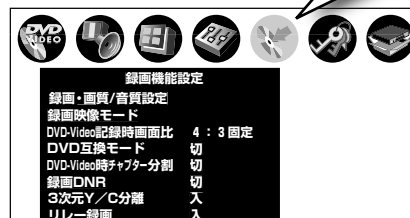
設定のしかた

1 停止中に、「設定」を押す

設定

設定画面が表示されます。

2 「録画機能設定」を選び、「決定」を押す

決定

3 「DVD-Video記録時画面比」を選び、「決定」を押す

決定

4 方向ボタン(▲/▼)で設定する内容を選び、「決定」を押す

- 手順3～4で同様に「DVD互換モード」と「DVD-Video時チャプター分割」を設定してください。

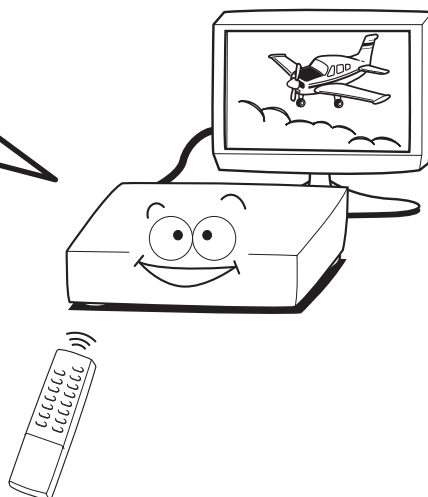
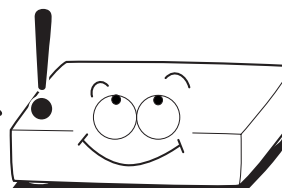
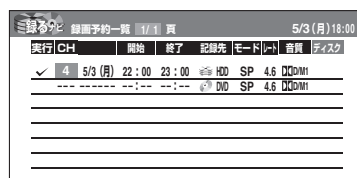
本機で選べる「録画」方法

通常録画

現在見ている番組をすぐ録画できます。
従来のビデオテープのように録画の上書きの心配がないので簡単に録画できます。

●テレビの録画

●デジタルチューナーからの録画

●ビデオデッキなどの外部機器からの録画

Gコード予約

新聞のテレビ覧や雑誌、インターネットのテレビ番組表に載っているGコードを入力すれば簡単に予約録画ができます。

リモコンの「Gコード」を押し、番組のGコードを入力して直接本体に転送します。
Gコードを「録るナビ」画面上からも入力して予約することもできます。

番組を録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

準備

- DVD-RAM/RW/Rに録画するときは、ディスクを入れます。
- DVD-R/RWに録画するときは、はじめに必要な設定をしてください。(33ページ)

1 録画先を選ぶ

HDD ：内蔵 HDD（ハードディスク）に録画します。

DVD ：DVDに録画します。

内蔵 HDD と DVD に同時に録画することはできません。

2 「入力切換」をくり返し押し、録画する放送などを選ぶ

ボタンを押すたびに、内容が変わります。

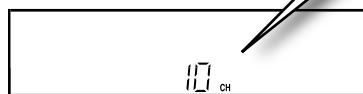
チャンネル ：受信している地上放送を録画

L1～L-3、LU ：外部機器からの録画(42ページ)

- 「入力切換」ボタンは5秒以上押し続けると入力自動録画機能(40ページ)が働きますのでご注意ください。

3 録画するチャンネルを選ぶ

本体表示窓（例）

10 CH

番号ボタンでも選べます。

例：チャンネル6を選ぶ 0 → 6

例：チャンネル10を選ぶ 1 → 0

- 録画中は、チャンネルの変更ができません。

4

録画モードを選ぶ

録画モード

本体表示窓(例)

SP LP MN 選んでいる録画モードが表示されます。

「録画モード」を押すたびに録画・画質／音質設定のNo.ごとに変わります。

例 MN→SP→LP→MN→MN
(1) (2) (3) (4) (5)

例：DVD-RAMディスク片面4.7GBに記録

録画モード	記録時間	画質
SP	約2時間	標準
LP	約4時間	SPより劣る
MN	自由に変更できます。右の「画質・音質を変える」をご覧ください。	

- 録画中は、録画モードの変更ができません。
- 「表示窓切換」ボタンを押して、本体の表示窓にBITRATEと表示されている状態にするとモードとレートが表示されます。

5

「録画」を押して、録画をはじめる

録画

- 連続して録画できる時間は、1回の録画につき最長9時間です。これを超えると、自動的に停止します。

録画を停止する／一時停止をする

「停止」を押す

録画を終了します。

録画中に「一時停止」を押す

もう一度押すと、録画がはじまります。

お知らせ
- 録画中に一時停止することで、自動的にチャプターの境界ができます。

録画中にチャプターを作成する

録画中に「チャプター分割」を押す

チャプター分割

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

お知らせ
- DVD-R/RW に録画したタイトルは、あとからチャプター分割できません。

画質・音質を変える

「録画モード」ボタンを使わずに、画質・音質を自由に変更できます。

1) 停止中に、「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で「録画・画質／音質設定」を選び、「決定」を押す

3) 録画先と、その設定を選ぶ

- 方向ボタン(◀/▶)で録画先のHDDかDVDを選ぶ
- HDDまたはDVDの録画モード(設定番号1〜5)を「値変更」(I◀◀/▶▶I)で選ぶ

設定番号の設定内容を変更できます。変更したい「モード」「レート」「音質」を方向ボタンで選び､「値変更」ボタンで設定します。

4) 「決定」を押す

設定画面が消えます。

録画チャンネルを変える

1) **録画中に「一時停止」を押す**

一時停止

録画が一時停止します。

2) **「チャンネル」を押し、録画するチャンネルを変える**

チャンネル

3) **「一時停止」を押し、録画を再開する**

録画中に、録画の終了時刻を設定する

1) **録画中に「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー

「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン(▲/▼)で「録画終了時刻設定」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、「値変更」を押して設定を変える**

フレーム/値変更

4) **「決定」を押す**

終了時刻を設定したあと、すぐに録画を停止する場合は、本体の「停止」(■)を2回押します。

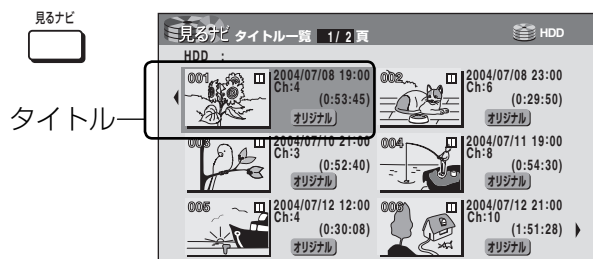
録画終了後に自動的に電源を切るには、「クイックメニュー」を押し、「終了後電源切る」を選び、「決定」を押してください。

お知らせ

- 録画終了時刻を設定すると、録画予約となって本体表示窓に録画予約表示(「🕘」)が点灯します。
- 終了時刻は、現在の時刻よりも5分以降の時刻にしか設定できません。
- 終了時刻を設定しても空き容量がなくなると録画を終了します。また、録画開始から9時間を過ぎるとその時点で録画を終了します。
- 録画できる最大のタイトル数は、DVD-RAM/R/RWディスクは99、内蔵HDDは396です。これを超えると空き容量があっても録画ができなくなります。
- 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
- モノラル放送は、録画するとステレオ音声として左右に同じ音声が記録されます。
- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を記録したときは、ステレオ音声として記録されます。
- DVD互換モード「切」で録画する場合、再生時に音声の主・副が切り換えられますので、二ヵ国語放送録画が可能です。再生時は「音多」ボタンで出力する音声を選んでください。
- DVD互換モード「入」で録画した場合は、再生時に音声の切り換えができません。特に外部入力で二ヵ国語音声の番組を録画するときは、ご注意ください。
- ディスクの記録状態によって、「録画」ボタンを押してから実際に録画が始まるまでの時間には若干の差があります。
- 録画中に録画予約の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- レート1.4または1.0Mbps、画面比16:9の設定でDVD-R/RWへ録画すると、画面比を4:3に変更して録画されます。

録画中に、録画してある別のタイトルを再生する（別タイトル再生）

内蔵 HDD や DVD-RAM の録画中に内蔵 HDD や DVD に録画してある別のタイトルを再生することができます。

1) 録画中に、「見るナビ」を押す

2) 方向ボタンで、見たいタイトルを選び、「決定」を押す

選んだタイトルの再生が始まります。

「停止」ボタンを押すと再生が止まり、録画中の画面に戻ります。もう一度「再生」ボタンを押すと、止めた続きを再生します。

お知らせ

- 別タイトルの再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 別タイトル再生中は、以下のことはできません。
  －プログラム再生（リピート、イントロスキャンなど）
  －編集（プレイリスト作成、ダビング、タイトル／チャプター名設定、サムネイル設定など）
- リレー録画（54 ページ）または AB 面録画（54 ページ）のりしろ部分の録画中は HDD 別タイトル再生はできません。
- リレー録画または AB 面録画で DVD-RAM の別タイトル再生中、のりしろ部分到達時は再生を停止します。

あとで DVD-R/RW に記録する内容を内蔵 HDD や DVD-RAM に録画する

あとで DVD-R/RW にダビングする録画のときは、「DVD 互換モード」を「入」にしてください。
（33 ページ）

ディスクの空き容量を調べる

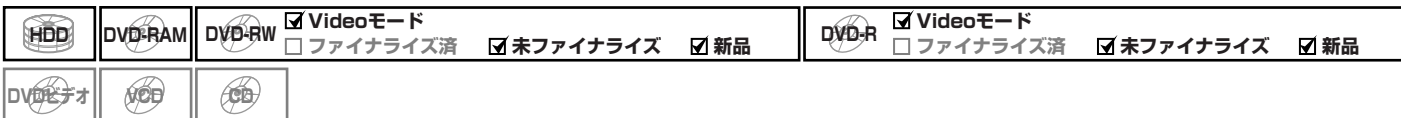
1) 「残量表示」を押す

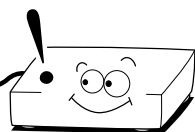
残量表示

画面の下側に、ドライブごとの現在の残量が表示されます。本体表示窓には選択中のドライブの残量が表示されます。

2) 残量を確認したら、もう一度「残量表示」を押して表示を消す

「入力自動」を使って110度CSデジタル／BSデジタル放送の番組を自動的に録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

番組が始まった！

BSデジタルチューナー
110度CSデジタルチューナー
地上デジタルチューナー

チューナーの電源がはいると本機の録画が自動的に始まり、チューナーの電源が切れると、本機の録画も停止する便利な機能です。
（番組予約機能のあるチューナー使用時）

準備

- 準備・簡単操作編の「デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続」をしてください。（16ページ）
- DVD-RディスクまたはDVD-RWディスクを使用すると、有料放送などの「1回だけ録画可能な放送」は録画できません。そのときは、内蔵HDDまたはDVD-RAMディスクを使用してください。

1

BSデジタルチューナー／110度CSデジタルチューナー／地上デジタルチューナーなどの番組予約を設定して、待機状態にする

接続するチューナーの取扱説明書をお読みください。

2

「HDD」または「DVD」を押し、記録先を選ぶ

HDD：内蔵HDDに録画します。

DVD：DVD-RAM/R/RWディスクに録画します。

3

「入力切換」を約5秒以上押しつづける

入力切換

- 入力自動録画が「入」になります。
  本体表示窓に「L-AUTO」が表示されます。
- チューナーの電源がはいると本機も自動的に電源がはいり、録画を開始します。チューナーの電源が切れると、本機の録画も停止します。

入力自動録画モードを解除するには

もう一度、「入力切換」ボタンを約5秒以上押しつづける

入力切換

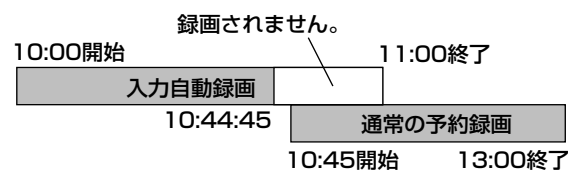
本機表示窓の「L-AUTO」が消灯します。

ご注意

- 入力自動録画機能による録画が完了したら、すぐに入力自動録画モードを解除してください。意図しない番組が録画されたり、一部の機能が使用できない場合があります。

お願い

- 入力自動録画の際、本機の電源がはいってから実際に録画できる状態になるまでに少し時間がかかりますので、番組の冒頭が録画できない場合があります。気になる場合は、BSデジタルチューナー／110度CSデジタルチューナー／地上デジタルチューナー側の予約とのほかに、本機の「録るナビ」で録画予約をしてください。

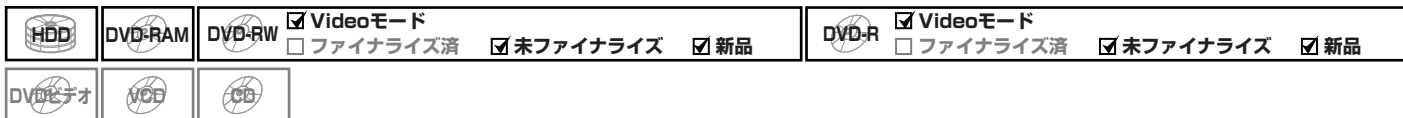
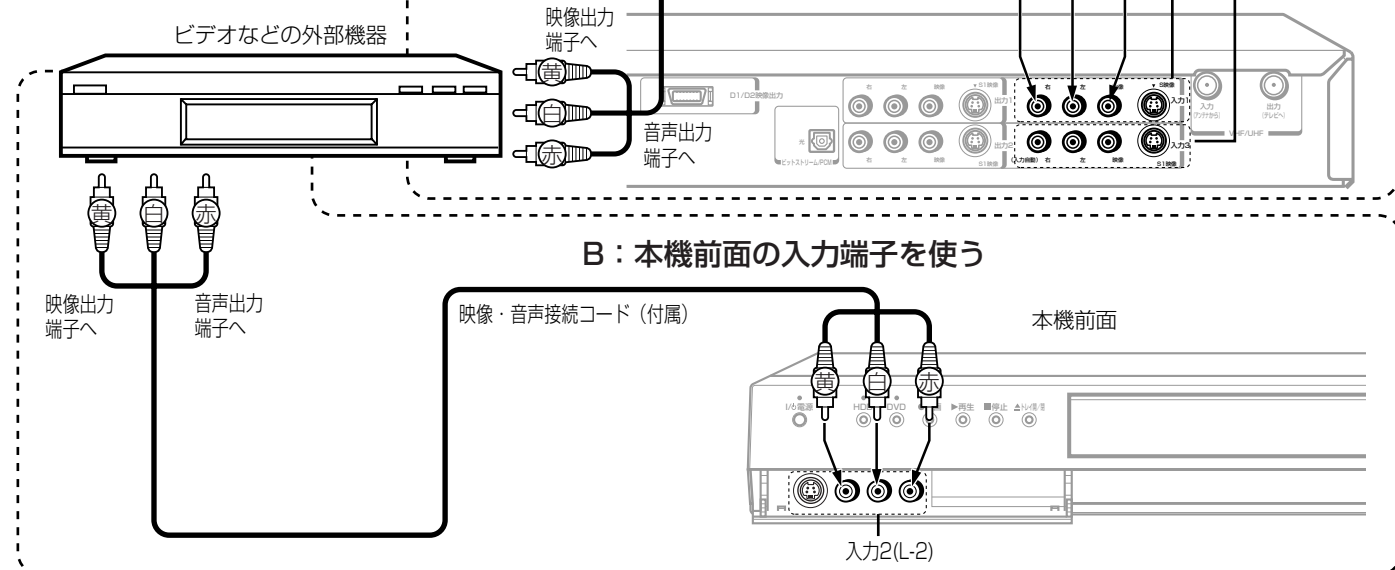
入力自動録画と通常予約の予約時刻が重なっているとき

- 上記のように、入力自動録画と通常の予約録画が重なると、通常の予約録画が優先して働きます。
- 通常の予約中に、チューナー側の予約が設定されていても、入力自動録画は開始されません。
- 前の録画がDVD-R/RWの場合は、終了処理のために、次の予約録画の約2分前に録画が終了します。終了処理のあいだは、DVD-R/RWの操作はできません。

お知らせ

- 本機の入力3端子に接続したチューナーでデジタル衛星放送を見るときは、リモコンの「入力切換」ボタンで「L-3」を選んでください。
- コピー禁止の番組は録画できません。詳しくは、各デジタルチューナー側の取扱説明書をご覧ください。
- 1回だけ録画可能な映像（コピーワンス）は内蔵HDDまたはDVD-RAM（CPRM対応ディスク）ディスクに録画できますがDVD-R/RWでの録画はできません。録画したコピーワンスの映像は内蔵HDDから　DVD-RAM（CPRM対応ディスク）への移動はできますが、ダビングやその他の編集が制限されます。DVD-RAMから内蔵HDDへは移動できません。
- DVD-R/RWに録画する場合やあとでDVD-R/RWに書き込む場合には、あらかじめ接続されているチューナー側で希望する音声を選んでおいてください（たとえば二カ国語放送で日本語を選ぶ）。本機への外部入力の音声は「DVD互換モード」（33ページ）の設定にかかわらず、ステレオ方式でそのまま記録されます。
- 入力自動録画が終了したら自動的に電源が切れるように設定するには、入力自動録画中に「クイックメニュー」を押してクイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び「決定」を押します。

ビデオデッキなどの外部機器から録画する

HDD　DVD-RAM　DVD-RW ☑ Videoモード □ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品　DVD-R ☑ Videoモード □ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ ☑ 新品

DVDビデオ　VCD　CD

ビデオデッキなどを接続して、それら外部機器からの番組を本機で録画します。

外部機器から録画するときのヒント！

●ビデオテープを再生する前に、ビデオデッキのコンディションを整える

ヘッドクリーニングや、トラッキング調整をして、ビデオテープが最良の状態で再生できるようにしてください。再生の状態が良くないと、再生された信号にノイズが混ざって、コピー禁止信号に誤判別してしまい、本機に録画できない場合があります。

ビデオデッキ間のダビングに使用する「ダビングモード」などは使わずに、通常テレビで鑑賞する状態で再生してください。TBC（タイムベースコレクタ）機能なども、コピー禁止信号と誤判別させる信号を付加してしまう場合があるので、このような場合はその機能を使用しないでください。

なお、ビデオデッキ側で調整しても、録画時点の状態や、ビデオテープの使用および保管状態によっては、本機で録画できない場合があります。

●本機で録画中にビデオデッキ側を操作しない

ビデオデッキの再生や停止、静止画の前後や早送り再生（CUE）や早戻し再生（REVIEW）のときには、ノイズが発生する場合があります。これらのノイズをコピー禁止信号と誤判別してしまう場合があります。最初にビデオデッキ側で再生を開始させ、映像が安定してから、本機での録画を開始してください。録画中はビデオデッキ側の操作はせずに、ダビングしたい部分の再生がすべて完了してから、本機の録画を停止し、ビデオデッキを停止してください。途中に不要な部分があってもそのまま録画して、本機の編集機能で不要部分を削除してください。途中でビデオデッキを操作する場合は、本機の録画を一時停止するか、または停止してください。ビデオデッキの操作後、再びビデオデッキの再生が安定してから、本機での録画を再開してください。

●カメラ一体型ビデオから入力して録画する場合

再生や操作に関する注意点は、ビデオデッキと同様です。

カメラ一体型ビデオを再生するときは、バッテリーではなく、AC アダプターを使ってください。

録画中にバッテリーが消耗すると、正しく録画できないことがあります。

1

入力切換

「入力切換」をくり返し押して、本体表示窓に「L-1」、「L-2」、「L-3」を表示させる

押すごとに表示が切り換わります。

L-1： 背面の入力1端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-2： 前面の入力2端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-3： 背面の入力3端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-U： 再生している番組を録画します。(110ページ)

2

HDD

DVD

「HDD」または「DVD」を押し、記録先を選ぶ

HDD：内蔵HDDに録画します。

DVD：DVD-RAM/R/RWに録画します。

3

外部機器を再生状態にする

4

録画

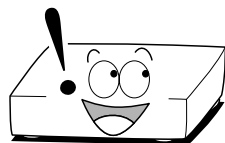
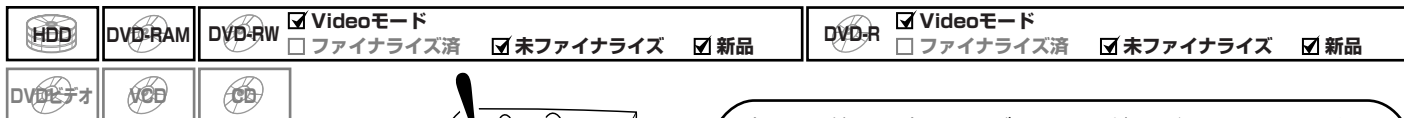
本機の「録画」ボタンを押して、録画をはじめる

- 録画を終了するときは、「停止」を押します。

お知らせ

- DVD オーディオや SACD の再生機を外部入力に接続しても、本機は従来の音楽用 CD の音声帯域にしか対応できません。本機から出力される音声や記録される音声は、従来の音楽用 CD と同等の音質になります。接続する機器の説明書もご覧ください。
- DVD-R/RW に録画する場合やあとで DVD-R/RW に書き込む場合には、あらかじめ接続されている機器側で希望する音声を選んでおいてください。（例えば二カ国語放送で日本語を選ぶ。）
- 録画が禁止または制限されている映像（コピー禁止やコピーワンス）は DVD-R/RW へ録画できません。コピーワンスの映像は、内蔵 HDD、DVD-RAM(CPRM 対応ディスク）へ録画できます。
- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります

録るナビで録画予約をする

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

録画予約は、録るナビ画面で手軽に行ないましょう。
それぞれの項目を設定してください！

1 停止中に、「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

決定 を押す（設定できる状態になります。）

2 方向ボタン（◀/▶）で設定する項目を選び、「値変更（II◀/▶II）」で設定する

「✓」がある番組の予約録画を実行します

録画する先を選ぶ
- HDD： 内蔵HDDに録画
- DVD： DVDディスクに録画
- AB面： AB面録画

（⇨54ページ）

録画するチャンネルを選ぶ

設定内容の詳細は46ページ

録画したい番組の日付を設定する

開始・終了時刻を設定する

リモコンの番号ボタンでも設定できます。

録画モードを選ぶ
- SP： 標準
- LP： 長時間録画
- ジャスト： 「操作編」をご覧ください。
- マニュアル：自由に設定できます。

「レート」を設定します。レートを高くすると高画質になります。

音質を選ぶ
- DD D/M1：標準の音質です。
- DD D/M2：DD D/M1より良い音質です。
- L-PCM：CD同等の音質。録画可能時間が短くなります。

内容の設定は方向ボタン（▲/▼）でもできます。

3 各項目の設定が終わったら、「決定」を押す

4 次の新しい番組を予約するときは、カーソルを次の行に合わせて、「決定」を押す

手順2～4を繰り返します。

5 すべて録画予約をしたら「録るナビ」を押す

録画予約が設定されました。

お知らせ

- 予約録画の開始時刻になったときに、ディスクトレイが開いていると、DVD側の予約録画は実行されません。あらかじめ録画するディスクを本機に入れておいてください。

予約内容を変更する

1) 「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で、修正したい録画予約を選び、「決定」を押す

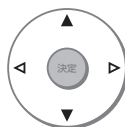
3) 操作手順２～３の方法で録画予約を変更する

4) 「録るナビ」を押して画面を終了する

予約内容を削除する

1) 「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で、削除したい録画予約を選ぶ

3) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

4) 方向ボタン（▲/▼）で、「予約キャンセル」を選び、「決定」を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

5) 「録るナビ」を押して画面を終了する

録画予約実行中に録画を止める

録画先（「HDD」または「DVD」）を押したあと、本体の「■」（停止）を２回押す

■停止

一度押すとメッセージが表示されますので、その間にもう一度押します。
（ナビ画面などの表示中は働きません。）

操作手順 2 の設定内容の詳細(☞44 ページ)

実行	✓	「✓」がある番組の予約録画を実行します。
予約CH	1～64 ポジション、 L-1～L-3	録画したい番組のチャンネルを設定します。 (スキップ設定したチャンネルは表示されません)
日付	今日から2ヵ月先(62日)の日付まで、 毎日曜日~毎土曜日、月ー木曜日、 月ー金曜日、月ー土曜日、毎日	録画したい番組の日付を設定します。
開始	0:00～23:59	録画の開始時刻です。(初期値として 10 分後の時刻が表示されます。)
終了	0:00～23:59	録画の終了時刻です。(現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内が設定できます。)
記録先	DVD	DVD-RAM/R/RW に録画したいとき。
	HDD	内蔵 HDD に録画したいとき。
	AB 面	AB 面録画 (☞54 ページ) をするとき。「モード」は自動的に「ジャスト」になります。
モード (画質)	SP	録画時間、画質とも標準の設定です。(音質設定の「L-PCM」を選ぶと設定できません。)
	LP	長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。(音質設定の「L-PCM」を選ぶと設定できません。)
	マニュアル	レート(ビットレート)を任意に設定できます。
	ジャスト	記録直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。(ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで記録できません。)内蔵 HDD に記録すると、DVD4.7GB の未使用ディスクにダビングできる時間分を記録します。2 時間半以上の番組は設定できません。
レート (ビットレート)	1.0、1.4 2.0～9.2	録画モードが「SP」、「LP」、「ジャスト」では指定できません。2.0～9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。(音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。)
音質	DD D /M1	標準の音質です。
	DD D /M2	DD D /M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM	圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。

DD D /M1、DD D /M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 としてDD D /M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 としてDD D /M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

- 録画予約時刻を設定するとき、リモコンの番号ボタンで0:00～30:59まで入力することができます。24:00以降(25:00、26:00など)を入力する場合は番号ボタンを使って入力します。
- レート設定をおおよそ「4.0Mbps」より低く設定した場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- 内蔵HDDとDVD-RAM/R/RWの両方同時に同じ内容を録画できません。(リレー録画とAB面録画を除く。)
- DVDドライブの再生中に内蔵HDDへの予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止します。

予約内容の詳細を設定する

それぞれの予約内容ごとに、詳細な設定ができます。

1) 録るナビ画面で、詳細設定したい予約を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

2) 「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させる

3) クイックメニュー上の設定したい項目を選び「決定」を押す

4) 方向ボタンで設定し、「決定」を押す

■ DVD 互換モード

DVD-R/RW で録画するときに設定します。（内蔵 HDD に録画しておいて、あとから DVD-R/RW にダビングするときも設定しておきます。）

DVD-Video 規格によって、音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：

DVD-Video 作成を前提としていません。画質・音質の設定によっては、DVD-Video 作成ができない場合もあります。（DVD-Video モードディスクに直接記録する際、「切」を選んだ場合も「入（主）」で記録されます。）

入（主音声）：

音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入（副音声）：

音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

■ DVD-Video 記録時画面比

DVD-R/RW で録画するときに設定します。（内蔵 HDD に録画しておいて、あとから DVD-R/RW にダビングするときも設定しておきます。）

DVD-Video規格によって、1タイトルの中に通常の4：3放送と16：9スクィーズ放送の混在ができません。

そのため、録画前に、「4：3」か「16：9」の画面比を固定して選ぶ必要があります。

4：3 固定：アスペクト比を 4：3 で固定します。

16：9 固定：アスペクト比を 16：9 で固定します。

■録画・画質／音質選択

登録してある画質／音質設定（1 ～ 5）が選べます。

■予約名変更

録画予約する番組の予約名を設定できます。入力画面で入力してください。56 ページ

■ジャンル設定

録画予約する番組のジャンルを設定できます。

■無音部分チャプター分割

音声が無い（聴感上音のない）部分で自動的にチャプター分割をする機能です。

たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲間頭出しの目安などに利用できます。完全なチャプター分割をしたり、あるいは完全に無音の部分でだけ自動的にチャプター分割をする機能ではありません。

切：この機能は働きません。

入：無音部分でチャプター分割をします。

お知らせ

- 番組の内容や無音部分の状態によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。また、曲の中でも、無音部分やそれに近い部分があるとチャプター分割される場合もあります。
- 録音入力レベルの設定値によっては、チャプター分割されない場合や分割位置が異なる場合があります。
- 「入」にしたときは、自動的にたくさんのチャプターが作成されるため、チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成は別の方法も含めてできなくなります。その場合は、チャプターを結合するなどしてチャプター数を減らしてください。
- DVD-R/RW では、この機能は働きません。「DVD-Video 時チャプター分割」で選んだ間隔でチャプター分割ができます。33 ページ

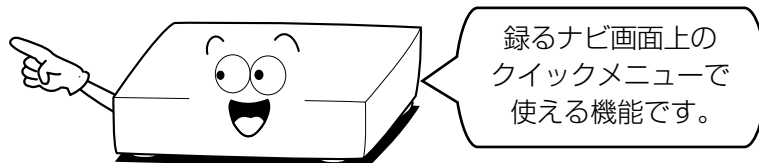
■最高画質レート容量節約

最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに設定します。通常は最高レートの 9.2Mbps で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。

切：この機能は働かせず、通常の録画をします。

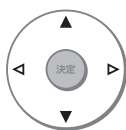
入：この機能を働かせます。

- 音質の設定が「L-PCM」のときは、画質が「マニュアル 8.0Mbps」に設定されます。「L-PCM」以外のときは、「マニュアル 9.2Mbps」に設定されます。
- 映像によっては使われる容量に差が出ない場合もあります。

クイックメニューから使えるその他の機能

■録画予約一覧から予約を取り消す

1) 「録るナビ」を押す

録るナビ-録画予約一覧が表示されます。

2) 取り消したい予約を方向ボタン（▲/▼）で選ぶ

3) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

4) 「予約キャンセル」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

メッセージを確認して、予約を取り消します。

- 予約録画実行中は、予約の取り消しはできません。

■予約履歴（前と同じ番組を予約する）

1) 「録るナビ - 録画予約一覧」画面で「クイックメニュー」を押す

2) 「予約履歴一覧」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

現在時刻から予約履歴一覧が表示されます。

- スキップ（I◀◀/▶▶I）ボタンで前後のページに移動できます。

3) 録画したい番組の予約を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

録画予約画面に情報が入力されます。

修正したい項目を操作をして、予約内容を設定してください。

■予約履歴を削除するには

1) 予約履歴一覧画面で削除したい予約履歴を方向ボタン（▲/▼）で選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押し、「予約履歴削除」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

予約履歴が削除されます。

- 全部まとめて削除するときは、「全予約履歴削除」を選んでください。

クイックメニューから使えるその他の機能（つづき）

■残量計算をする

複数の予約を行なう場合、容量が不足していないかを確認できます。その確認した結果に合わせて、録画する番組の画質・音質の選択をする場合に使います。

1) **「録るナビ - 録画予約一覧」画面で、「クイックメニュー」を押す**

2) **「残量計算」を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

残量計算画面が表示されます。

3) **予約項目を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す**

行の先頭にチェックマークがついている予約に対してだけ、残量を計算します。残量計算の結果は、ただちに画面下のグラフに表示されます。

チェックマークがついていない場合、「値変更」を押して、チェックマークをつけます。

4) **残量を調整したい場合は、予約データを修正する**

変更できるのは「記録先」、「モード」、「レート」および「音質」です。最高画質レート容量節約「入」のときは「モード」「レート」は変更できません。

変更したい項目を選んで「決定」を押すと、編集モードになり、「値変更」で変更できます。

変更後はもう一度「決定」を押して決定します。

5) **「A」を押す**

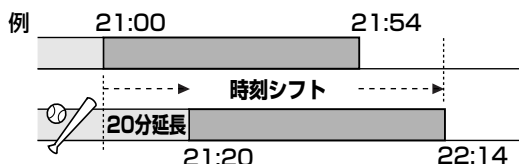
Ⓐ 予約データが更新されます。

6) **「録るナビ」を押して画面を終了する**

お知らせ

- 予約ディスク（➡55 ページ）を入れているときは、その予約ディスク以外の DVD-RAM ディスクの予約には残量計算は働きません。
- 一度にできる残量計算は、録画開始時刻の近い順に最大 8 件までです。
- 録画中または予約録画準備中の、予約データは更新できません。録画中または予約録画準備中でも、約 5 分以降の予約データの更新は可能です。
- ファイナライズ後の DVD-R/RW ディスクを入れたときは、4.7GB のディスクとして表示されます。

■録画の開始時刻／終了時刻をずらす

予約録画開始前に野球中継などがある場合、野球中継の放送延長などで、番組の終了時刻がくり下がる可能性があるとき、簡単に録画の時間帯をずらせます。

1) 「録るナビ」を押す

録るナビ

「録るナビ - 録画予約一覧」画面が表示されます。

2) 時間帯をずらしたい録画予約を方向ボタン（▲/▼）で選ぶ

3) リモコンのふたをあけ、「録画延長」を押す

設定画面になります。

4) 「録画延長」をくり返し押す

押すたびに、開始時刻と終了時刻が 10 分ずつ最大 60 分まで後にずらせます。

5) 「決定」を押す

6) 「録るナビ」を押して画面を終了する

ご注意

- 毎週や毎日などの予約の場合、ずらした開始時刻、終了時刻は必要に応じて元に戻してください。

■予約録画が終了したら自動的に電源を切る

1) 予約録画の実行中に「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

2) 方向ボタン(▲/▼)で「終了後電源切る」を選び､「決定」を押す

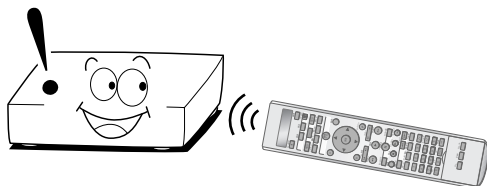
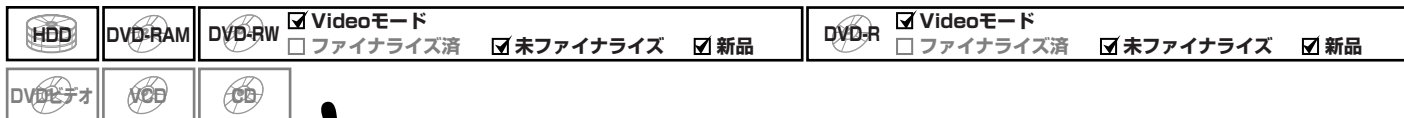
■予約録画が終了しても電源入りを継続する

本体の電源が待機の状態で開始された録画の場合、録画終了後に自動的に電源が切れますが、自動的に電源が切れないようにできます。

1) 予約録画の実行中に「クイックメニュー」を押す

2) 「終了後電源入り継続」を選び「決定」を押す

G コード予約

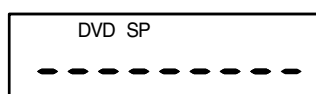
HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

それぞれの番組についている G コードを入力して手軽に予約ができます！

準備

• G コードを使って予約するためには、ガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります（準備・簡単操作編）。ガイドチャンネルが間違っていると、違う番組を録画してしまいます。

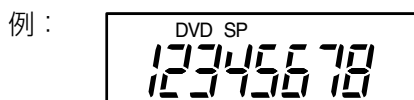
1 「G コード」を押す

Gコード

DVD SP

表示部に設定画面が表示されます。

2 番号ボタンで、G コードを入力する

例：

DVD SP
12345678

• G コードは新聞・雑誌などのテレビ欄でお調べください。
• G コード入力を間違えたときは、「修正／削除」を押して数字を消してから、入力しなおします。

お知らせ

• 0 から始まる番号を入力したときは、9 ケタまで数字が入力されます。

3 「HDD」または「DVD」を押して、記録先を選ぶ

HDD：内蔵 HDD に録画します。
DVD：DVD-RAM/R/RW に録画します。

4 録画モード（画質）を設定する

「録画モード」を押すたびに「SP」「LP」「MN」が切り換わります。

SP ：標準の設定。

LP ：長時間録画したいとき。SP より画質は下がります。

MN：マニュアルで設定した画質。

5

サーチ/転送

本体に向けて「転送」を押す

予約の転送に成功すると、本体のブザーが「ピー」と鳴ります。（失敗時は「ピッピッピッ」と鳴りますので、もう一度「転送」を押してください。）
本体表示窓に、転送した内容が表示されます。

6

つづけてG コード予約するときは、操作手順2 〜5 の操作をする

7

予約が終わったら､｢G コード｣を押す

リモコン表示部の表示が消えます。

お知らせ

- 同時に予約できるのは最大で 32 件です。すでに 32 件予約されているときは、転送エラーとなります。どれか予約内容を取り消してから予約してください。（45 ページ）
- 番組によっては、数分長めに予約されることがあります。
- 次の場合、予約内容が転送されず、エラーになります。
  －実際にない G コードを入力したとき
  －ガイドチャンネルの設定がされていないとき
- 「録るナビ」画面表示中には、G コードを使った録画予約はできません。
- 二つの番組を続けて予約しているとき、前の番組を延長しても、次の番組の開始時刻になると次の番組が録画されます。
- ガイドチャンネルの設定が正しくないと、予約したチャンネルで録画されません。

G コード予約後の予約内容の修正

G コード転送後、「録るナビ」画面で予約内容を確認し、必要があれば「録るナビ」画面上で、予約内容を変更してください。（45 ページ）

- DVD-R/RW に録画する場合は、予約の DVD 互換モードを「入（主音声）」または「入（副音声）」に設定してください。（47 ページ）また、G コード予約では必ず DVD 互換モードが「切」で設定されてしまうため、DVD-Video 作成を前提にする場合は「録るナビ」で DVD 互換モードを「入」に変更してください。

録画予約では、こんなこともできます

AB 面録画 HDD DVD-RAM

AB 面録画は、1 枚の両面 DVD-RAM(9.4GB) や 2 枚の片面 DVD-RAM(4.7GB) に、1 件の予約内容を高画質で録画できる機能です。
長時間にわたる内容をよりきれいな画質で DVD-RAM に保存したい場合に便利です。
AB 面録画では、録画内容の前半と後半を、それぞれ DVD-RAM と内蔵 HDD が録画します。録画のあと、後半を DVD-RAM にダビングすることで、二つの面それぞれに半分ずつ最大限の高画質で保存した DVD-RAM ライブラリができあがります。

お知らせ
- ＡＢ面録画に使用する DVD-RAM は、本機で録画する前に、初期化した無録画の 12cm の片面 4.7GB、または 12cm の両面 9.4GB をお使いください。8cm のディスクは使用できません。あわせて、内蔵 HDD 側にも DVD-RAM1 枚分の空き容量があることも確認してください。
- DVD-R/RW には AB 面録画はできません。

■設定するには

44 ページの操作手順 2 で、「記録先」に「AB 面」を選んでください。（「モード」は自動的に「ジャスト」が設定されます。）

予約設定が完了すると表示窓に「⏲」が表示されます。

●録画動作中は

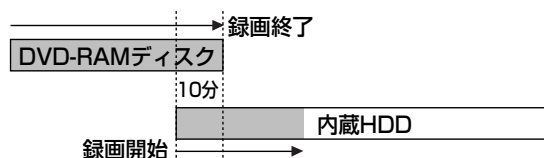
DVD-RAM から内蔵 HDD に切り換わる部分の約 10 分間は、両方のディスクに同じ内容が録画されます。この約 10 分の部分を、のりしろ部分と呼びます。
のりしろ部分は、前後のおおよその位置にチャプター境界が自動的に作られるため、不要な場合、あとで削除することができます。
本機に DVD-RAM がはいっていなかったり、入れた DVD-RAM にわずかでも録画内容が残っていた場合は、録画のすべてが内蔵 HDD 側に行なわれます。この場合は、のりしろ部分は作られず、分割点にチャプター境界がある、一つのタイトルとして録画されます。
ＡＢ面録画では、画質モードはつねに「ジャスト」に設定され、空き容量から自動的に画質レートを算出して録画します。ただし、内蔵 HDD に画質モードを「ジャスト」にして録画した場合とくらべると、ＡＢ面録画では画質レートが低くなります。これは、ＡＢ面録画では画質レートが録画時間にのりしろ部分の約 10 分を加算して算出されるためです。DVD-RAM に録画できずに内蔵 HDD に録画される場合も、算出時にのりしろ部分が加味されているので、画質レートは低くなります。

●録画終了後には

内蔵 HDD に録画された後半部分を、DVD-RAM にダビングしてください。両面ディスクの場合には裏面へ、片面ディスクの場合には準備したもう一枚のディスクにダビングします。ダビングの手順は 102 ページをご覧ください。
のりしろ部分を削除したい場合は、61 ページの手順にしたがって、どちらかののりしろ部分を削除してください。

すべて内蔵 HDD に録画されてしまった場合は、未記録の DVD-RAM2 枚（または両面）にダビングできる位置でチャプターが分割されますので、それぞれをダビングしてください。

リレー録画 HDD DVD-RAM

リレー録画は、DVD-RAM への録画中にディスクの残量が足りなくなってきた場合に、自動的に内蔵 HDD が残りを引き継いで録画する機能です。DVD-R/RW を使用する場合は、リレー録画機能は使用できません。
DVD-RAM の空きが残り約 10 分になったとき、内蔵 HDD で同じ内容の録画をはじめます。この約 10 分の部分を、のりしろ部分と呼びます。
のりしろ部分は、前後のおおよその位置にチャプター境界が自動的に作られます。不要な場合、このチャプター位置を参考にしてあとで削除することができます。

リレー録画の機能を使うためには、「リレー録画」（148 ページ）を「入」に設定してください。

お知らせ
- 内蔵 HDD の録画可能時間が不足しているときは動作しません。
- のりしろ部分の録画中は一時停止は働きません。
- のりしろ部分の録画中は別タイトル再生ができません。
- リレー録画に続けて別の録画を予約した場合、先の録画は次の録画の開始時刻の約 2 分前に終了します。

同じ番組の専用ディスクを作る（予約ディスク作成）DVD-RAM

連続ドラマなどを一枚のディスクに録画したいときに便利です。
予約データを書き込んだ DVD-RAM ディスクを「予約ディスク」といいます。予約ディスク一枚につき予約を一件だけ入れられます。
予約ディスクを作成すると、予約ディスクに書き込んだ録画情報に基づく録画は、そのディスクにしかできません。また、そのディスクには、予約ディスク上の予約に基づく録画しかできません。
たとえば、月曜日夜９時から 10 時までの連続ドラマ用に予約ディスクを作ると、そのディスクにはそのドラマしか録画できなくなります。また、そのドラマの録画を予約しようとすると、本機がその予約ディスクを使用するように指定してきます。DVD-R/RW ディスクは、「予約ディスク」にできません。

この機能は
- DVD-RAMディスクが必要です。
- 録るナビの「記録先」が「DVD」に設定されていることが必要です。

1) **DVD-RAM ディスクを本機に入れる**

2) **「録るナビ」を押す**

「録るナビ - 録画予約一覧」画面が表示されます。

3) **方向ボタン（▲/▼）で、録画したい予約データを選ぶ**

「記録先」が「DVD」になっていることを確認してください。

4) **「クイックメニュー」を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

5) **方向ボタン（▲/▼）で「予約ディスク作成」を選び、「決定」を押したあと、「はい」を選び、「決定」を押す**

予約データが転送されると、「録るナビ - 録画予約一覧」画面上に予約ディスクを示すアイコンが表示されます。

予約ディスクがはいっていないときは、その行はグレー表示になります。

●予約ディスクを解除するには

解除したいディスクを本機に入れた状態で、「録るナビ - 録画予約一覧」画面で予約項目にカーソルを合わせます。「クイックメニュー」を押し、「予約ディスク解除」を選び、「決定」を押したあと、「はい」を選び、「決定」を押します。

●予約ディスクの情報を削除するには

予約ディスクをなくしてしまったときなどには、予約ディスクの情報を削除します。
録るナビ画面で、予約ディスク情報を削除したい予約を選び、「クイックメニュー」ボタンを押します。クイックメニューから「予約ディスク強制解除」を選び、「選択リストを解除」を実行します。
録るナビ画面上に、挿入した予約ディスクの予約がないときは、「クイックメニュー」ボタンを押し、「予約ディスク強制解除」を選び、「挿入ディスクを解除」を実行します。

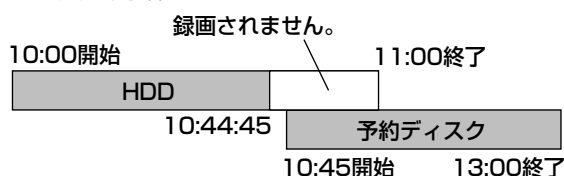
予約ディスクを日付指定で設定した場合、その録画予約が実行されると予約ディスクの情報は自動的に削除されます。

●予約ディスクの録画を中止するには

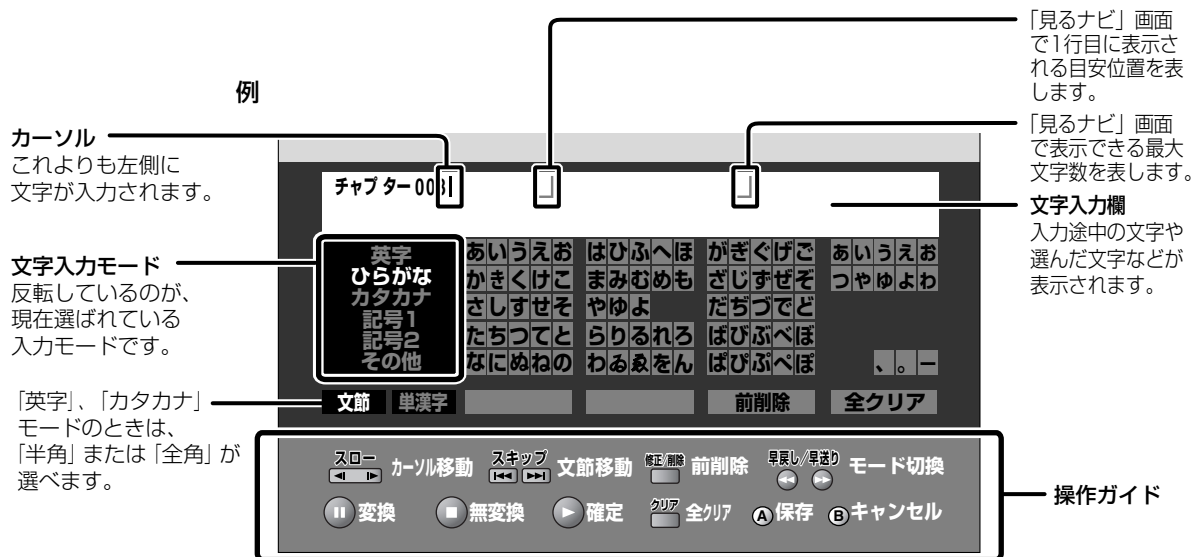
通常の予約録画同様、本体の「停止」を押すと、画面にメッセージが表示されます。
メッセージの表示中にもう一度「停止」を押すと、録画を停止します。

■録画予約時刻が重なったときは

前の録画が終わらなくても、次の予約の開始時刻約 15 秒前（連続９時間を越える場合は２分前）に録画が終了し、そのあと次の予約の開始時刻に録画がはじまります。

例）HDD 録画中に予約ディスクの録画時刻がきたら、HDD の録画を停止し、予約ディスクの録画を開始します。

録画予約では、こんなこともできます（つづき）

文字入力のしかた

ディスク名やタイトル名・チャプター名を画面上のソフトウェアキーボードから入力できます。

リモコンのボタンと操作ガイド

文字はおもにリモコンの方向ボタンを使って入力します。その他に使うボタンは画面下部の操作ガイドでお知らせします。

例

- スロー（◀◀I / I▶▶）：左右にカーソルの位置を移動します。
- 数字ボタン（1～9）：数字を入力します。
- 修正/削除：カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
- クリア：入力欄にある文字を、すべて削除します。
- 早戻し/早送り：入力するモードを切り換えます。
- Ⓐ：入力欄の文字を保存して、前の画面に戻ります。
- Ⓑ：文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
- スキップ（I◀◀ / ▶▶I）：変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
- ❚❚：ひらがなを漢字に変換します。
- ■：ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
- ▶：変換した漢字を決定します。

入力モードを切り換える

文字を入力する前に、「早戻し／早送り（◀◀/▶▶）」を押して、入力モードを選びます。
選べるモードは以下の六つです。

「**英字**」：
　アルファベットや数字を入力できます。
「**ひらがな**」：
　ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
「**カタカナ**」：
　カタカナを入力できます。
「**記号 1**」、「**記号 2**」、「**その他**」：
　特殊な文字や、絵記号などを入力できます。

お知らせ
- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押しても切り換えられます。

文字を入力する

カーソルの左側に文字がはいっている場合があります。不要であれば、次のいずれかの方法で文字を削除してください。

文字削除のしかた

- 文字入力欄の文字をまとめて削除する
  方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で「全クリア」を選び、「決定」を押す
  またはリモコンの「クリア」を押す
- カーソルの左側の文字を 1 字削除する
  方向ボタンで「前削除」を選び、「決定」を押す
  または「修正／削除」を押す

1)「早戻し／早送り」ボタンを押して、入力モードを選ぶ

例：「サンタ set」を入力する

カタカナモードを選びます。

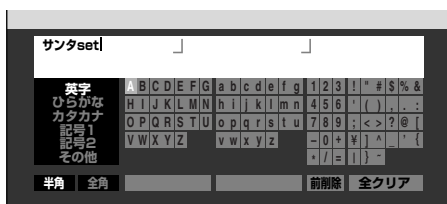
漢字を入力するには、「漢字を入力する」をご覧ください。

2) 方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で文字を選び、「決定」を押す

カーソル（|）の位置に、選んだ文字がはいります。

「サ」→「決定」→「ン」→「決定」→「タ」→「決定」の順に押します。

3)「早戻し／早送り」ボタンで新しいモードに切り換えて、2）の要領で文字を選ぶ

「s」→「決定」→「e」→「決定」→「t」→「決定」の順に押します。

さらに文字を追加する場合は、1)、2）の手順をくり返します。

4) 文字入力が終わったら、「A」を押して保存する

画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

お知らせ

- 入力できる文字は、全角で 32 文字、半角で 64 文字です。
- 入力欄に必要ない情報が表示されていたり、入力済みの文字を訂正したいときには、「クリア」で一括削除するか、「修正／削除」でいらない文字を削除します。

漢字を入力する

例：「特集」を入力する

1)「早戻し／早送り」ボタンを押して、ひらがなモードを選ぶ

2) 方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で文字を選び、「決定」を押す

「と」→「決定」→「く」→「決定」→「し」→「決定」→「ゅ」→「決定」→「う」→「決定」の順に押します。

3)「一時停止」を押す

漢字に変換されます。

変換せずにそのままひらがなを入力したい場合は、「停止」を押して無変換を選びます。

入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

とくしゅう ⇒ ⇒ 特集

（変換を押す）

変換したい漢字が一度で出ないときには、「一時停止」をくり返し押します。

変換したい漢字が出ないときには、方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で、画面上の「単漢字」を選び、「一時停止」で漢字を一つずつ探せます。

4) 希望の漢字が表示されたら、「確定」で決定する

（確定を押す）

文節を移動する

変換途中に「スキップ」を押すと、隣の文節を選べます。
文節のくくりが正しくないときは、「スロー」でカーソルを移動すると変更できます。

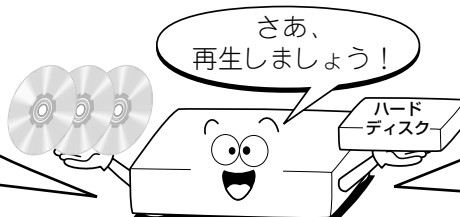
再　生

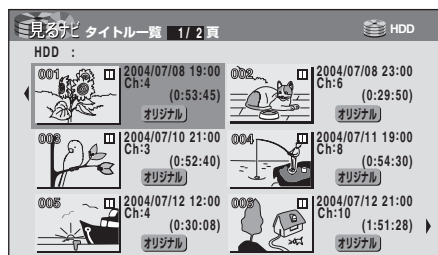
再生をしてみましょう。

- 見るナビで、録画した内容を再生する
- タイムスリップ機能を使う（TV お好み再生）
- タイムスリップ機能を使う（追っかけ再生）
- DVD ビデオディスクを再生する
- いろいろな速さで再生する
- 番号を使ってサーチする
- 子画面で見る（P in P 再生）
- アングルを変えて見る
- 字幕の表示と切換え
- 拡大して見る（ズーム）
- 音声の切換え
- 動作と設定の状態を画面で確認する
- クイックメニューで選べる機能

見るナビで、録画した内容を再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

市販のDVDビデオディスクなどの再生は、68ページをご覧ください。

本機で録画した番組は、まず「見るナビ」で再生しましょう。見たい番組がすぐ探せます。

1 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

見るナビ画面が表示されます。

- 「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。

DVD を押す：DVDの録画内容を表示。

（DVD-R/RWは、本機で録画したディスクのときだけ見るナビの表示ができます。）

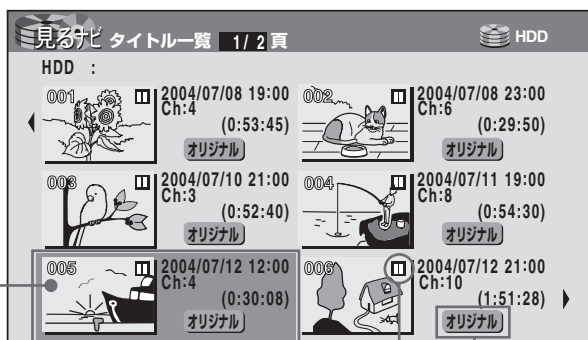
2 見たい番組のタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- 「**スキップ(⏮/⏭)**」：前後のページに移動します。
- 「**A**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。もう一度押すと、タイトルに戻ります。

3 「決定」を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

- 早戻し／早送りやスローなどの再生は、70ページ以降をご覧ください。

見るナビ画面について

本機に録画された日時の古い順に並びます。
プレイリストは、オリジナルのあとに表示されます。

録画したそのものは、「オリジナル」です。このオリジナルを編集したものを「プレイリスト」と呼びます。

1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶していることを示しています。
「HDD/RAMタイトル再生設定」が「タイトル毎レジューム」に設定してあるときに表示されます。(➡145ページ)
「タイトル連続再生」に設定してあるときは、最後に録画／再生／選択したタイトルだけに表示されます。

再生を停止する／一時停止をする

停止

「停止」を押す

再生を終了します。

一時停止

再生中に「一時停止」を押す

再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

少しとばす／少し前に戻る

再生画を少しだけとばしたり、少しだけ前に戻せます。

ワンタッチスキップ

「ワンタッチスキップ」を押す

押すたびに、少しだけとばします。

ワンタッチリプレイ

「ワンタッチリプレイ」を押す

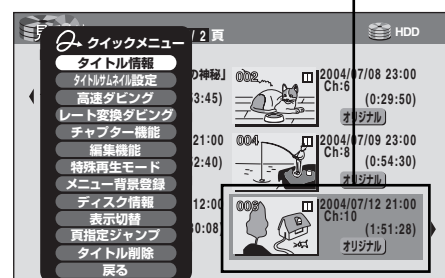
押すたびに、少しだけ前に戻します。

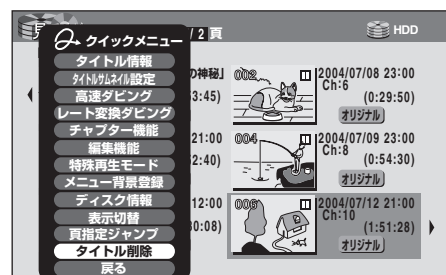
- とばしたり、戻したりする間隔を設定できます。(➡70 ページ)

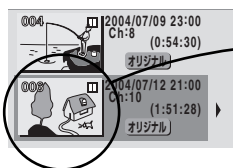
見終わった番組を消す

見終わった番組で、もう見ない番組を消去します。

1) ➡60 ページの操作手順 2 で、消したい番組（タイトル／チャプター）を選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

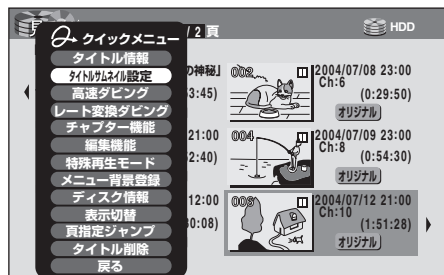
3) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル削除」を選び､「決定」を押す

- 確認メッセージで｢はい｣を選び｢決定｣を押すと、消去されます。

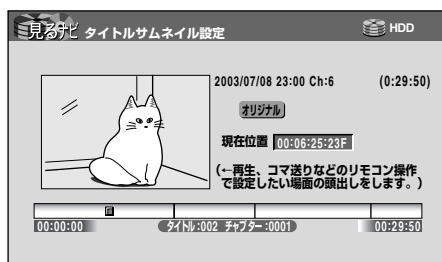
サムネイルの画面を変更する

見るナビ画面上のサムネイル画面を変更できます。

1) ⇨60 ページの操作手順 2 で、サムネイル表示を変えたい番組（タイトル／チャプター）を選ぶ

2)「クイックメニュー」を押す

クイックメニューが表示されます。

3) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトルサムネイル設定」（チャプターを選んだときは、「チャプターサムネイル設定」）を選び「決定」を押す

4) サムネイル画面にしたいシーンをさがして、「一時停止」を押す

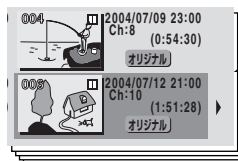
「再生」「ピクチャーサーチ」「スロー」ボタンなどを使ってシーンをさがします。

5)「決定」を押す

見るナビ画面に戻り、選んだシーン（静止画）が新しいサムネイルになっています。

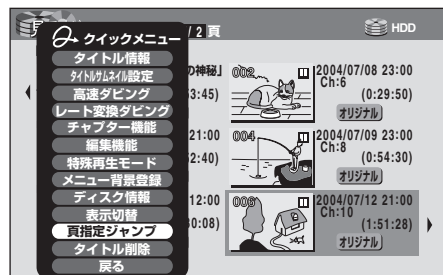
- 録画されている内容や編集後の状態によってはサムネイルの設定ができない場合があります。また、実際のサムネイル表示が設定した画面とずれる場合があります。

残したい番組をダビングする

たとえば、内蔵 HDD に録画した番組を DVD-RAM/R/RW にダビングして保存できます。
ダビングの方法については ⇨102、104 ページをご覧ください。

タイトル一覧のページをジャンプする

録画している番組が多いとき、ページを指定してジャンプすれば便利です。

1) 見るナビ画面上で「クイックメニュー」を押す

2) クイックメニューで「頁指定ジャンプ」を選び、「決定」を押す

3) 方向ボタン、「値変更」ボタン、番号ボタンで指定するページ番号を入力する

頁番号指定ジャンプ
ページ番号 8

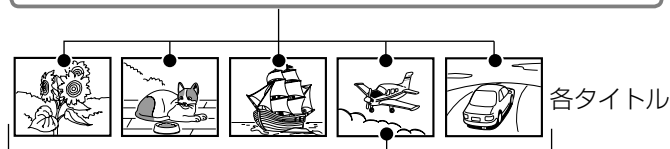
- 入力したページ番号をキャンセルするときは「クリア」を押す

4)「決定」を押す

指定したページのタイトル一覧が表示されます。

最後に止めた位置から再生する

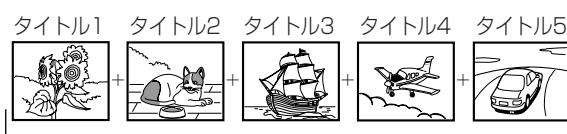
本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生をはじめることができます。

タイトル毎レジューム
1 タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
「HDD/RAM タイトル再生設定」を「タイトル毎レジューム」に設定します。(145 ページ)

タイトル連続再生
最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中はすべて一つの番組）として、最後に止めた 1 箇所だけを記憶します。
「HDD/RAM タイトル再生設定」を「タイトル連続再生」に設定します。(145 ページ)

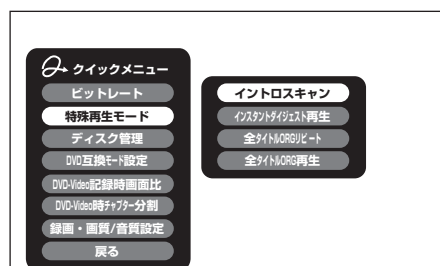
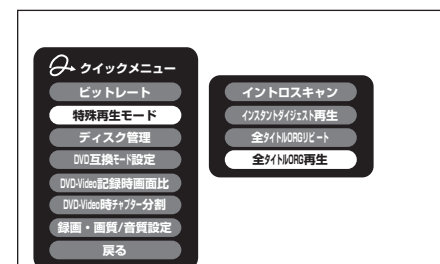
お知らせ
- ディスクの記録内容や状態などの条件によって、タイトルやディスクの先頭から再生がはじまるなど、タイトル毎レジューム再生のはじまる位置が異なることがあります。
- ディスクによって、タイトル毎レジューム再生のはじまる位置が多少ずれることがあります。
- DVD-R/RW ディスクではタイトル毎レジューム再生はできません。

ディスク内のタイトル（オリジナル）をすべて再生する（全タイトル ORG 再生）

タイトル1　タイトル2　タイトル3　タイトル4　タイトル5

 + + + +

内蔵 HDD、DVD-RAM それぞれの全タイトル（オリジナル）を、「見るナビ」画面上の順番に、あたかも一本のビデオテープのようにつなげて再生します。

1) **停止中に、「クイックメニュー」ボタンを押す**
「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「全タイトル ORG 再生」を選び、「決定」を押す**

タイトル 1 の先頭から再生がはじまります。

お知らせ
- 全タイトル ORG 再生を解除するには、「停止」を 2 回押します。
  （ただし、別タイトル再生（39 ページ）で、「全タイトル ORG 再生」をしているときは、「停止」を 2 回押すと、録画が停止しますのでご注意ください。）
  または「クイックメニュー」を押して、「クイックメニュー」を表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「全タイトル ORG 再生解除」を選び、「決定」を押します。
- 最後のタイトルまで再生すると、全タイトル ORG 再生は終了します。
- 手順 3）で「全タイトル ORG リピート」を選ぶと、全タイトル ORG 再生をくり返します。

インスタントダイジェスト再生（ダイジェストで再生する）

録画された 1 タイトルを先頭から約 5 秒間再生した後、約 1 分間スキップする動作をくり返す機能です。録画されている内容をダイジェストで見ることができます。

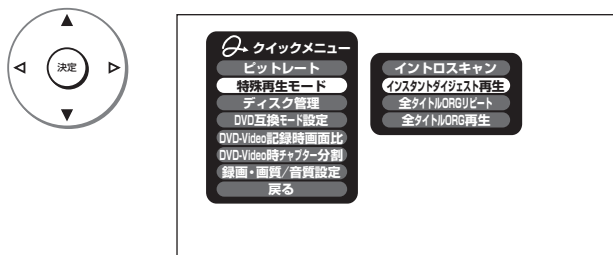
1) **見るナビ画面上で、ダイジェスト再生したいタイトルを方向ボタンで選ぶ**

2) **「見るナビ」を押して、見るナビ画面を消す**

3) **停止中に、「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー　クイックメニューが表示されます。

4) **方向ボタンで「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

5) **方向ボタンで「インスタントダイジェスト再生」を選び、「決定」を押す**

インスタントダイジェスト再生が始まります。

- この機能の動作中に「決定」を押すと、そのまま普通の再生になります。
- この機能の動作中に「停止」を 2 回押すと、この機能は停止します。

お知らせ

- この機能は、内蔵 HDD、DVD-RAM ディスクに録画された 1 タイトル（オリジナル）内でだけ働きます。
- この機能の動作中は、早送り／早戻しなどのいろいろな速さでの再生はできません。

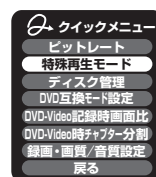
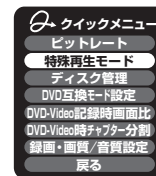
イントロスキャン再生（オリジナルのタイトルの各冒頭部分だけを再生する）

タイトル1　タイトル2　タイトル3　タイトル4　タイトル5

各タイトルの冒頭部分を約5秒ずつ再生します。

1) **停止中に、「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー　クイックメニューが表示されます。

2) **方向ボタンで「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタンで「イントロスキャン」を選び、「決定」を押す**

イントロスキャン再生が始まります。

- 「スキップ」ボタンで、前後に移動できます。
  - ▶▶▏：次のタイトルへ移動
  - ▕◀◀：現在のタイトルの先頭へ移動
    続けて 2 回押すと、前のタイトルへ移動

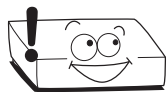
4) **見たいタイトルになったら、「決定」を押す**

そのタイトルが再生されます。

- イントロスキャンを途中で止めるには、「停止」を 2 回押します。

お知らせ

- この機能は、内蔵 HDD、DVD-RAM ディスクに録画されたタイトル（オリジナル）に対してだけ働きます。

タイトル一覧の表示を並べかえる

録画してある番組の表示を分かりやすく並べかえたい!

録画してある番組のタイトル一覧の表示を並べかえたり、ジャンル別の検索をします。

1) **見るナビ画面上で「クイックメニュー」を押す**

クイックメニューが表示されます。

2) **方向ボタンで「表示切替」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタンで表示方法を選び、「決定」を押す**

- **「並べ替え」**
  並べ替える条件に合わせて表示します。
  並べ替えの条件を方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

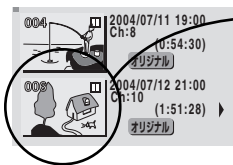
- **「ジャンル別表示」**
  登録してあるジャンル別に検索して表示します。
  ジャンルを方向ボタン（▲/▼）で選び、「決定」を押す

- **「オリジナル表示」**
  オリジナルタイトルだけ表示します。

- **「プレイリスト表示」**
  プレイリストタイトルだけ表示します。

お知らせ

- 解除するには、クイックメニューの「表示切替」から「並べ替え／絞込み解除」を選択します。

タイトルの詳細表示と内容の保護

録画されているタイトルやチャプターの詳しい情報（タイトル情報画面）が表示できます。

1) **見るナビ画面上で、詳しい情報をみたいタイトル（またはチャプター）を、方向ボタンで選ぶ**

2) **「クイックメニュー」を押す**

クイックメニューが表示されます。

3) **方向ボタンで「タイトル情報」を選び、「決定」を押す**

タイトルの詳しい情報と、チャプターの内容が表示されます。スキップ (⏮/⏭) ボタンでチャプターの内容が切り換わります。

「A」を押すと、「番組説明」が表示されます。

■タイトル情報画面からのクイックメニュー

タイトル情報画面で「クイックメニュー」を押すと、このタイトルに関わる情報入力などができます。ライブラリ機能が使いやすくなります。(➡129 ページ)

■録画内容の保護

録画した内容を削除できないように保護します。

1) **タイトル情報画面で「クイックメニュー」を押す**

クイックメニューが表示されます。

2) **「保護設定」を選び「決定」を押す**

保護設定のマーク（）がつきます。

- クイックメニューで「保護解除」を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や「HDD 全タイトル削除」すると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。

タイムスリップ機能を使う（TV お好み再生）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品　DVD-R □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ　VCD　CD

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機を通して番組を見ているとき、「タイムスリップ」を押す

（たとえば、電話が鳴ったときに、「タイムスリップ」を押します。）
現在見ている番組の映像が一時停止状態になります。
「タイムスリップ」を押してからの放送内容は、内蔵 HDD に一時的に録画されていきます。

2 止めた続きを見るときに「再生」を押す

止めた続きから再生が始まります。

- 「早戻し」、「早送り」ボタンや「スロー」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。
- 早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

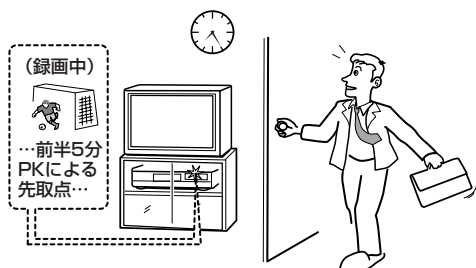
3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

内蔵 HDD への記録が止まります。書き込んだ内容を保存するか消去するかを確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で「はい」「いいえ」を選び、「決定」を押します。

お知らせ
- TV お好み再生は、本機で録画をしているときはできません。
- TV お好み再生は内蔵 HDD に空き容量がなくなると停止します。空き容量が全くない場合は動作しません。
- TV お好み再生中は、録画予約はできません。
- 高速ライブラリダビング、一括・高速ライブラリダビング中など、TV お好み再生はできません。

タイムスリップ機能を使う（追っかけ再生）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品　DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品

DVDビデオ　VCD　CD

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組の初めから見られます。

1 内蔵HDD またはDVD-RAM ディスクの録画中に、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

（たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、「タイムスリップ」を押します。）
現在録画している番組が再生状態になります。

2 「スキップ⏮」を押す

スキップ ⏮ ⏭

番組の先頭まで戻り、自動的に再生がはじまります。

- 「早戻し」、「早送り」ボタンや「スロー」ボタンも使えますので、見たい場面を再生してください。
- 早送りできるのは、録画している実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

タイムスリップ

画面が放送中の映像に戻ります。

お知らせ

- 追っかけ再生中に空き容量がなくなると録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。空き容量がない場合は録画ができないので、追っかけ再生も動作しません。
- 追っかけ再生の再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 追っかけ再生では実際の放送位置には追いつきません。見ている映像は、実際の放送より数十秒の遅れがあります。
- 追っかけ再生中は、録画予約はできません。
- 追っかけ再生中に、終了後の電源入切の設定はできません。
- 「終了後電源切る」を設定しても追っかけ再生をした場合は、録画が終了しても電源は切れません。
- リレー録画が「入」の場合や、AB 面録画の録画中は、DVD-RAM ディスクでは追っかけ再生できません。
- ディスクの記録状態によって、再生画像が数秒間後戻りしたり一時停止することがあります。
- 高速ライブラリダビング、一括・高速ライブラリダビング中などに録画している場合、追っかけ再生はできません。

DVD ビデオディスクを再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

ビデオCDや音楽用CD、ファイナライズ処理後のDVD-R/RWも同じ手順で再生できます。

1 再生したいディスクを入れ、「DVD」を押す

DVD

本体表示窓に「DVD」インジケーターが点灯します。

2 「再生」を押す

再生

再生が始まります。

- ディスクによっては、「DVD」ボタンを押すだけで、再生が始まることがあります。
- 再生がはじまるまで、多少時間がかかることがあります。これは、ディスクに記録されている情報を読み込むための時間です。

再生を一時停止する

停止

「停止」を押す
再生を終了します。

一時停止

再生中に「一時停止」を押す
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

お知らせ

- DVD ビデオディスクの映像は、情報量が多く高解像度であるため、ディスクによっては通常のテレビ放送では見えなかった細かなノイズが見えることがあります。お使いになるテレビにもよりますが、通常テレビを見るときよりも画質調整（シャープネス）を下げると、見やすくなります。

トップメニューを使って再生する DVDビデオ DVD-R DVD-RW

DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1)「トップメニュー」ボタンを押す

トップメニュー

トップメニューが表示されます。

2) 方向ボタンで再生したいタイトルを選ぶ

各タイトルに番号がついている場合は、その番号を番号ボタンで直接選ぶことができます。

3)「決定」を押す

お知らせ

- この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なりますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。
- 再生中にトップメニューを表示したとき、「決定」を押さずにもう一度「トップメニュー」を押すと、もとの位置から再生が始まります。（ディスクによって異なります。）
- トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニューを使った再生はできません。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- ディスクによってはトップメニューではなくメニューボタンでメニューを表示するものもあります。

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

「停止」を押して再生を中断しても、その続きから再生できます。

再生を止めたあと、「再生」を押すと、止めた続きが再生されます。
再生を止めたあと、もう一度「停止」を押すと続き再生が解除されます。

お知らせ

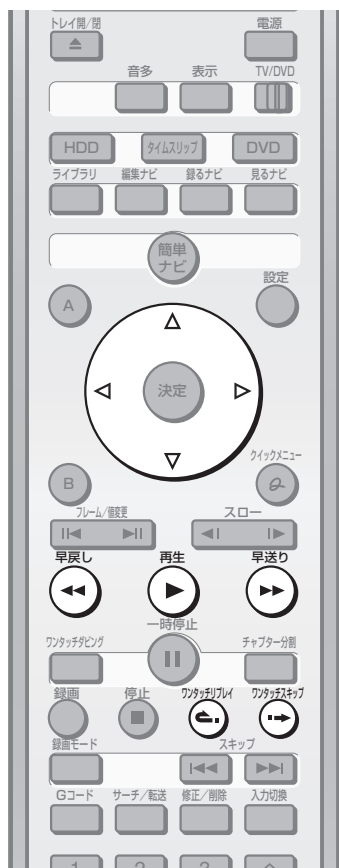
- 次のときは、続き再生の機能が働きません。
  - 設定画面で、「DVD ディスクメニュー言語」（140 ページ）や「DVD パレンタルロック」（141 ページ）の設定をしたとき
  - PBC 付きビデオ CD で、「PBC」（142 ページ）を「入」の設定で再生しているとき
  - ディスクトレイを引き出したとき
  - DVD-RW のファイナライズを解除したとき
- ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。
- 続き再生中に設定画面を使って設定を変えても、続き再生を解除したあとでないと働かない場合があります。

いろいろな速さで再生する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

早送り／早戻しする

1

早送り
早戻し

普通の再生中に、「早送り」または 「早戻し」を押す

▶▶：早送り
◀◀：早戻し

「早送り」、「早戻し」を押すたびに、それぞれの再生する速さが切り換わります。
「再生」を押すと、普通の再生に戻ります。

早見早聞機能
「▶▶」の表示の速度では、音声付きで早送りができます。
（HDD、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW、DVD-VIDEO の場合）
- DVD-RAM への録画中に、DVD-RAM で早送りをする場合、早聞機能は働きません。

お知らせ
- 早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。
- ディスクおよび記録状態によっては、早見早聞き再生の音声や映像が乱れることがあります。

内容をとばして見る（ワンタッチスキップ）

再生中に、「ワンタッチスキップ」を押す
ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。
スキップする時間の設定は、「各種操作設定」の「ワンタッチスキップ設定」で設定できます。（145 ページ）

内容を分割してとばす（1/20 分割ジャンプ）

再生中に、方向ボタン（◀/▶）を押す
ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの 1/20 にあたる時間をスキップします。
タイトルやトラックの長さが 1 分以上の場合だけです。

少し前に戻る（ワンタッチリプレイ）

再生中に、「ワンタッチリプレイ」を押す
ボタンを押すたびに、設定した時間分を前に戻し、そこから再生を再開します。
戻す時間の設定は「各種操作設定」の「ワンタッチリプレイ設定」で設定できます。
（145 ページ）

お知らせ
- ディスクによっては、ワンタッチリプレイができないものがあります。
- ディスクの構造上、機能が制限される部分があります。
- 再生状態によっては、操作したとおりに戻らない場合があります。

前後のチャプター／トラックへスキップする

1

スキップ

「スキップ」を繰り返し押して、再生したいチャプター／トラック番号を選ぶ

選んだチャプター／トラックから再生がはじまります。

▶▶|：一つ先のチャプター／トラックの先頭から再生します。
|◀◀：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
つづけて二度押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

お知らせ
- タイトルによっては、チャプター番号を表示しないものがあります。
- 内蔵 HDD や DVD-RAM の再生では、「HDD/RAM タイトル再生設定」（➡145 ページ）が「タイトル連続再生」に設定されているときは、同じディスク内の他のタイトルのチャプターも頭出しできます。「タイトル毎レジューム」に設定されているときは、現在のタイトル内のチャプターだけが頭出しできます。
- DVD ビデオディスク、DVD-R/RW の場合、「DVD ビデオタイトル停止」（➡142 ページ）を「無」に設定しているときは、他のタイトルにジャンプします。「スキップ（|◀◀）」ボタンで前のタイトルに戻ったときは、そのタイトルの最初のチャプターが頭出しされます。「DVD ビデオタイトル停止」が「有」に設定されているときは、現在のタイトル内だけでチャプターの頭出しができます。

スローモーションで再生する

1

再生中に、「スロー」を押す

|▶：進む方向のスローモーションで再生します。
◀|：戻る方向のスローモーションで再生します。

押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。

普通の再生に戻すには

「再生」を押す
普通の再生に戻ります。

お知らせ
- スロー再生はスムーズな連続動画にはなりません。
- ビデオ CD では戻る方向のスローモーションはできません。
- 音楽用 CD では、スローモーション再生はできません。
- 速さの表示はおおよその目安です。
- 音声は出力されません。

コマ送り／コマ戻しで再生する

1

一時停止

再生中に、「一時停止」を押す

静止画になります。

2

「フレーム」を押す

▶II 方向：コマ送り
II◀ 方向：コマ戻し

普通の再生に戻すには

「再生」または「一時停止」を押す
普通の再生に戻ります。

お知らせ
- コマ送り／コマ戻し再生中は、音声は再生されません。
- コマ戻し再生は、スムーズな連続動画になりません。
- コマ送り／コマ戻し時には、画面が前後に数コマ動くことがあります。
- 位置によっては再生されないコマがあります。
- ビデオ CD はコマ戻しできません。

静止画をめくる（静止画が記録されたディスクの再生） DVD-RAM DVDビデオ

1

再生

静止画が記録されたディスクを入れ、「再生」を押す

静止画の 1 枚目が再生されます。
DVD-Video の場合、ディスクの作りによって異なりますが、「再生」ボタンで続けて次の静止画を表示する場合や、「決定」ボタン、「スキップ」ボタンで静止画を切り換えることができる場合があります。

2

フレーム/画変更

「フレーム」を押す

▶II 方向：次の静止画が再生されます。
II◀ 方向：前の静止画が再生されます。

番号を使ってサーチする

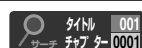
HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

番組を指定して頭出しする

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

1

「サーチ」を押す

ビデオ CD ／音楽用 CD のときは、手順 2 は不要です。

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2

方向ボタン（▲/▼）で、頭出し先（「タイトル」または「チャプター」）を選ぶ

例：チャプターを頭出しする。

3

番号ボタンで、頭出し先の番号を入力する

例：チャプター／トラック番号 25 を入力するには

[2] → [5] の順に押す

- 「クリア」を押すと、入力した番号の表示が消えます。設定画面を消すときは、「サーチ」を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

4

「決定」を押す

選んだ箇所から再生がはじまります。

経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ）

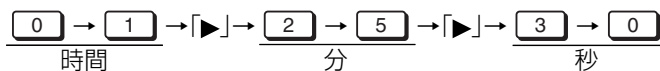
1 「サーチ」を押す

ディスクの種類で押す回数が異なります。
下の表示が出るまで押してください。

例

2 番号ボタンと方向ボタン（◀/▶）で時間を入力する

例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには

0 → 1 →「▶」→ 2 → 5 →「▶」→ 3 → 0
（時間）（分）（秒）

- 「クリア」を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

3 「決定」を押す

指定したところから再生が始まります。

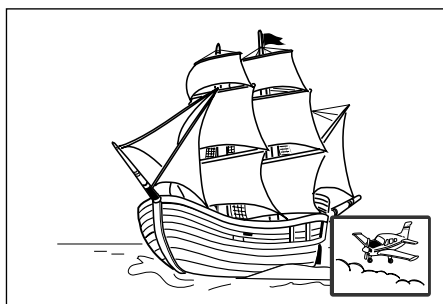
お知らせ
- ディスクによっては、タイムサーチできないものがあります。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵 HDD、DVD-RAM/R/RW ディスク、DVD ビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、ビデオ CD ／音楽用 CD では現在選択している同じトラック内です。

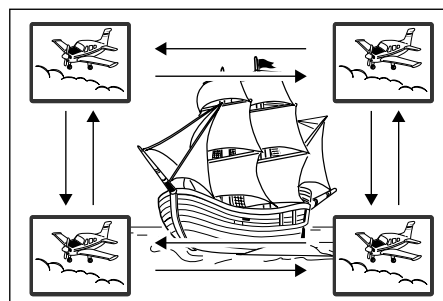
子画面で見る（P in P再生）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

再生しながら、子画面で放送中の番組を見ることができます。（P in P：ピクチャーインピクチャー）。

1 再生中、「P in P」を押す

子画面（放送中、または録画中の番組）が表示されます。

2 方向ボタンを押して、子画面を配置する場所を選ぶ

表示できる場所は以下の四つです。

「↑／↓／←／→」は移動できる方向です。
子画面を消すには「P in P」を押します。

お知らせ

- 子画面に表示されている放送中の番組は「チャンネル（∧/∨）」ボタンで選択できます。
- 再生中の画面と子画面の入れ換えや、音声の切り換えはできません。
- タイムスリップ再生中に「P in P」ボタンを押すと、放送中の映像が子画面に表示されます。
- 位置を変更してP in P機能を中止した場合、再度「P in P」ボタンを押すと、変更した場所に子画面が表示されます。ただし、本機の電源を切った場合は右下に表示されます。

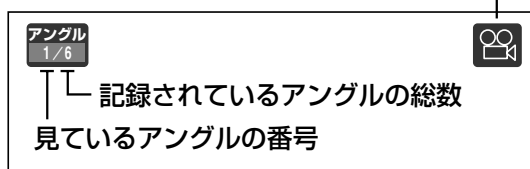
アングルを変えて見る

HDD	DVD-RAM	DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品	DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から画像を好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中、「アングル」を押す

アングル

マルチアングルで記録されている部分を再生すると、表示窓と画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。アングルアイコンが表示されているときに、好きなアングルに切り換えることができます。
アングルを切り換えたいときは、本体表示窓のアングルアイコンの点滅中に切り換えます。

2 アングル番号の表示中に、「値変更」を押して、好きなアングルを選ぶ

フレーム/値変更

「アングル」を数回押してもアングルが選べます。

• アングル番号表示は操作してから約 3 秒たつと消えます。

テレビ画面にアングルアイコンが出ないようにするには

停止中に設定の「画面表示」を「切」に設定する（144 ページ）
ただし、「切」にするとアングルアイコン以外も表示されません。

お知らせ
• 一時停止中もアングルが選べます。このときは再生を始めてからアングルが切り換わります。
• アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、画像のアングルが切り換わらないことがあります。
• ディスクによっては、アングル番号が切り換わっても映像は切り換わらない場合があります。

字幕の表示と切換え

HDD DVD-RAM DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品 DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ VCD CD

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。
複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、その中から好きな字幕に切り換えられます。

1 再生中、「字幕」を押す

字幕

現在の字幕設定を表示します。

字幕 1 -- 状態 切 ―― 設定番号および言語

言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。
言語コード表（158 ページ）と照らし合わせてください。

2 方向ボタン（▼）で、「状態」にカーソルを置き、「値変更」で「入」を選ぶ

すでに「入」が表示されているときはこの手順は不要です。
操作手順 3 に進んでください。

•「切」にすると、字幕が非表示になります。

3 方向ボタン（▲）で、「字幕」にカーソルを置き、「値変更」で好きな字幕言語を選ぶ

表示されない字幕言語はディスクに記録されていません。

• 字幕設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

お知らせ

• ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるように設定されているものがあります。
• 再生している場所によっては、「入」を選んでも、すぐには字幕が表示されないことがあります。
• ディスクによっては、字幕の言語や表示、非表示の切り換えを、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

拡大して見る（ズーム）

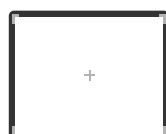
HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品 | DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品

DVDビデオ | VCD | CD

再生画面や受信画面を拡大できます。

1 「ズーム」を押す

ズーム

画面にズームガイドが表示されます。

• もう一度「ズーム」を押すとズームが解除されます。

2 ズームする倍率と場所を選ぶ

A

B

クリア

• 「A」：
ズームする倍率が上がります。

• 「B」：
ズームする倍率が下がります。

• 方向ボタン：
ズームする場所が移動します。

• 「クリア」：
ズームする部分が画面の中央に戻ります。

お知らせ

• ディスクによっては、ズームできないものがあります。
• 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
• ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
• 「TV 画面形状」（➡142 ページ）の設定によって倍率は異なります。
• メニュー（GUI など）表示中は、ズームはできません。

音声の切換え

HDD DVD-RAM DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品 DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ VCD CD

複数の音声が記録されているディスクでは、その中から好きな言語や聞きたい音声方式に切り換えられます。

1 再生中または放送受信中､｢音多｣を押す

音多

現在の音声設定が表示されます。
言語名がコードで表示される場合があります。
言語コード表（158 ページ）と照らし合わせてください。

2 音声設定の表示中に､｢値変更｣で好きな音声を選ぶ

フレーム/値変更

ディスクや放送の種類によって、音声の切り換わりかたが異なります。

- DVD-R DVD-RW 、およびテレビ放送受信中

ステレオ音声の番組

｢ステレオ｣(左の(主)音声と右の(副)音声)→｢L｣(左の(主)音声)→「R」(右の（副）音声)（→「ステレオ」に戻る）

二重音声の番組

｢主｣(主音声)→｢副｣(副音声)→｢主＋副｣(主音声＋副音声)（→「主」に戻る）

以下のディスクは、ふたの中の「音声」で切り換えられます。

- DVD-R DVD-RW DVDビデオ

ディスクに記録されている音声の、言語･音声方式･出力チャンネル数

- VCD

「ステレオ」→「L」→「R」（→「ステレオ」に戻る）

音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

方向ボタン（▲/▼）で「出力」を選ぶと、「値変更」で音声出力方式（144 ページ）の切り換えができます。

はじめに 録画 再生 編集 ライブラリ 機能設定 その他

出力される音声の種類

<table>
<tr><th rowspan="3">ディスク</th><th rowspan="3" colspan="2">音声方式</th><th colspan="6">設定画面での「音声出力設定」（➡ 144ページ）と出力端子</th></tr>
<tr><th colspan="2">「ビットストリーム」</th><th colspan="2">「アナログ 2ch」</th><th colspan="2">「PCM」</th></tr>
<tr><th>ビットストリーム/PCM音声出力端子</th><th>アナログ音声出力端子</th><th>ビットストリーム/PCM音声出力端子</th><th>アナログ音声出力端子</th><th>ビットストリーム/PCM音声出力端子</th><th>アナログ音声出力端子</th></tr>
<tr><td rowspan="9">DVDビデオディスク*</td><td colspan="2">ドルビーデジタル</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td></tr>
<tr><td rowspan="6">リニアPCM</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td>48 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td></tr>
<tr><td>48 kHz/24 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/24 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/24 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/24 bit</td></tr>
<tr><td>96 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>—</td><td>96 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td>96 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>—</td><td>96 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td></tr>
<tr><td>96 kHz/24 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/24 bit</td><td>—</td><td>96 kHz/24 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/24 bit</td></tr>
<tr><td colspan="2">DTS</td><td>ビットストリーム</td><td>—</td><td>ビットストリーム</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">MPEG2</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td>ビデオCD</td><td colspan="2">MPEG1</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td rowspan="2">音楽用CD</td><td colspan="2">リニアPCM 44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td><td>44.1 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td colspan="2">DTS</td><td>ビットストリーム</td><td>（ノイズ）</td><td>ビットストリーム</td><td>（ノイズ）</td><td>ビットストリーム</td><td>（ノイズ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">内蔵HDD</td><td colspan="2">ドルビーデジタル</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td></tr>
<tr><td colspan="2">リニアPCM 48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td rowspan="3">DVD-RAM
/R/RW
ディスク</td><td colspan="2">ドルビーデジタル</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/20 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/20 bit</td></tr>
<tr><td colspan="2">リニアPCM 48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td></tr>
<tr><td colspan="2">MPEG2</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>ビットストリーム</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td><td>48 kHz/16 bit</td></tr>
</table>

*DVD ビデオディスクには本機で作成した DVD-R/RW は含まれません。
上表で「（ノイズ）」の表示のある接続と設定はしないでください。

お知らせ

- DVD ビデオディスクを使用しているとき、ディスクによっては、音声の切り換えをディスクメニューを使ってする場合があります。このときは、「メニュー」を押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたとき、およびディスクを交換したときは、設定（➡ 144 ページ）の音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
- 音声を切り換えた直後は、表示と実際の音声が一瞬ずれることがあります。
- ビットストリーム／ PCM 音声出力端子でアンプなどに接続する場合、二カ国語の音声切換ができない場合があります。このようなときは「音声出力設定」を「PCM」にしてください。
- 「DVD 互換モード」を「入」にして録画したタイトルは、二カ国語の音声切換はできません。

動作と設定の状態を画面で確認する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品	DVD-R ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品
DVDビデオ	VCD	CD	

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。

状態表示と設定状況表示

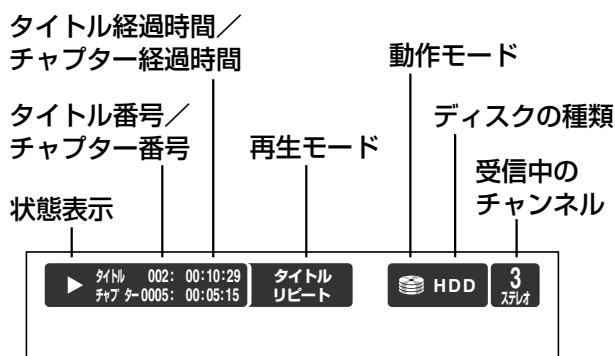
1 「表示」を押す

表示

以下のような状態表示が出ます。（ディスクによって内容は異なります）。

例：内蔵 HDD の再生中

2 もう一度「表示」を押す

表示

本機の設定状態と再生残時間などが表示されます。
（ディスクによって内容は異なります。）

3 表示を消すときは、もう一度「表示」を押す

表示

動作と設定の状態を画面で確認する（つづき）

タイムバーを使う

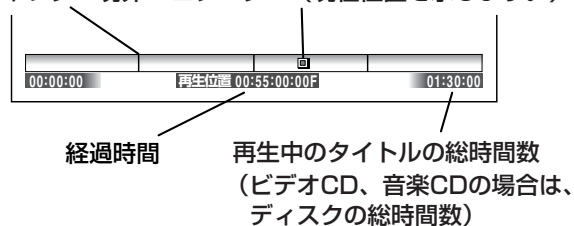
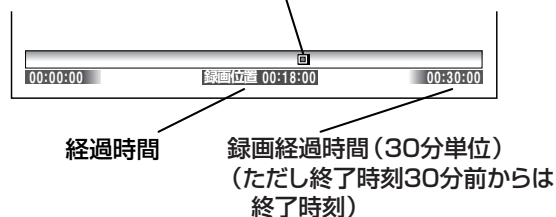
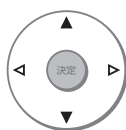
タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1

タイムバー

再生中または録画中、「タイムバー」を押す

タイムバーが表示されます。（ディスクによって内容は異なります。）

例：再生中

例：録画中

タイムバーの表示位置を変更するには

タイムバー表示中に方向ボタン（▲/▼）を押す

標準と下の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

タイムバーを消すには

タイムバー

「タイムバー」を押す

タイムバーの表示が消えます。

お知らせ

・時間の表示はおおよその目安です。

クイックメニューで選べる機能

項目の例を紹介します。これ以外にも、他のページで説明している項目もあります。

くり返し再生する（リピート再生）

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

ディスクから、再生したい部分だけをくり返します。

1) 再生中に「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す

特殊再生モード

サブメニューが出ますので、方向ボタンと「決定」で次の項目を選びます。

A-Bリピート

タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで「決定」を押すと、次の表示が出ます。
手順 1）～ 2）を行なってください。

例

手順を中止するには「B」を押します。

1) くり返したい範囲の始点になったら「決定」を押す

ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。

表示が「B 点設定」に変わります。

2) くり返したい範囲の終点になったら「決定」を押す

ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。

タイトルリピート

タイトルをくり返します。

チャプターリピート

チャプターをくり返します。

トラックリピート

トラックをくり返します。

ディスクリピート

ディスク全体をくり返します。

全タイトルORGリピート

ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。

全タイトルPLリピート

ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。

リピート解除：（リピート再生中）

普通の再生に戻ります。
内蔵 HDD、DVD-RAM の場合は停止します。

お知らせ

- ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。
- ランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中に「停止」を押すと、リピート再生は解除されます。
- 内蔵 HDD、DVD-RAM のリピート再生中は、停止以外の操作はできません。

順不同に再生する（ランダム再生）

DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

ディスクを、いろいろな単位で順不同に再生します。

1) 再生中または停止中に「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す

特殊再生モード

サブメニューが出ますので、方向ボタンと「決定」で次の項目を選びます。

タイトルランダム

ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
各タイトルはチャプター 1 から順に再生されます。

チャプターランダム

タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。

トラックランダム

ディスクの全トラックを、順不同に再生します。

ランダム解除：（ランダム再生中）

普通の再生に戻ります。

お知らせ

- ディスクによってはランダム再生ができないものがあります。
- メモリー再生中はランダム再生はできません。
- リピート再生中はランダム再生はできません。
- ランダム再生中に「停止」を押すと、ランダム再生は解除されます。

好きな順番で再生する（メモリー再生）

DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

ディスクから選んだ 30 個までのタイトル、チャプター、トラックを、そのつど好きな順に並べて再生できます。
（内蔵 HDD または DVD-RAM ディスクの記録内容を好きな順番で再生する場合は、プレイリストを作成します。くわしくは「編集」の章をご覧ください。）

1) 再生中または停止中に「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「特殊再生モード」を選び、「決定」を押す

特殊再生モード

サブメニューが出ますので、方向ボタンと「決定」で次の項目を選びます。

メモリリスト

これを選んで「決定」を押すと画面表示が出ます。以下の手順を行なってください。

01 タイトル チャプター	11 タイトル チャプター	21 タイトル チャプター
02 タイトル チャプター	12 タイトル チャプター	22 タイトル チャプター
03 タイトル チャプター	13 タイトル チャプター	23 タイトル チャプター
04 タイトル チャプター	14 タイトル チャプター	24 タイトル チャプター
05 タイトル チャプター	15 タイトル チャプター	25 タイトル チャプター
06 タイトル チャプター	16 タイトル チャプター	26 タイトル チャプター
07 タイトル チャプター	17 タイトル チャプター	27 タイトル チャプター
08 タイトル チャプター	18 タイトル チャプター	28 タイトル チャプター
09 タイトル チャプター	19 タイトル チャプター	29 タイトル チャプター
10 タイトル チャプター	20 タイトル チャプター	30 タイトル チャプター

1) タイトル、チャプター、トラックの番号を、再生したい順に番号ボタンで入力する

番号は 3 ケタで入力します。

番号が 1 ケタや 2 ケタの場合は、はじめに「0」を入力します。(例「0」「0」「3」)

入力した番号を取り消すには、「クリア」を押します。

チャプター番号を入力するときは、方向ボタン（◀/▶）を押してカーソルの位置を変えます。

2) 方向ボタン (▲/▼) を押して、次の欄を選び、手順 1) を行う

同じタイトル内のチャプターを続けて設定するときは、タイトル番号を入力する必要はありません。

必要なだけ、この手順をくり返します。

30 個まで入力できます。

3) 「決定」を押す

メモリー再生がはじまります。

メモリ ：（普通の再生中）

メモリー再生を 1 件ずつ設定できる入力エリアを表示します。

メモリ解除 ：（メモリー再生中）

普通の再生に戻ります。

メモリリピート ：（メモリー再生中）

メモリー再生をくり返します。

お知らせ

- ディスクによってはメモリー再生ができないものがあります。
- ディスクにないタイトル番号、チャプター番号、トラック番号を入力しても再生されません。
- メモリー再生中には、メモリー内容の設定／変更はできません。変更するときは､「停止」を押して､メモリー再生を解除してください。
- 本体の電源を切ったときは、設定したメモリーの内容が消去されます。
- メモリー画面、メモリーリスト画面の表示は「B」を押すと消えます。

現在のビットレートを表示する

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

再生しているタイトルの画質のビットレートを表示します。

1) 再生中に「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「ビットレート」を選び､「決定」を押す

ビットレート

お知らせ

- ビットレート表示を消すには、もう一度この項目を選びます。

編　集

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。大事な録画は DVD-RAM ディスクに保存しましょう。

編集の前に

ハードディスク（内蔵 HDD）の使いかた

HDD に録画したタイトルから、不要な部分を抜くために多数のチャプターを削除して、DVD-RAM にダビングするような使いかたは、お勧めできません。
内蔵 HDD 内の不連続領域がふえ、空いた隙間に次の録画が行なわれ、この操作を繰り返すことによって、内蔵 HDD 内の記録場所が細かく煩雑となり（このような状態をフラグメンテーションと呼びます）、通常の動作が遅くなるばかりか、場合によっては削除をしても空き領域が確保できない状況になったり、ディスクに保護がかかり、録画や再生ができなくなることも考えられます。
タイトルから不要部分を削除したい場合は、必要部分のチャプターを集めたプレイリストを作成し、このプレイリストをダビングしたあとで、元のタイトルを一つ消してください。手間と時間が軽減でき、内蔵 HDD の連続性も維持できます。
内蔵 HDD は、定期的に「設定」の「HDD 全タイトル削除」を実行することで、フラグメンテーションが起きにくくなります。
また、HDD の初期化が必要になった場合、実行するとすべてのデータが消去されますので、たいせつな録画番組は DVD-RAM にダビングして残してください。ライブラリ情報も内蔵 HDD に記録されているため、初期化すると消えます。初期化する前に DVD-RAM にバックアップし、初期化後にそれを書き戻してください。
1 回だけ録画可能な番組を内蔵 HDD から DVD-RAM へ移動するときは、移動する直前に、不要なチャプターをオリジナルから削除してください。

編集の流れ

録画した内容を編集して、自分だけのライブラリを作成できます。

●基本的な編集の手順

番組を録画する
（オリジナルのタイトルが自動的に作成されます。）

（チャプター編集）

オリジナルのタイトルをチャプター分割するなどして、チャプターを作成する

（プレイリスト編集）

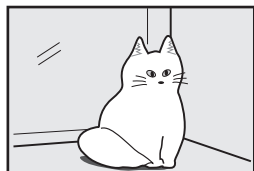
分割したチャプターから必要なチャプターだけ集める
- プレイリストは、オリジナルとは違い架空のタイトルになっています。

（ダビング）

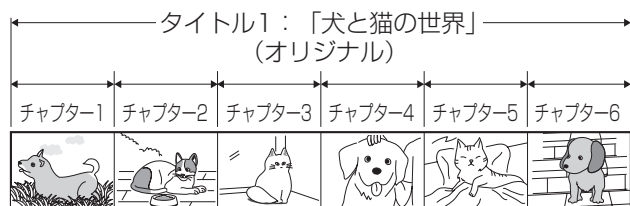
作成したプレイリストをダビングする
プレイリストをダビングすると、ダビング先でオリジナルのタイトルになります。

■基本的な編集の概要

●番組を録画する

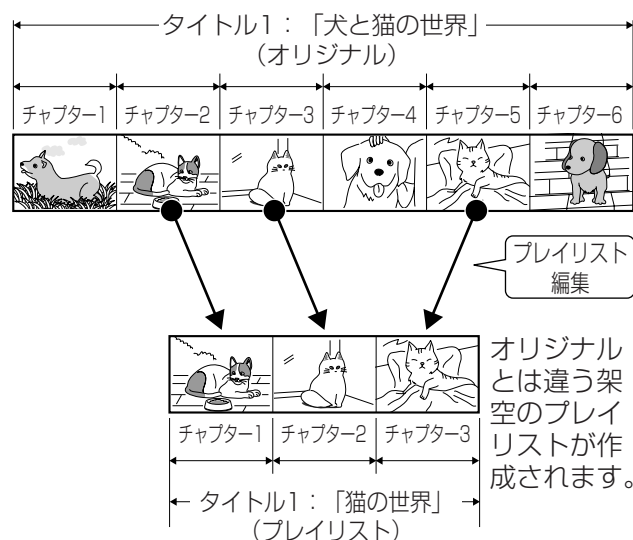
1回の録画で一つのタイトルができます。
（オリジナル）

例
タイトル：犬と猫の世界

●チャプター編集をする

録画してできたオリジナルのタイトルをチャプター分割します。

- チャプター分割をしておくと、見たいシーンの頭出しができます。
- プレイリスト編集するには、チャプター分割をしておきます。

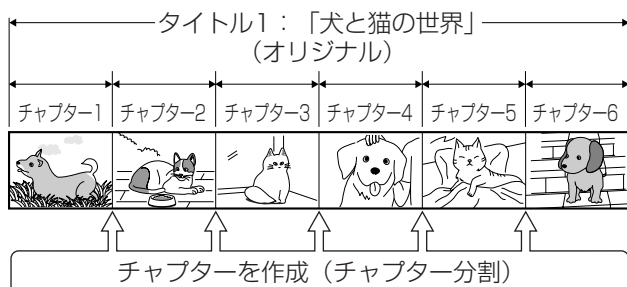
●プレイリスト編集をする

自分の好きなチャプターだけを集めて一つのタイトルにできます。（プレイリスト）
プレイリストは架空のタイトルですので、オリジナルのタイトルを消去したりすると作成したプレイリストも消去されてしまいます。

例：タイトル1の「犬と猫の世界」で猫のシーンだけを集めて一つのプレイリストを作成する

●ダビングをする

作成したプレイリストをダビングすることで、オリジナルのタイトルになります。

チャプター編集

HDD DVD-RAM DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ □新品 DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品 DVDビデオ VCD CD

1 回の録画で、一つのタイトルができます。このタイトルに含まれるチャプターの数も一つです。これをいくつかのチャプターに分けることで、場面が探しやすくなり、再生時や編集時に便利です。

録画中や再生中にチャプター分割をする

録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●再生中にチャプター分割する

再生中や一時停止中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

●録画中にチャプター分割する

録画中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

または、

録画中に「**一時停止**」を押す

録画を一時停止した時点で、自動的にチャプター分割されます。

ただし予約録画中は「**一時停止**」を押しても分割されません。「**チャプター分割**」を押してチャプター分割します。

●追っかけ再生中にチャプター分割する

追っかけ再生中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

録画中の内容を録画を止めることなく、シーンを戻してチャプターが作れます。

お知らせ

- ダビング中、早送り／早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

DVD-R/RW のチャプター分割

DVD-R と DVD-RW に録画済みのタイトルは、チャプター分割できません。

DVD-Video 規格による制限があります。

では、どうやってチャプター分割するの？

●録画中に、チャプター分割したい場面で「**チャプター分割**」を押す

または、

●指定した時間間隔でチャプターを自動作成する

●内蔵 HDD に録画し、チャプター分割したあとでダビングする

自動作成の設定は…

1) **停止中に、「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で、「DVD-Video 時チャプター分割」を選び、「決定」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で、時間間隔を選び、「決定」を押す**

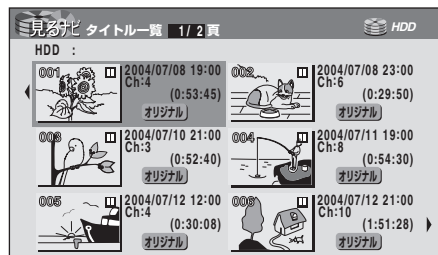
切：チャプター分割をしません。

5 分、10 分、15 分、20 分：

指定した時間の間隔で、自動的にチャプター分割をします。

チャプター編集をする

チャプターを変更したいときや、フレームカウンター表示を見ながらチャプター編集をするときに、以下の方法で行ないます。

1

停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

見るナビ画面が表示されます。

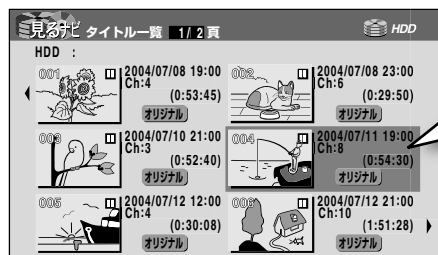
- 「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。

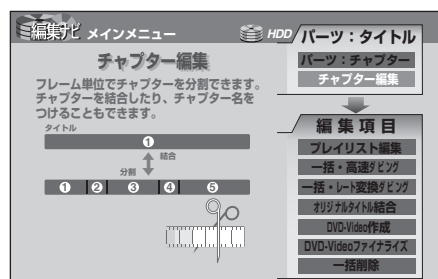
DVD を押す：DVDディスクの録画内容を表示。

（DVD-R/RWの場合は、本機で録画したディスクのときだけ見るナビの表示ができます。）

2

編集したい番組のタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- 「**スキップ(⏮/⏭)**」：前後のページに移動します。
- 「**A**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。

3

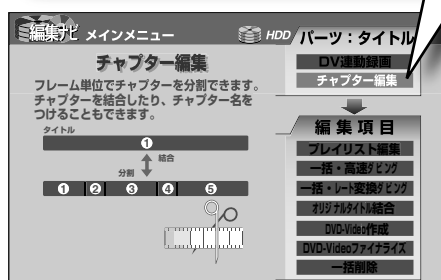
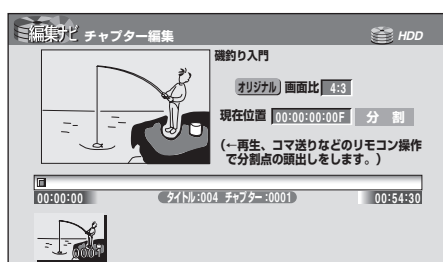
「編集ナビ」を押す

「編集ナビ」が表示されます。

（つづく）

4

「チャプター編集」を選び、「決定」を押す

5

再生

「再生」を押し、再生をはじめる

左上の大きい画面を見ながら、チャプターの境界にしたい場面をさがします。
「早送り」、「早戻し」、「スロー」、「一時停止」、「フレーム」などの各ボタンが使えます。

現在の位置はロケーターが示します。

- ●他のチャプターを見るには：
  方向ボタン（▲/▼）でカーソルをサムネイルの列に移動したあと、方向ボタン（◀/▶）でサムネイルを選びます。
  次のページへ移るときは、「スキップ」を押して移動します。
- ●チャプターの最初と最後の部分が確認できます。
  サムネイルを選んで「決定」を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約3秒ずつ再生します。

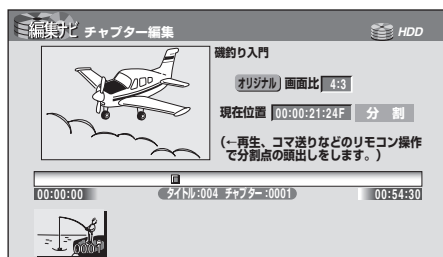
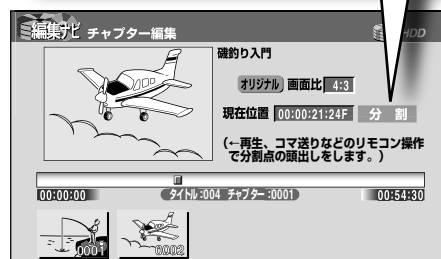
6

一時停止

チャプターの境界にしたい場面で、「一時停止」を押す

画面が一時停止します。

7

決定

方向ボタンで、「分割」にカーソルをおき、「決定」を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。
「チャプター分割」を押しても分割されます。

8

手順5 ～7 を繰り返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

チャプター境界を消したいときは、「チャプターをつなげる」（93 ページ）をご覧ください。

9

B

必要なチャプター境界を全部入れ終わったら、「B」を押す

メッセージが出て、設定したチャプター境界を保存しはじめます。
保存が終わると、「見るナビ」画面に戻ります。

お知らせ

- 作成できるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。チャプターを結合するなどして数を減らしてください。(93 ページ)
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- リレー録画（54 ページ）では、リレー開始位置で自動的にチャプターが分割されます。
- AB 面録画（54 ページ）で、すべてが内蔵 HDD に録画される場合は、無記録の DVD-RAM の片面にダビングできる位置で自動的にチャプターが分割されます。
- 内蔵 HDD でチャプター編集したタイトルを DVD-R/RW にダビングした場合は、チャプター境界の位置が DVD-Video 規格の制限によって変更される場合があります。

チャプターの境界を自動で作成する

タイトルの先頭から、一定の間隔で自動的にチャプター境界を作れます。（すでにあるチャプター境界とは別に、新たに追加されます。）
たとえば、スポーツの試合などの長い番組で、とりあえずの目安に使えます。

1) 89 ～ 90 ページの手順 1 ～ 4 を行う

2) 「編集ナビ チャプター編集」画面で、「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

「クイックメニュー」が表示されます。

3) 方向ボタン（▲/▼）で「チャプター自動生成」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で、チャプター境界の間隔を選び、「決定」を押す

選んだ間隔でチャプター境界が作られます。

DVD-R/RW 作成の素材用に 4:3 と 16:9 の境界でチャプター分割する

BS デジタル放送などの番組を外部チューナーから録画した場合、放送内容によって画面比が 4:3 の部分と 16:9 の部分が混在する場合があります。
DVD-R/RW 作成時には、DVD-Video 規格の制限によって、これらの混在が許されていません。
DVD-R/RW 作成の素材となるチャプターを作成するには、「画面比」の横の数値を見ながら、4:3 と 16:9 の表示が切り換わる部分でチャプター分割し、同一チャプター内が 4:3 または 16:9 のどちらか一方に統一されるようにしてください。
なお、録画された映像は、GOP と呼ばれる 15 フレーム（0.5 秒）の圧縮の単位ごとに 4:3 か 16:9 かの属性が記録されますが、一つの GOP の中で画面比が 4：3 から 16: 9 に変わった場合、その GOP の属性は 4：3 となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの 16:9 の本編であっても、4:3 と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

チャプター境界をシフトする

すでにチャプター分割した境界部分を前後にシフト（移動）することができます。シフトされるのは、現在選択されているチャプターの先頭部分の境界です。

1) **⇨89 ～ 90 ページの手順 1 ～ 5 を行ない、****「編集ナビ チャプター編集」画面を出す**

2) **「クイックメニュー」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「チャプター境界シフト」を選び、「決定」を押す**

4) **方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、「決定」を押す**

フレームシフトモード（VR mode 保存用）：

1 フレーム単位でチャプター境界を前後にシフトできます。DVD-RAM への保存を想定している場合に使います。

GOP シフトモード（Video mode 保存用）：

DVD-Video の編集単位である GOP（約 0.5 秒）ごとにチャプター境界を前後にシフトできます。DVD-R や DVD-RW への保存を想定している場合に使います。

5) **方向ボタンで、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ**

6) **「フレーム（II◀/▶II）」をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ**

画面下側のサムネイルを見て、チャプターの先頭にしたい場面が表われるまで操作を続けます。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、方向ボタンでチャプターを選び、同じ操作を繰り返します。
シフト設定を解除する場合は、「クイックメニュー」を押し、方向ボタン（▲/▼）で「フレームシフトモード解除」または「GOP シフトモード解除」を選び、「決定」を押す
チャプター境界シフトモードが解除されます。

7) **設定が終わったら「B」を押す**

内容が保存されます。

お知らせ

- 前後のチャプター境界を越えてシフトすることはできません。また、チャプター分割されていなくても削除などで不連続になっている場合、それ以上シフトできません。
- チャプター境界シフトをすると、そのチャプターのサムネイルはリセットされ、チャプター先頭の位置がサムネイルになります。またその一つ前のチャプターのサムネイルがリセットされる場合もあります。

チャプターをつなげる

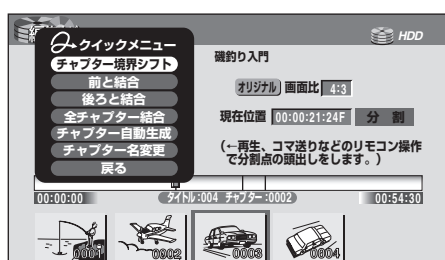
1) ⇨89 ～ 90 ページの手順 1 ～ 5 を行ない、「編集ナビ チャプター編集」画面を出す

2) **方向ボタンでチャプターを選ぶ**

画面下段のチャプター一覧からチャプターを選びます。
「スキップ」で前後のページに移動できます。

3) **「クイックメニュー」を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

4) **方向ボタン（▲/▼）で項目を選ぶ**

前と結合：
選んでいるチャプターと、その前のチャプターをつなげます。

後ろと結合：
選んでいるチャプターと、その次のチャプターをつなげます。

全チャプター結合：
タイトル内の全チャプターをつないで一つのチャプターにします。

5) **「決定」を押す**

例：「前と結合」を選んだとき

選んでいたチャプターは前のチャプターとつながり、サムネイルが消えます。

お知らせ

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。また、タイトル（プレイリスト）の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル（オリジナル）には影響しません。

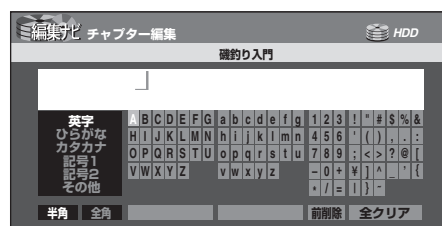
チャプターに名前をつける

1) **「編集ナビ チャプター編集」画面で、名前をつけたいチャプターを方向ボタンを使って選ぶ**

2) **「クイックメニュー」を押す**

3) **方向ボタン（▲/▼）で「チャプター名変更」を選び、「決定」を押す**

画面にキーボードが表示されます。

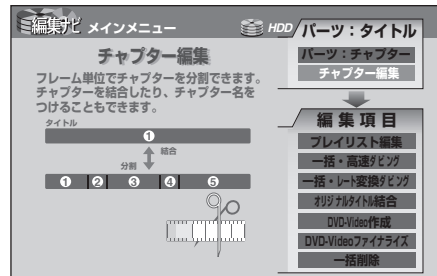
画面下部の操作ガイドにしたがって操作してください。

お知らせ

- 入力できる文字数は全角 32 文字、半角 64 文字です。
- 「タイトル情報」で表示できるのは全角で 32 文字までです。「見るナビ チャプター一覧」画面で表示できるのは全角で 6 文字までです。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前の DVD-R/RW でもできます。

プレイリスト編集（必要な場面を集める）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品　DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ　VCD　CD

ダビング用に不要な部分を抜いたタイトルを作ったり、好きな場面を集めるには、「プレイリスト」を作ります。

1 停止中または再生中に､｢編集ナビ｣を押す

編集ナビ画面が表示されます。
- 「編集ナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を編集。
DVD を押す：DVDディスクの録画内容を編集。
（DVD-R/RWの場合は、本機で録画したディスクのときだけ見るナビの表示ができます。）

2 プレイリスト編集を選び､｢決定｣を押す

3 方向ボタンで､パーツにする タイトルまたはチャプターを選ぶ

タイトルとチャプターの表示は「A」で切り換えることができます。

4

「決定」を押す

選んだパーツを挿入する場所を示すカーソルが表示されます。

カーソル

5

パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

最初は左端に固定されます。そのままボタンを押してください。
選んだパーツがカーソルのあった場所にはいります。

- パーツを選択すると、元のパーツに下向きの矢印マークがつきます。タイトル全体が選択されている場合はオレンジ色の矢印、タイトルの中のいくつかのチャプターが選択されている場合は緑色の枠線の矢印、選択されているチャプターは緑色の矢印マークになります。

6

手順3 ～5 をくり返して、好きな順にパーツを追加する

パーツの選択を取り消すには 96 ページをご覧ください。

7

必要なパーツを並べ終わったら、「B」を押す

メッセージが出て、編集したプレイリストを保存しはじめます。

お知らせ

- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストのタイトルやチャプターも同時に削除されます。逆にプレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。
- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。
- 編集しているタイトル（プレイリスト）自身、およびそれに含まれるチャプター（プレイリスト）は、パーツとして追加することはできません。
- 静止画タイトルまたは静止画と動画が混在するタイトルやチャプターを、プレイリストに登録することはできません。
- DVD-R/RW に録画したものは、そのままではプレイリストのパーツには選ぶことができません。ダビングをして、内蔵 HDD にダビングすればパーツとして選ぶことができます。
- 録画中または予約録画開始 15 秒前以内のタイトルは黒い画面に「録画中…」の文字が表示され、編集対象として選ぶことはできません。
- 極端に短い不連続なパーツ同士をプレイリスト編集した場合、完全にシームレスで再生しない場合があります。

パーツやプレイリストの内容を確認する

パーツの内容を画面上で確認できます。

■パーツの内容の確認

1) 95 ページ操作手順 5「編集ナビ プレイリスト編集」画面で、内容を確認したいパーツを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」を選び、「決定」を押す

先頭と最後の部分を、約 3 秒ずつ再生します。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）
途中で再生をやめるときは、「停止」を押します。

■プレイリストの全プレビュー

作成しようとしているプレイリストの全体を再生します。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）

1) 選んだパーツ（画面下側）のどれかにカーソルを置き、「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「プレイリストの全プレビュー」を選び、「決定」を押す

パーツの選択を取り消す

1) 「編集ナビ プレイリスト編集」画面で、取り消すパーツを、方向ボタンで選ぶ

取り消すパーツを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3) 方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」を選び、「決定」を押す

選んだパーツが取り消されます。

タイトル情報を確認する

1) 95 ページ操作手順 5「編集ナビ プレイリスト編集」画面で、タイトルまたはチャプターを選び、「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル情報」を選び、「決定」を押す

プレイリストを再編集する

パーツを追加したり選択を取り消して、プレイリストの内容を修正します。

1) 「見るナビ」画面で、再編集したいプレイリストを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「プレイリスト再編集」を選び、「決定」を押す

「編集ナビ プレイリスト編集」画面が出ます。

パーツを追加したり選択を取り消すなどで変更してください。

別のタイトル（プレイリスト）を作る

1) **タイトル（プレイリスト）を再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す**

編集ナビ 「編集ナビ」画面が出ます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「プレイリスト編集」を選び、「決定」を押す**

「プレイリスト編集」画面が表示されます。

3) **方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で「新規作成」を選び、「決定」を押す**

プレイリストのタイトル名と総時間、パーツの欄が空欄になります。

4) **新しいプレイリストを作る**

作ったタイトル（プレイリスト）に名前をつける

1) **「プレイリスト編集」画面で、選んだパーツ（画面下側）のどれかにカーソルを置き、「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「タイトル名変更」を選び、「決定」を押す**

文字入力画面が表示されます。

3) **56 ページの要領で、タイトル名を入力する**

お知らせ

- 「見るナビ タイトル一覧」画面で、名前をつけるタイトル（プレイリスト）を選び、「クイックメニュー」から「タイトル情報」を選び、「見るナビ タイトル情報」画面で「クイックメニュー」から「タイトル名入力」を選んでも、タイトル名をつけることができます。

開始時刻が同じ番組を検索してプレイリストを作る

同じ時刻に録画した番組を集めてプレイリストにします。
連続ドラマなどを整理するときに便利です。

1) **「見るナビ」を押す**

2) **方向ボタンで、プレイリストにしたい番組のタイトルを選ぶ**

- オリジナルのタイトルを選びます。

3) **「クイックメニュー」を押す**

クイックメニュー 「クイックメニュー」が表示されます。

4) **方向ボタン（▲/▼）で「編集機能」を選び、「決定」を押す**

5) **方向ボタン（▲/▼）でどれかを選ぶ**

「同一月金予約プレイリスト化」：
月曜から金曜までの平日の同じ時刻に録画した番組を集めてプレイリストにします。

「同一毎週予約プレイリスト化」：
毎週同じ曜日同じ時刻に録画した番組を集めてプレイリストにします。

6) **「決定」を押す**

お知らせ

- 選ばれるタイトルの数は最大で 99 個です。
- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化されなくなります。逆に、チャンネルと開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 「同一月金予約プレイリスト化」の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化します。

オリジナルタイトル結合（二つのタイトルを一つにする）

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品　DVD-R □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ　VCD　CD

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。後ろのタイトルが削除されて、前のタイトルの末尾につながります。

1 結合したいタイトルが録画されているディスクを選ぶ

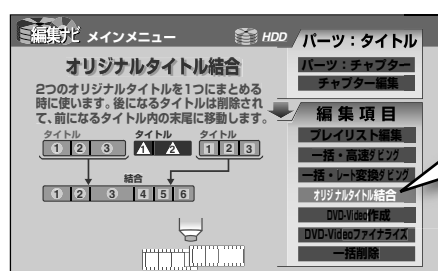
HDD

DVD

HDD：内蔵HDD
DVD；DVD ディスク

2 停止中または再生中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3 「オリジナルタイトル結合」を選び、「決定」を押す

4 つなぎたいタイトルの一つ目を選び、「決定」を押す

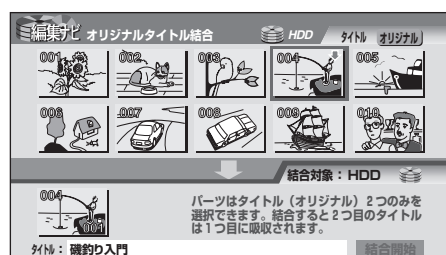
- 前後のページの移動は、「スキップ」を押します。

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側（結合対象側）にカーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

6 操作手順4、5 を行なって、二つ目のタイトルを選ぶ

同じタイトルは選べません。

●選択したパーツを取り消したいときは

1）取り消すパーツを選んだ状態で、「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2）方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ
3）「**決定**」を押す

7 「結合開始」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- オリジナルタイトルの結合の処理は、途中で中止できません。
- 二つのタイトルの合計の長さが 9 時間を超える場合は結合できません。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
- 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。

ダビングについて

**録画した内容は、内蔵 HDD と DVD ドライブの間、または同一ドライブ内でダビングできます。
本機のダビングに関する注意事項です。事前に必ずお読みください。**

本機のダビング機能

本機には次のダビング機能があります。

●高速ライブラリダビング：
録画したタイトルやチャプターをそのまま高速でダビングします。
高速とは、実際の録画時間よりも短い時間でダビングするということです。
録画したタイトルをまるごとそのままダビングするときや、プレイリストをオリジナル化するときなどに活用してください。

●一括・高速ライブラリダビング：
複数のタイトルやチャプターをまとめてダビングします。

●レート変換ダビング：
録画時と異なった画質・音質設定で、データ量を変えてダビングします。
マニュアルの高レートで内蔵HDDに録画したため、そのままでは DVD-RAM にダビングしようとしてもはいらないとき（→画質や音質を下げてダビングする。）や、本機で DVD 互換モード（147 ページ）を「入」にしないで録画し、DVD-Video 作成ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内のタイトルを、DVD-R/RW に書き込みたいとき（→ DVD 互換モードを「入」にしてダビングする。）などに活用してください。

●一括・レート変換ダビング：
複数のタイトルやチャプターをまとめてレート変換ダビングします。
複数のタイトルやチャプターをまとめて DVD 互換モードに対応させたいときなどに活用してください。

●ラインUダビング：
本機で再生している映像を、本機で録画してダビングできます。
本機以外で作成した、「見るナビ」に未対応の DVD-R/RW の内容を、内蔵 HDD にダビングしたいときなどに活用してください。

すべてのダビング処理はデジタル信号のまま行ないますが、「レート変換ダビング」と「ライン U ダビング」に関しては、データ処理を伴うので、元のタイトルやチャプターと比べ、画質および音質が異なる場合があります。また、低レートで録画したものを高レートでダビングしても、録画時より高画質・高音質になることはありません。

1 回のみ録画可能な番組を録画したタイトルは、オリジナルからの高速ライブラリダビング（移動）のみができます。

お知らせ

- DVD-R/RW に DVD-Video モードで直接録画したタイトルを、内蔵 HDD に高速ダビングすると、内蔵 HDD の状態が複雑になり、初期化を要求される場合があります。この場合、そのタイトルを削除するか、管理設定から「HDD 全タイトル削除」を実行してください。

ダビング機能一覧

ダビング元	ダビング先	高速ライブラリダビング	一括・高速ライブラリダビング	レート変換ダビング	一括・レート変換ダビング	ラインUダビング
内蔵HDD	内蔵HDD	○	○	○	○	○
	DVD-RAM	○	○	○	○	○
	DVD-R/RW（ファイナライズ前）	○	○	○	○	○
DVD-RAM	内蔵HDD	○	○	○	○	○
	DVD-RAM	○	○	×	×	×
DVD-R/RW	内蔵HDD	○	○	○	○	○
	DVD-R/RW	×	×	×	×	×

- 本機以外で録画した DVD-R/RW から内蔵 HDD、またはその逆方向の高速ダビングはできません。
- ファイナライズ済みの DVD-R/RW への高速ダビングはできません。
- 本機以外で録画したファイナライズ前の DVD-R/RW を、ライン U ダビングすることはできません。

「コピー」と「移動」

本機では、ダビングに以下の二つの定義があります。

コピー：ダビングする内容は、ダビング後もダビング元のディスクに残ります。

移動：ダビングする内容は、ダビング後はダビング元のディスクから消去されます。

状況によって、選べる場合と自動的に決まる場合があります。

以下の場合は移動ができません。（コピーをしてください。）

- 保護設定（65、129 ページ）にしてあるとき。
- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVD-RAM/RW から内蔵 HDD への移動はできません。
- プレイリスト（94 ページ）は移動できません。コピーだけができます。コピーしたプレイリストはコピー先でオリジナルになります。コピー元はプレイリストのままです。
- 内蔵 HDD から DVD-R/RW への移動と、DVD-R/RW から内蔵 HDD への移動はできません。

以下の場合はコピーもできません。

- **著作権保護のため 1 回だけ録画を許された番組を録画した内容は、コピーできません（詳しくは124 ページの「1 回だけ録画を許された番組（コピーワンス）の編集について」をご覧ください)。**
- **コピー禁止の部分を含むタイトル（プレイリスト）は、コピーが禁止されています。タイトル（オリジナル）を移動してから再度プレイリストを作り直してください。**

お知らせ

- ダビング時、内蔵 HDD、DVD-RAM、DVD-R、DVD-RW などそれぞれのディスクの状態が悪いと、「移動」を実行したときにエラーが発生し、そのタイトルやチャプターを失ってしまう場合があります。コピー可のタイトルやチャプターを移動したい場合は、まず「コピー」でコピー先のドライブにタイトルを作り、内容を確認した上で、コピー元のタイトルやチャプターを削除するとより安全です。なお、「移動」の失敗によって失われた内容の補償はいっさいできません。
- DVD ビデオディスク、ビデオ CD、音楽用 CD、CD-R、CD-RW はダビングできません。
- ディスクの残量が少ないなど、何かの事情でダビングができないときは、画面にメッセージが出ます。そこに表示された指示にしたがって操作してください。
- 内容・手順によっては、一部の管理情報や付属情報などがダビングされない場合があります。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。
- DVD-R/RW にダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RW に 1 回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成)」(114 ページ) で DVD-R/RW に書き込むときとサムネイルの位置が変わることがあります。
- レート 1.0Mbps または 1.4Mbps 画面比 16:9 のパーツは DVD-R/RW にダビングできません。画面比を変更してから行なってください。
- 「高速ライブラリダビング」(102 ページ)、「一括・高速ライブラリダビング」(104 ページ) で DVD-R/RW へダビングするとき、アスペクト比（画面比）は設定の「DVD-Video 記録時画面比」(147 ページ) で固定されます。

ダビング（コピー）中の録画や再生

高速ライブラリダビング、一括・高速ライブラリダビング中に、録画や別のタイトルを再生することができます。(「移動」中はできません)

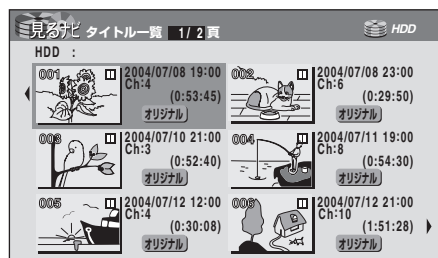
- 内蔵 HDD から DVD へダビング中では、内蔵 HDD の録画や再生はできます。DVD 側ではできません。
- DVD から内蔵 HDD へダビング中では、それ以外の動作はできません。
- 内蔵 HDD から内蔵 HDD 内へダビング中では、DVD 側の録画や再生はできます。内蔵 HDD の録画や再生はできません。
- DVD から DVD 内へダビング中では、内蔵 HDD の録画や再生はできます。DVD 側ではできません。
- ダビングよりも予約録画が優先されるため、**ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくとダビングが中止される場合があります。**
- ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」「ライブラリ」表示することはできません。
- 内蔵 HDD から DVD へダビングしながら内蔵 HDD で録画時の内蔵 HDD の再生はできません。
- 内蔵 HDD から内蔵 HDD へダビングをしている場合、DVD 録画しながら DVD 再生はできません。
- DVD から DVD へダビング中に内蔵 HDD で録画している場合内蔵 HDD 再生はできません。

	HDD再生	HDD録画	DVD再生	DVD録画
HDD→DVD	○	○	×	×
DVD→HDD	×	×	×	×
HDD→HDD	×	×	○	○
DVD→DVD	○	○	×	×

高速ライブラリダビング（パーツ単位でダビングする）

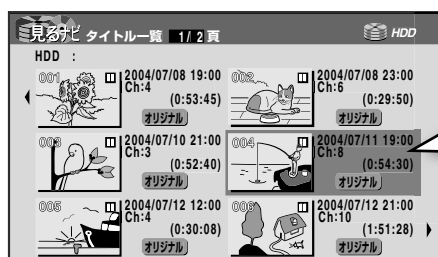
HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

パーツ（タイトルまたはチャプター）をひとつ選んでダビングします。
1 回だけ録画可能な番組の移動は、本機能を使って内蔵 HDD からディスクに移動します。

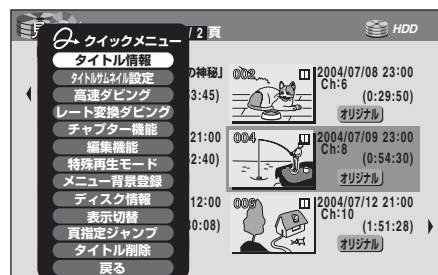
1 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

見るナビ画面が表示されます。
- 「見るナビ」をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で…

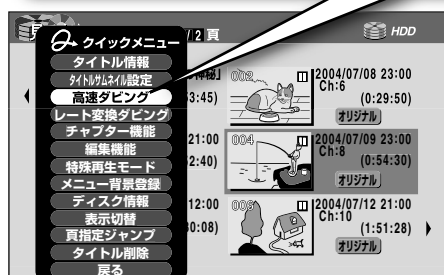
HDD を押す：内蔵HDDの録画内容を表示。
DVD を押す：DVDディスクの録画内容を表示。
（DVD-R/RWの場合は、本機で録画したディスクのときだけ表示ができます。）

2

ダビングするタイトル（またはチャプター）を選ぶ

- 「スキップ(I◀◀/▶▶I)」：前後のページに移動します。
- 「A」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。

3 「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

4

「高速ダビング」を選び、「決定」を押す

5

ダビングの方法を選ぶ

コピー：ダビングする内容は、ダビング後も元のディスクに残ります。

移動：　ダビングする内容は、ダビング後は元のディスクから消去されます。

ディスク内コピー：
同じディスクに、同じ内容で別のタイトルが作られます。
プレイリストをオリジナル化するのに活用できます。

以下の場合は、設定が自動的に決まります。

コピー：選んだタイトル（またはチャプター）が、
- プレイリストのとき
- 「保護設定」（⇨65、129 ページ）にしてあるとき

移動：　選んだタイトル（またはチャプター）がコピー禁止のとき

6

「決定」を押す

コピー／移動が始まります。
進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。
コピー／移動が終わると表示が消え、ブザーが鳴ります。

●ダビングが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

（1）ダビング中に「**クイックメニュー**」を押す
（2）方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- パーツはダビングをするとそれぞれタイトルになります。
- DVD-RAM の「ディスク内コピー」は処理に時間が長くかかります。
- DVD-R/RW では「ディスク内コピー」は選べません。
- 内蔵 HDD から DVD-R/RW への移動と、DVD-R/RW から内蔵 HDD への移動はできません。
- DVD-R/RW にダビングするとき、選択したパーツによってはタイトルが分割される場合があります。
- コピーが 1 回だけ許された映像は、内蔵 HDD から DVD-RAM（CPRM 対応）に移動だけが可能です。移動すると、内蔵 HDD の元の映像は削除され、DVD-RAM の映像はコピーも移動もできなくなります。
- 本機以外で録画した DVD-R/RW から内蔵 HDD、またはその逆方向の高速ダビングはできません。
- DVD-R/RW に DVD-Video モードで直接録画したタイトルを、内蔵 HDD に高速ダビングすると、内蔵 HDD の状態が複雑になり、初期化を要求される場合があります。この場合、そのタイトルを削除するか、管理設定から「HDD 全タイトル削除」を実行してください。

コピー／移動を途中で中止したいときは

1) コピー／移動中に、「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で「ダビング中止」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- コピー／移動を途中で中止した場合、ダビング中のパーツはダビング先で削除されます。
- DVD-R の場合、途中で中止しても書き込んだ分ディスクの容量は減ります。

ワンタッチダビング

現在再生している番組をすぐダビングしたいときに便利です。

1) ダビングしたい番組を再生中に「ワンタッチダビング」を押す

ワンタッチダビング

高速ライブラリダビング画面が表示されます。

2) 操作手順 5、6 を行なう

一括・高速ライブラリダビング（パーツをまとめてダビングする）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ | VCD | CD

いくつかのタイトル、チャプターをパーツとして選んで、順番にダビング（コピー）できます。タイトルやチャプター名などの属性情報もダビングされます。パーツはダビング先でそれぞれがタイトルになります。

1 ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選ぶ

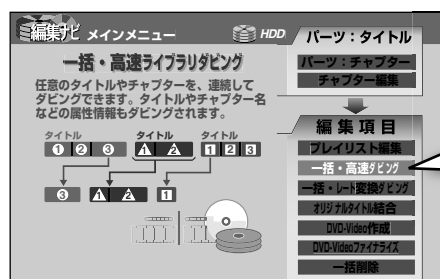
HDD
DVD

HDD：内蔵HDD
DVD：DVD ディスク

2 停止中または再生中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ　メインメニュー」が表示されます。

3

「一括・高速ダビング」を選び、「決定」を押す

4

ダビングしたいタイトルまたはチャプターを選び、「決定」を押す

- 「**スキップ(I◀◀/▶▶I)**」：前後のページに移動します。
- 「**A**」：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。

●ダビング先を変更したいときは
(1)「**クイックメニュー**」を押す
(2) 方向ボタン（▲/▼）で「ダビング先を HDD に切替」または「ダビング先を DVD に切替」を選び、「**決定**」を押す

5 パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

6 操作手順4 ～5 を繰り返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
選んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●登録したパーツを取り消したいときは 106 ページをご覧ください。

7 「ダビング開始」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で画面と本体表示窓に表示され、終了するとブザーが鳴ります。

●ダビングが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

(1) ダビング中に「**クイックメニュー**」ボタンを押す
(2) 方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- 一括・高速ライブラリダビングでは、つねにコピーを行ない、移動はできません。ダビング元に残しておきたくない場合は、一括削除（112 ページ）をしてください。
- パーツの内容を確認するには、パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」（または「タイトル情報」）を選び、「決定」を押します。
- 本機以外で録画した DVD-R/RW から内蔵 HDD、またはその逆方向の高速ダビングはできません。
- DVD-R/RW へダビングするとき、画面比は設定の「DVD-Video 記録時画面比」（146 ページ）で選択されたものに固定されます。
- DVD-R/RW にダビングするとき、選択したパーツによってはタイトルが分割される場合があります。
- DVD-R/RW に DVD-Video モードで直接録画したタイトルを、内蔵 HDD に高速ダビングすると、内蔵 HDD の状態が複雑になり、初期化を要求される場合があります。この場合、そのタイトルを削除するか、管理設定から「HDD 全タイトル削除」を実行してください。

登録したパーツを取り消す

1) 方向ボタンで、取り消すパーツを選ぶ

取り消すパーツを選ぶ

2) 「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ

4) 「決定」を押す

登録したパーツの順序を入れ替える

上の手順でパーツを取り消し、➡104、105 ページの手順４～５をくり返して、正しい場所に入れ直します。

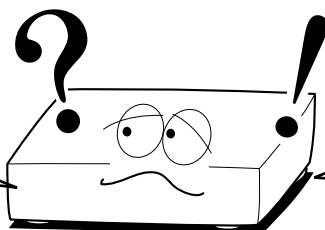
一括ダビングを途中で中止したいときは

「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタンで「一括ダビング中止」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- 一括ダビングは選んだパーツの順に行なわれていくため、中止するタイミングによっては、いくつかのパーツのダビングが済んでいる場合もあります。

レート変換ダビング（画質・音質レートを変えてダビングする）

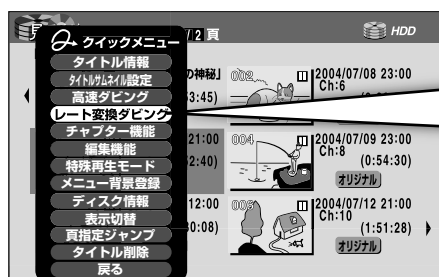
HDD DVD-RAM DVD-RW ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品 DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ VCD CD

レート変換ダビングは、こんなときにもお使いください。

●本機で DVD 互換モード（➡ 147 ページを「入」にしないで録画し、DVD-Video 作成ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内のタイトルを、DVD-R/RW に書き込みたいとき（→ DVD 互換モードを「入」にして内蔵 HDD にダビングする。）

レート変換ダビングは、**パーツ単位**で行なう方法と、**複数のパーツを一括して**行なう方法の、二とおりがあります。（複数のパーツを一括して行なう方法では、それぞれのパーツに同じレートが適用されます。個別の設定はできません。）

パーツ単位でレート変換ダビングする

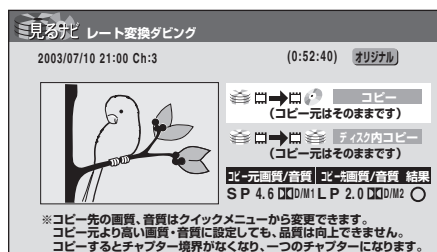
1 「高速ライブラリダビング」（➡ 102 ページ）の操作手順1 ～3 を行なう

「クイックメニュー」が表示された状態になります。

2 「レート変換ダビング」を選び、「決定」を押す

3 「コピー」または 「ディスク内コピー」を選ぶ

見るナビ レート変換ダビング
2003/07/10 21:00 Ch:3 (0:52:40) オリジナル
コピー （コピー元はそのままです）
ディスク内コピー （コピー元はそのままです）

コピー元画質/音質	コピー先画質/音質	結果
SP 4.6 D/M1	LP 2.0 D/M2	○

※コピー先の画質、音質はクイックメニューから変更できます。
コピー元より高い画質・音質に設定しても、品質は向上できません。
コピーするとチャプター境界がなくなり、一つのチャプターになります。

コピー：
ダビングする内容は、ダビング後もダビング元のディスクに残ります。

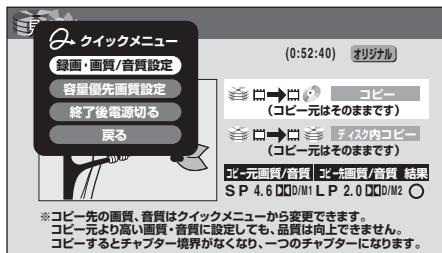
ディスク内コピー：
同じディスクに、同じ内容で別のタイトルが作られます。

（つづく）

4 画質と音質のレートを確認する

クイックメニュー

変えたいときは、以下の手順を行ないます。

1)「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる

2) 方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、「**決定**」を押す

●録画・画質 / 音質設定：
あらかじめ設定してあるレート(146 ページ)の一覧が出ます。「値変更（II◀/▶II)」で設定 No. を選べます。

●容量優先画質設定：
ディスクの残量から計算して最も高画質になるようなレートが設定されます。この機能を使っても、録画する内容によってはディスクに収まらない場合もあります。また、ディスクの空き容量をすべて使い切る機能ではありません。

5 「決定」を押す

ダビングが始まります。

進行状況を見るには、「タイムバー」を押してタイムバーを表示させます。(タイムバーはダビングされません。)
コピーが終わると、放送中の映像に戻ります。
レート変換ダビング中の映像・音声はモニター用です。テレビ画面形状に対して正しく表示されないことがあります。

パーツをまとめてレート変換ダビングする

1 再生中、または停止中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

2 「一括・レート変換ダビング」を選び、「決定」を押す

「一括・レート変換ダビング」画面に変わります。

3 104、105 ページの手順 4 〜5 の要領で、ダビングするパーツを集める

選んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●登録したパーツを取り消したいときは
1) 取り消すパーツを選んだ状態で、「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2) 方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」(すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」)を選ぶ
3)「**決定**」を押す

4 画質と音質のレートを確認する

変えるときは、以下の手順を行ないます。

1)「**クイックメニュー**」を押してクイックメニューを表示させる
2) 方向ボタン（▲/▼）で「録画・画質 / 音質設定」を選び、「**決定**」を押す
3)「**値変更（II◀/▶II)**」ボタンで設定 No. を選び、「**決定**」を押す

登録したパーツがダビング先にはいりきるかどうかが、画面下のダビング結果欄に○と×で表示されます。×の場合は、画質・音質レートをさらに下げるか、ダビングするパーツを減らしてください。

5 「ダビング開始」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと、ダビングが始まります。
進行状況を見るには、「タイムバー」を押してタイムバーを表示させます。（タイムバーはダビングされません。）
コピーが終わるとブザーが鳴り、放送中の映像に戻ります。
レート変換ダビング中の映像・音声はモニター用です。テレビ画面形状に対して正しく表示されないことがあります。

レート変換ダビングを途中で中止したいときは

1)「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「レート変換ダビング中止」を選ぶ

3)「決定」を押す

お知らせ
- 中止した時点までの内容はダビングが済んでいますが、再生時に正常に再生できない場合があります。

レート変換ダビングが終了後自動的に電源が切れるようにする

1) 設定中またはコピー中に、「クイックメニュー」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選ぶ

3)「決定」を押す

お知らせ
- 高速ライブラリダビングと異なり、デジタル変換の際に若干画質・音質が低下します。またダビングには再生時間分かかります。
- コピー元より高い画質・音質に設定しても品質は向上しません。
- DVD-RAM/R/RW から同じディスクへのレート変換ダビングはできません。
- レート変換ダビングでできたタイトルの前後には、自動的に黒画面が録画されます。
- 「リレー録画」（54 ページ）を「入」に設定していても、レート変換ダビング中はリレー録画にはなりません。
- レート変換ダビング中は、バーチャルサラウンド効果は機能しますが、記録はされません。
- レート変換ダビング中は、音声出力の切換えはできません。
- 音声多重放送を録画したときの再生音は、「主音声」と「副音声」が同時に出力されますので、再生時に「音声／音多」ボタンで出力する音声を選んでください。
- 「DVD 互換モード」（147 ページ）を「入（主音声）」または「入（副音声）」に設定していると、再生時に音声多重放送では選んだ音声（主または副）だけが記録されます。（ステレオ放送は通常どおりステレオ音声として記録されます。）
- プレイリストをレート変換ダビングする場合、そこに含まれるチャプターが録画時のオリジナルタイトルの先頭部分である場合は、先頭が 1 フレーム欠けます。
- DVD-R/RW へレート変換ダビングするとき、ダビング先のアスペクト比（画面比）は、元タイトル先頭のアスペクト比になります。
- レート交換ダビング中は、P in P は機能しません。

ラインUダビング（再生中の映像を録画する）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード ☐ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品
DVDビデオ	VCD	CD	

コピーの禁止されていないディスクの画像を、再生しながら録画することができます。
本機以外の機器で作成した、「見るナビ」に未対応のDVD-R/RWの内容を、内蔵HDDにダビングしたいときなどにご利用ください。

例：DVD-RAMドライブから内蔵HDDにダビングする
（ダビングしたい番組がはいったディスクを、本機に入れておきます。）

1 入力切換 / チャンネル

「入力切換」または「チャンネル」をくり返し押して、入力に「ラインU」を選ぶ

黒画面になります。

2 HDD / 録画

「HDD」を押したあと、「録画」を押す

録画が始まります。

3 DVD / 再生

「DVD」を押したあと、DVDドライブ側のダビングしたい番組を再生する

4 停止

ダビングしたい内容の再生が終わったら、「停止」を押す

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 HDD / 停止

「HDD」ボタンを押したあと、「停止」を押す

録画が停止します。

お知らせ

- 次の組合わせでダビングができます。
  内蔵 HDD →内蔵 HDD、内蔵 HDD → DVD-RAM、内蔵 HDD → DVD-R/RW、DVD-RAM →内蔵 HDD、DVD-R/RW →内蔵 HDD
- ライン U で録画したタイトルは、先頭と最後の部分が黒画面になる仕様になっています。したがって、「見るナビ」画面ではサムネイルも黒画面になる場合があります。サムネイルを変更するには 62 ページをご覧ください。
- 複製が禁止された DVD ビデオディスク、ビデオ CD、音楽用 CD の内容は、ライン U ダビングできません。
- 画質・音質設定によっては、ライン U ダビングすると画質や音質が変わる場合があります。
- 「見るナビ」「録るナビ」などの画面表示をライン U ダビングすることはできません。
- ライン U ダビングの録画予約はできません。
- ライン U ダビング中は「録るナビ」から録画予約はできません。「録るナビ」画面を表示させると再生が停止します。
- ライン U の入力を選んでいる間は、強制的にステレオ出力となり、音声出力の変更はできません。録画実行中は音声出力が切り換えられます。
- ライン U ダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されます。
- ライン U ダビング中は、バーチャルサラウンド効果（144 ページ）は機能しますが、記録はされません。
- 「リレー録画」（148 ページ）が「入」に設定されていても、ライン U ダビングではリレー録画は機能しません。
- ライン U ダビングでは、一度だけコピーが許された映像でもコピーできません。
- ライン U ダビング中は、P in P は機能しません。

一括削除（パーツをまとめて削除する）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品 | DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ | VCD | CD

複数のタイトルとチャプターを、まとめて削除できます。
ファイナライズ処理をしたDVD-R/RWでは、一括削除はできません。

1 削除したい番組が録画されているディスクを選ぶ

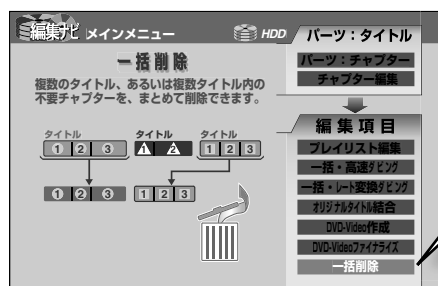
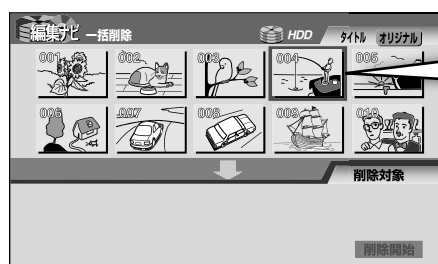
HDD
DVD

HDD：内蔵HDD
DVD：DVDディスク

2 再生中または停止中に､｢編集ナビ｣を押す

編集ナビ

｢編集ナビ　メインメニュー｣が表示されます。

3

4

削除したいパーツ(タイトルまたはチャプター)を選び､｢決定｣を押す

- ｢**スキップ(I◀◀/▶▶I)**｣：前後のページに移動します。
- ｢A｣：選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。
- すべてのオリジナルパーツを選ぶこともできます。
  ｢クイックメニュー｣を押して、クイックメニューから｢全タイトル選択｣を選び、｢決定｣を押します。

5 削除するパーツを選び、「決定」を押す

画面下側（削除対象側）に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

6 操作手順4 ～5 を繰り返す

削除したいパーツをすべて指定してください。

7 「削除開始」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押すと削除が始まります。
「いいえ」を選ぶと削除を中止します。

お知らせ

- パーツの内容を確認するには、パーツを選んだ状態で「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「パーツのプレビュー」（または「タイトル情報」）を選び、「決定」を押します。
- DVD-RW でタイトルを削除した場合、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- 一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認してください。
- 削除するパーツにタイトルを選ぶと、そのタイトルに含まれるチャプターを選ぶことはできません。
- DVD-R/RW では、Video モードで録画したタイトルのチャプターを、削除するパーツとして選ぶことはできません。

DVD-R/RWに一回でまとめて書込む（DVD-Video作成）

HDD	DVD-RAM	DVD-RW ☑Videoモード ☑ファイナライズ済 ☑未ファイナライズ ☑新品	DVD-R ☑Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ ☑新品

DVDビデオ　VCD　CD

結婚式や旅先の映像集など、内蔵HDDに録画した内容を編集して、作品として配付するのに便利なDVD-Rに書込むことができます。書込んだDVD-Rは、互換性のあるDVDプレーヤーで、DVDビデオとして再生できます。また、書き換え可能なDVD-RWにも内蔵HDDから書込むことができます。

ご注意

- **著作権法上、放送番組などを録画して配布することはできません。**
- **書込みの前に、内容を十分確認してください。**
  DVD-Rの場合、DVD-Video作成機能を利用するときには新規のディスクでしか書込みができません。追記していきたい場合は、直接録画かダビング機能を使い、最後にファイナライズ（121ページ）をしてください。このとき書込みは1枚に一度だけです。書込んだあとは、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、そのDVD-Rは使用できなくなります。
  DVD-RWにすでに録画された内容がある場合、本機能はディスク一枚を一括して作成するため、記録済みの内容を上書きしてしまいますのでご注意ください。新たに追加するには、本機能ではなく、直接録画か、ダビングを使い、最後にファイナライズ（121ページ）をしてください。本機能で書込んだ場合、ファイナライズ済みとなるため、追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合、ファイナライズを解除（123ページ）すれば、追加できます。
- **書込みの前に、直後に録画予約がないことを確かめてください。**
  書込みの所要時間は、ディスクの種類、内容によって異なりますが、最大約1時間半かかる場合があります。（「書込み前テスト」の時間は含んでいません。「書込み前テスト」を実行する場合は、事前にテストをする分だけ多く時間がかかります。書込み時間は内容に比例して増減します。また、内容が少ないときや画質の設定が高いときなど、書込み時間が実記録時間を上回る場合もあります。）
  DVD-Video作成中に予約録画の開始時刻が来た場合、内蔵HDDへ予約録画されます。ただし、メニューテーマ作成中のときは実行されません。また、「リレー録画」が「切」の設定で、内蔵HDDへの予約でない場合は、予約録画は実行されません。DVD-Video作成中に予約録画が開始された場合は、続けて2枚目以降を作成することはできません。
- **お使いになるDVD-R/RWを確かめてください。**
  お使いになるディスクについては、「ディスクについて」（21ページ）をご覧ください。
  「ファイナライズ済み」のDVD-RWのディスクも使えますが、初期化されます。

＊本機で作成したDVD-R/RWはDVD-Video規格に準拠しておりますが、すべてのプレーヤーなど（当社、他社含む）での正常な再生を保証するものではありません。
　DVD-Rに記録できる容量とDVD-RWに記録できる容量には、メディアの相違によって若干の差があります。このため、DVD-Rに続いてDVD-RWにDVD-Video作成を実施した場合、記録容量によってはDVD-RWには記録できない場合があります。（DVD-RWに記録できる容量の方が若干少なくなります。）

- **ディスクの取り扱いに注意してください。**

準備

- DVD-R/RWに保存したい内容を、以下の条件で内蔵HDDに録画しておきます。
  ・「**DVD互換モード**」（147ページ）を必ず「**入（主音声）**」「**入（副音声）**」のどちらかに設定する。
  ・画質レートを、なるべく4.0以上に設定する。
- 本機に未使用のDVD-RまたはDVD-RWを入れます。（DVD-R/RWの取扱方法は、DVD-R/RWの説明書にしたがってください。）
- 「**HDD**」を押して、HDDモードを選んでおきます。

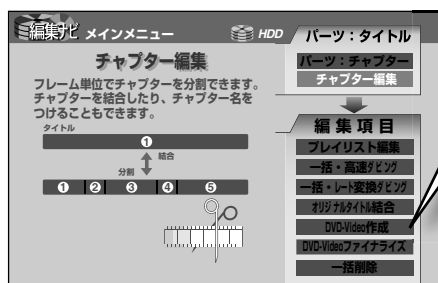
お知らせ

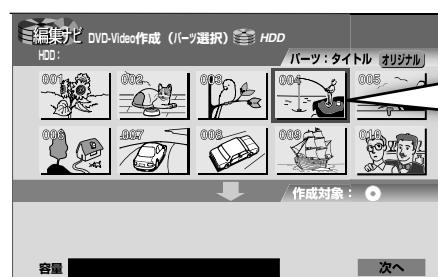
- DVD互換モード（147ページ）を「入」にしないで録画し、DVD-Videoの作成ができないタイトルや、DVD互換モードに対応していない機器で録画したDVD-RAM内タイトルをDVD-R/RWに書込みたいときは、DVD互換モードを「入」にして「レート変換ダビング」（107ページ）をしてください。
- 4倍速記録対応のDVD-Rであっても、ディスクの状態によっては高速記録できない場合があります。

1

「編集ナビ」を押す

「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

2

「DVD-Video作成」を選び、「決定」を押す

3

方向ボタンで、DVD-R/RWに書き込みたいパーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、「決定」を押す

- 「スキップ(I◀◀/▶▶I)」: 前後のページに移動します。
- 「A」: 選んでいるタイトルのチャプターを表示します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。

4

方向ボタン（◀/▶)で、パーツを入れる場所を選び、「決定」を押す

画面下側に、カーソルが表示されます。
最初は左端に固定されます。そのまま「決定」を押してください。

選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

カーソル

5 手順3 ～4 をくり返す

DVD-R/RWの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

選んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとして DVD-R/RW に書き込まれます。

- ●登録したパーツを取り消したいときは(120 ページ)
- ●タイトルやチャプターの名前やサムネイルを変更するには

(1) 変更したいパーツを選んで「**クイックメニュー**」を押す

(2) 方向ボタン(▲/▼)でタイトルの場合は「タイトル名変更」「タイトルサムネイル変更」を、チャプターの場合は「チャプター名変更」「チャプターサムネイル変更」を選び、「**決定**」を押す

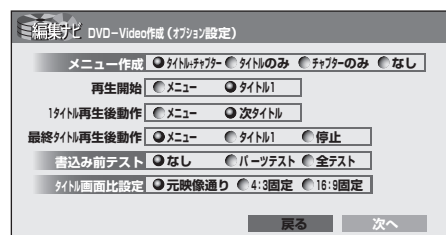
(3) タイトル名、チャプター名を入力画面で変更します。

6 方向ボタン(▼)で「次へ」を選び、「決定」を押す

オプション項目を設定する画面が表示されます。

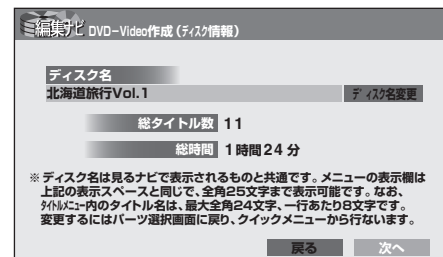
7 方向ボタンで、各項目を設定する

編集ナビ DVD-Video作成(オプション設定)

メニュー作成 ●タイトル+チャプター ○タイトルのみ ○チャプターのみ ○なし
再生開始 ○メニュー ●タイトル1
1タイトル再生後動作 ○メニュー ●次タイトル
最終タイトル再生後動作 ●メニュー ○タイトル1 ○停止
書込み前テスト ●なし ○パーツテスト ○全テスト
タイトル画面比設定 ●元映像通り ○4:3固定 ○16:9固定
戻る 次へ

設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- ●「書込み前テスト」に「パーツテスト」「全テスト」を選んだときは、事前にテストする分だけ多くの時間がかかります。なお「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。

DVD-RW の場合は、「全テスト」を選択していても、「パーツテスト」として実行されます。
「メニュー作成」に「なし」を選んだときは:「再生開始」と「1 タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

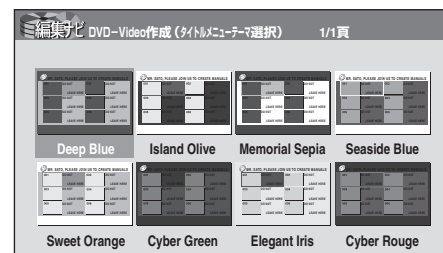
8 方向ボタン(▲/▼)で「次へ」を選び、「決定」を押す

書込む情報を確認する画面が表示されます。

方向ボタン(▲)で「ディスク名変更」を選び「決定」を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- ●「メニュー作成」に「なし」を選んだときは:

画面右下の「次へ」が「書込み開始」に変わります。これを方向ボタンで選び「決定」を押します。手順 13 へ。

9 方向ボタン(▼)で「次へ」を選び、「決定」を押す

手順6で「メニュー作成」に「タイトル+チャプター」または「タイトルのみ」を選んだときは、タイトルメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。
取り込んだメニューテーマ(119ページ)は、次ページに表示されます。

「A」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「B」で選択画面に戻ります。
「メニュー背景登録」で取り込んだメニュー背景は、文字色の変更ができます。(119 ページ)

10 方向ボタンでタイトルメニューテーマを選び、「決定」を押す

手順6で「メニュー作成」に「タイトル+チャプター」または「チャプターのみ」を選んだときは、チャプターメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。

11 方向ボタンでチャプターメニューテーマを選ぶ

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。

「A」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「B」で選択画面に戻ります。プレビュー中に、方向ボタン（▼）で「戻る」を選び、「決定」を押すと、タイトルメニューのプレビューを表示することができます。また、タイトルメニューのプレビューからは、方向ボタンで「チャプターメニュー」という表示の横の番号を選んで「決定」を押すことで、チャプターメニューのプレビューを表示できます。

12 「チャプターメニューテーマ選択」画面の表示中に、「決定」を押す

確認のメッセージが表示されます。

13 方向ボタンで「はい」を選び、「決定」を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。

選んだパーツの書込みを終えると、最後にファイナライズ処理が自動的に行なわれます。これは、DVD-R/RWを通常のDVDプレーヤーで再生できるようにするための処理です。

書込みが終了すると、「続けてもう1枚同じDVD-Videoを作成しますか。」というメッセージが表示され、ブザーが鳴ります。（「終了後電源切る」の設定時には表示されません。）「はい」を選ぶと、同じ内容のDVD-R/RWを作ることができます。「いいえ」を選ぶとDVD-Video作成が終了します。

●書込みが終了したら自動的に電源が切れるように設定しておくことができます。

(1) 書込み中に「**クイックメニュー**」を押す

(2) 方向ボタン（▲/▼）で「終了後電源切る」を選び、「**決定**」を押す

お知らせ

- DVD-R/RWに書込めるタイトルの数には上限（99個、それぞれチャプター数が99を超えないこと）があります。タイトルやチャプターの数が極端に多いと、DVD-Video規格の制限によって、書込みができない場合があります。また、タイトルやチャプターの数が上限に達していなくても、メニューの数が多すぎるために書込みができない場合もあります。
- DVD-R/RWに書込むと、DVD-Video規格とDVD-VR規格の違いによって、チャプターの数や位置が若干変わることがあります。(このとき生じたチャプターは、元のチャプターと同じサムネイルが表示されます。)
- DVD-R/RWに書込むと、規格の制限によって、不要なシーンが含まれることがあります。
- 音声モード・音声多重、画面形状などの異なるパーツが混在している場合や、途中で設定や条件が変わる画像内容は、DVD-R/RWに書込むと、いくつかのタイトルに分割されます。(このとき生じたタイトルのサムネイルは、元のタイトルと同じサムネイルが表示されます。ただし、「見るナビ」で表示されるタイトルサムネイルとは異なります。)
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によってはDVD-R/RWに正しく書込めないことがあります。
- 一度だけコピーが許された番組は、たとえ「DVD互換モード」(➡147ページ）を「入」にして内蔵HDDに録画してあっても、DVD-Video規格の制限によって、DVD-R/RWに書込むことはできません。
- 当社製以外のレコーダーや当社製HDD&DVDビデオレコーダーRD-2000／RD-X1／RD-X2で録画されたディスクは、そのまま本機の内蔵HDDに高速ライブラリダビングしても、DVD-Video作成はできません。「DVD互換モード」を「入」にしてレート変換ダビング（➡107ページ）を行なって、内蔵HDDへディスクの内容をコピーしてください。

- マニュアルモード1.0Mbps ／ 1.4Mbpsで録画した場合、16:9のアスペクト比(画面比)の部分があると、DVD-Video作成でパーツとして登録できなかったり、DVD-Video作成の途中でエラーが起こることがあります。この場合「オプション設定」の「タイトル画面比設定」を「4:3固定」にしてください。
- 「DVD 互換モード」を「入」にして録画したタイトルでも、本機以外では DVD-R/RW に記録できない場合があります。
- 作成途中で失敗した DVD-R は、ほとんどの場合、再使用はできません。
- DVD-Video 作成時にエラーなどが発生すると、本体表示窓に「ERR －＊＊」(＊＊はエラーコード) が表示されます。(166 ページ) この表示を消すには「表示」を押してください。
- DVD-Video 作成で作られたメニューのサムネイルと「見るナビ」で表示されるサムネイルが異なることがあります。

DVD-Video オリジナルメニュー画面の文字表示の変更方法

「DVD-Video 作成」での設定のしかたで、文字の表示と非表示を設定できます。

ディスク名を非表示にするとき

116 ページの操作手順 8 で、ディスク名を空欄にします。文字入力画面を開いてリモコンの「クリア」を押し「A」で保存します。
同様にして、ディスク名だけでなく、同じ列にあるページ番号を非表示にもできます。

ページ番号を非表示にするとき

ディスク名を空欄にすることで非表示にできます。

ディスク名を非表示、ページ番号を表示にするとき

ディスク名にスペース (空白) を 1 文字以上入力しておきます。

タイトル／チャプター名を非表示にするとき

「見るナビ」画面またはパーツ登録画面で、名前を非表示にしたいタイトル／チャプターを選び、クイックメニューから文字入力画面を開いて、名前を空欄にします。
同様にして、時間表示も非表示にできます。

- 「見るナビ」画面で「チャプター 0001」などと表示があるものは、実際のチャプター名は空欄ですので、DVD-Video を作成するとメニューには表示されません。
- チャプターメニューでは、画面右上のディスク名がタイトル名になりますので、タイトル名を消すと、この部分も自動的に空欄になります。

タイトル／チャプター名を非表示、時間表示を表示にするとき

タイトル／チャプター名にスペース (空白) を 1 文字以上入力しておきます。

お知らせ

- 上記以外の文字要素については、表示・非表示を選択することはできません。

メニュー背景を取り込む（メニュー背景登録）

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、「DVD-Video 作成（114 ページ）」のメニューテーマの素材にすることができます。

1) **再生中または停止中に「見るナビ」を押す**

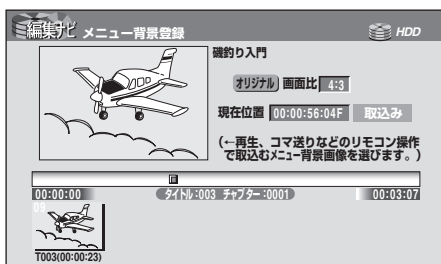
2) **方向ボタンで、メニュー背景として取り込みたい画像が含まれるタイトルを選ぶ**

3) **「クイックメニュー」を押す**

4) **方向ボタン（▲/▼）で、「メニュー背景登録」を選ぶ**

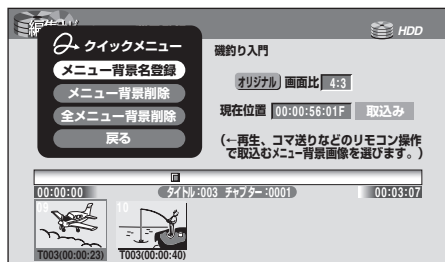
5) **メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ**

再生、コマ送りなどの操作で取り込む画像を選びます。

6) **方向ボタンで「取込み」を選び、「決定」を押す**

お知らせ

- コピーが禁止されている映像は、メニュー背景に登録できません。

●メニュー背景に名前をつける

方向ボタンで、名前をつけたい画像にカーソルを移動し、「クイックメニュー」を押して、「メニュー背景名登録」を選んで「決定」を押します。

文字入力画面が表示されます。
メニュー背景名を入力します。

●メニュー背景を削除する

方向ボタンで、名前をつけた画像にカーソルを移動し、「クイックメニュー」を押して、「メニュー背景削除」を選んで「決定」を押し、画面の指示に従います。

●メニュー背景をすべて削除する

「クイックメニュー」を押して、「全メニュー背景削除」を選んで「決定」を押し、画面の指示に従います。

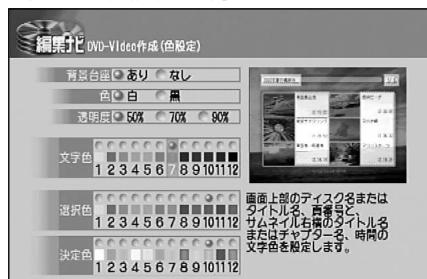
メニューテーマの文字色を変更する（色設定）

背景が写真などの場合に、文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1) **117 ページの手順 10 で、方向ボタンでページを切り換え、取り込んだメニュー背景を選び、「A」を押す**

プレビュー画面が表示されます。

2) **「A」を押す**

色設定の画面が表示されます。

3) **画面右側の画像と説明を見ながら方向ボタンで各項目を設定し、「B」で完了する**

プレビュー画面に戻ります。

●背景台座をつける

方向ボタンで「背景台座」を「あり」にします。
色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを「白」「黒」から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を「50%」「70%」「90%」から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、台座の上にのる文字が読みにくくなります。

▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい

▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12 色の中から方向ボタンで文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選びます。

●設定した結果を確認する

「B」で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。
確認した結果再度変更したい場合は、手順２～３を繰り返してください。

登録したパーツを取り消す

1) **方向ボタンで、取り消すパーツを選び、「クイックメニュー」を押す**

2) **方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」（すべて取り消したいときは「選択パーツの全クリア」）を選ぶ**

3) **「決定」を押す**
選んだパーツが消えます。

登録したパーツの順序を入れ替える

上の手順でパーツを取り消し、115 ページの手順３～４でパーツを入れ直します。

パーツの内容を確認する

パーツを選んだ状態で、「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン （▲/▼）で「パーツのプレビュー」「選択パーツの全プレビュー」を選び、「決定」を押す

書込みを途中で中止したいときは

「クイックメニュー」を押して、クイックメニューを表示させたあと、方向ボタン（▲/▼）で「DVD-Video 作成中止」を選び、「決定」を押す

お知らせ
- DVD-R の書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

パーツ選択でメッセージが表示されたときは

「画面比の混在やコピー禁止の有無を確認するために、次ページのオプション設定で書込み前テストを選択することをお勧めします」などのメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト (「パーツテスト」または「全テスト」) を選択してください。

お知らせ
- パーツの選択を取り消すには、116 ページ手順６の前に「クイックメニュー」を押して、方向ボタン（▲/▼）で「選択キャンセル」を選び、「決定」を押してください。
これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、その DVD-R は使えなくなることがあります。

書込み後の DVD-RW の内容の削除、追記をしたいときは

本機で録画したディスクであれば、ファイナライズを解除（123 ページ）することで、DVD-RW の内容の削除、追記ができます。
ただし、追記できるのは末尾だけで、複数あるタイトルのうちの末尾以外のものを削除しても、そこには追記できません。

書込み後の DVD-RW の内容をすべて削除し、新たに書込みたいときは

本機に DVD-RW を入れ、もう一度 DVD-Video 作成を行ないます。(114 ページ)
DVD-RW を、初期化してから書込みます。

書込み後の DVD-R/RW を見る

DVD ビデオディスクと同じように再生できます。
68 ページをご覧ください。

DVD-Video ファイナライズ処理をする

HDD / DVD-RAM / DVD-RW ☑ Videoモード □ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ □ 新品 / DVD-R ☑ Videoモード □ ファイナライズ済 ☑ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ / VCD / CD

他のDVDプレーヤーなどで再生したいときは、録画済みのDVD-R/RWディスクをDVD-Videoファイナライズ処理をしましょう！

- DVD-Videoファイナライズ処理をすると、そのディスクに追記はできなくなります。DVD-RWの場合、追記したいときは、ファイナライズを解除してください。 (123ページ)
  DVD-R の場合は、ファイナライズを解除できません。
- 本機で録画、ダビングした DVD-RW 以外は、ファイナライズ解除はできません。

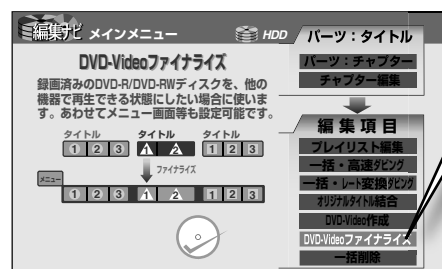
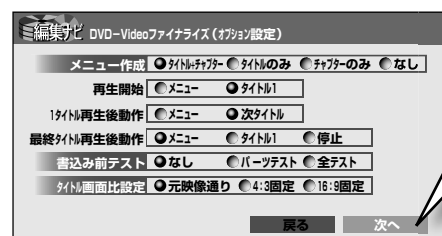
1 ファイナライズ処理をするディスクを入れ、「DVD」を押す

DVD

本体の DVD インジケーターが点灯します。

2 再生中または停止中に、「編集ナビ」を押す

編集ナビ

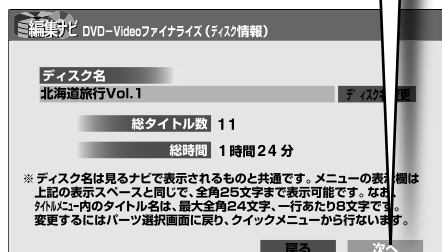
「編集ナビ メインメニュー」が表示されます。

3 「DVD-Video ファイナライズ」を選び、「決定」を押す

4 方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら「次へ」を選び、「決定」を押す

設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

「メニュー作成」に「なし」を選んだときは：
「再生開始」と「1 タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

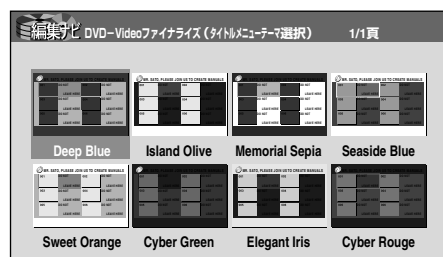
5

方向ボタン（▲/▼）で「次へ」を選び、「決定」を押す

書込む情報を確認する画面が表示されます。

方向ボタン（▲）で「ディスク名変更」を選び「決定」を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。
「メニュー作成」に「なし」を選んだときは：
画面右下の「次へ」が「書込み開始」になります。これを方向ボタンで選び「決定」を押します。手順８へ。

6

タイトルメニューテーマを選び、「決定」を押す

手順４で「メニュー作成」に「タイトル＋チャプター」または「タイトルのみ」を選んだとき、タイトルメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。取り込んだメニューテーマ（➡119ページ）は、次ページに表示されます。

「A」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「B」を押すと選択画面に戻ります。
「メニュー背景登録」（➡119ページ）で取り込んだメニュー背景は、文字色の変更ができます。（➡119ページ）

7

チャプターメニューテーマを選び、「決定」を押す

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。
「A」を押すと、プレビュー画面でメニューイメージを確認できます。「B」で選択画面に戻ります。
プレビュー中に、方向ボタン（▼）で「戻る」を選び、「決定」を押すと、タイトルメニューのプレビューを表示することができます。また、タイトルメニューのプレビューからは、方向ボタンで「チャプターメニュー」という表示の横の番号を選んで「決定」を押すことで、チャプターメニューのプレビューを表示できます。

8

確認メッセージで「はい」を選び、「決定」を押す

終了後自動で電源を切るかのメッセージ画面が表示されます。
「はい」または「いいえ」を選び、「決定」を押します。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW は録画をした 本機自身でだけ、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではディスクが認識されず、使用できません。
- DVD-R は、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、一度録画に使用されたディスクの領域は再使用できません。
- DVD-RW は、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- DVD-RW は、ファイナライズを解除したり、ディスクを初期化して録画・ダビングをやり直すことができます。
- ファイナライズ処理中に予約録画の開始時刻になった場合､内蔵 HDD へ予約録画されます。ただし､メニューテーマ作成中のときは、実行されません。また「リレー録画」が「切」の設定で、DVD への予約録画は実行されません。

DVD-RW のファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

1) 停止中に「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

「クイックメニュー」が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で「ディスク管理」を選び、「決定」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「ファイナライズ解除」を選び、「決定」を押す

4) メッセージの内容を確認し、方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中では、ファイナライズ解除を実行できません。
- 入力自動録画モードに設定されている場合は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で録画した DVD-RW のファイナライズは解除できません。
- ディスク保護ありに設定されている場合には、ファイナライズ解除できません。
- ファイナライズ解除を実行すると、タイトル・チャプターサムネイルの位置が変わることがあります。

1回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の編集／ダビングについて

BS デジタル・地上デジタル放送では、番組制作サイドの著作権を守るため、コピー制御信号を入れて、録画を 1 回に制限する「1 回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組が放送されます。
外部入力で録画した「コピーワンス番組」にはいくつかの制約があります。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画しましたが、「DVD-Video 作成 (DVD-R 作成)」や DVD-R、DVD-RW へのダビングができない？**

● DVD-R、DVD-RW へ記録する「Video モード」の規格の制限によって、コピーワンスの番組は録画できません。保存には「VR モード」を利用する DVD-RAM をお使いください。(HDD からのコピーはできませんので、移動となります。プレイリストは移動できませんので、不要な部分を削除してから移動してください)

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画し、必要部分をプレイリストにしましたが、DVD-RAM に「高速ダビング」できない？**

● プレイリストは移動できませんので、不要な部分を削除してからオリジナルのタイトルを見るナビのクイックメニューから「高速ダビング」で「移動」してください。
複数のチャプターをそれぞれ移動すると、ダビング先では、チャプターが一つしかないタイトルが複数できてしまいます。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画しましたが、DVD-RAM に「一括・高速ダビング」できない？**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。このため、編集ナビの「一括・高速ダビング」はコピーのみ対応のため、利用できません。見るナビのクイックメニューから「高速ダビング」で「移動」を選択してください。元のタイトルが大きくて DVD-RAM 片面に収まらない場合、ディスク片面にはいる大きさにチャプター分割し、見るナビのクイックメニューから「高速ダビング」で複数のディスクにそれぞれ「移動」してください。なお、複数のチャプターにわかれたものを一枚のディスクに移動すると、それぞれが異なるタイトルとなります。その場合、DVD-RAM 片面に収まる大きさに「チャプター結合」をし移動後に再度 DVD-RAM 側でチャプター分割してください。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画しましたが、DVD-RAM に「レート変換ダビング」「ラインUダビング」はできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。レート変換やラインUの場合は、再生しながらダビング先に録画する仕様のため、コピー禁止番組で必要となる「移動」ができません。元のタイトルが大きくて DVD-RAM 片面に収まらない場合、ディスク片面にはいる大きさにチャプター分割し、見るナビのクイックメニューから「高速ダビング」で複数のディスクにそれぞれ「移動」してください。なお、複数のチャプターにわかれたものを 1 枚のディスクに移動すると、それぞれが異なるタイトルとなります。その場合、DVD-RAM 片面に収まる大きさにチャプター結合をし、移動後に再度 DVD-RAM 側でチャプター分割してください。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を HDD に録画しましたが、DVD-RAM に「一括・レート変換ダビング」はできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。レート変換やラインUの場合は、再生しながらダビング先に録画する仕様のため、コピー禁止番組で必要となる「移動」ができません。元のタイトルが大きくて DVD-RAM 片面に収まらない場合、ディスク片面にはいる大きさにチャプター分割し、見るナビのクイックメニューから「高速ダビング」で複数のディスクにそれぞれ「移動」してください。なお、複数のチャプターにわかれたものを 1 枚のディスクにダビングすると、それぞれが異なるタイトルとなります。その場合、DVD-RAM 片面に収まる大きさにチャプター結合をし、ダビング後に再度 DVD-RAM 側でチャプター分割してください。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を DVD-RAM にダビングしたものを HDD に移動はできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、HDD から DVD-RAM への「移動」しかできなくなります。DVD-RAM から HDD への「移動」は禁止されています。

デジタル放送のコピーワンス番組を録画すると、見るナビや編集ナビでサムネイルを表示するのに時間がかかります。

コピーワンス番組を録画すると、コピー禁止のタイトルになります。そのような場合、通常の場合と異なり、サムネイルを保存しない仕様としています。そのため、表示のたびに、タイトル内の映像を検索してから表示するので、時間がかかります。

■ **デジタル放送のコピーワンス番組を録画した DVD-RAM がパソコンで再生はできません**

● コピーワンスで録画した番組は、コピー禁止となり、DVD-RAM 上では CPRM というコピープロテクション方式で保護されています。CPRM に対応したパソコン上での再生ソフトと対応した DVD ドライブがあれば可能ですが、現状ではかなり製品が限られています。

ライブラリ

ライブラリを活用しましょう。

- ●ライブラリの使いかた
- ●見たいタイトルを探す
- ●ライブラリ情報を見る
- ●ディスクの空き容量を調べる

ライブラリの使いかた

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品　DVD-R □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ　VCD　CD

本機ライブラリ対応表

本機および当社製 HDD&DVD レコーダーでメディアを VR モードフォーマットした場合

対応メディア（VR モード）	CPRM*[1] データが記録されている場合	書込み	登録
DVD-RAM	可	可	可

他社機でメディアを VR モードフォーマットした場合

対応メディア（VR モード）	CPRM* データが記録されている場合	書込み	登録
DVD-RAM	不可	可	可

*CPRM とは著作権保護するために、映像を暗号化する技術です。ここでは一回だけ記録可能な番組などをライブラリに登録できるかを表示しています。

録画日時、チャンネル、タイトル名、ジャンルなど、タイトルごとの情報を本機の「ライブラリ」というシステムが記憶しています。この情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが簡単に探せます。
ライブラリ情報はおもにこのような使いかたができます。
●見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す
●ディスクやタイトルの情報を確認する
●どの DVD-RAM にどのくらい空き容量があるかを調べる

ライブラリの基本操作

1

「ライブラリ」を押す

「ライブラリ　タイトル一覧（全タイトル）」画面が表示されます。

2

「クイックメニュー」を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3

方向ボタン（▲/▼）で項目を選び、「決定」を押す

実際に項目を選んでの操作内容は、次ページ以降をご覧ください。

お知らせ
- 手順を途中でやめるには、「ライブラリ」を押します。
- 「ライブラリ タイトル一覧」画面では、タイトルを選んで「決定」または「再生」を押すと、そのタイトルのディスクがはいっていれば再生が始まります。
- 「このディスクは 1 回コピーが許可された番組の録画に対応しています」などの記載がないDVD-RAMでもライブラリ機能を利用できますが、そのディスクを本機以外で使用するとライブラリが正しく機能しなくなることがあります。この記載がある DVD-RAM をお使いください。

見たいタイトルを探す

HDD　DVD-RAM　DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品　DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ　VCD　CD

「ライブラリ　タイトル一覧（全タイトル）」画面では、見たいタイトルを、方向ボタン（▲/▼）で探せますが、表示順を変えたり条件をつけて検索すると、よりスピーディーに探せます。

表示順を変更する

並べ替え

1) クイックメニューから「並べ替え」を選んで「決定」を押す

サブメニューが表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で表示順を選び、「決定」を押す

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

お知らせ

- 異なる並べ替えを続けて実行した場合、あとに実行したものの配列の中で先に実行したものの配列が継続されます。たとえば、「ジャンル順」·「ディスク番号順」というように並べ替えると「ディスク番号順」に並んだ中で同一ディスク番号内では、一つ前に並べ替えた「ジャンル順」に並びます。

検索する

絞り込み

1) クイックメニューから「絞り込み」を選んで「決定」を押す

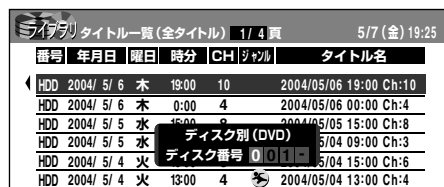
サブメニューが表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で次の絞り込みの条件を選び、「決定」を押す

ジャンル別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）でジャンルを選び、「決定」を押します。
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

ディスク別(DVD)

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 2）を行なってください。

1) 方向ボタン（◀/▶）で入力位置を選び、「値変更」または方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を入力する

2) 「決定」ボタンを押す

選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001 －」で検索すると、001、001A、001B のディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

ディスク別(HDD)

内蔵 HDD 内のタイトルが選び出されます。

曜日別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）で曜日を選び､「決定」を押します。
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

お知らせ

- 全タイトルの表示に戻したいときは、「クイックメニュー」を押し、方向ボタン（▲/▼）で「全絞り込み解除」を選び、「決定」を押します。
- 「B」を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

頭出しする

ジャンプ

1) **クイックメニューから「ジャンプ」を選んで「決定」を押す**

サブメニューが表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で、次の頭出しの方法を選び、「決定」ボタンを押す**

タイトル文字指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 3）を行なってください。

1) **「文字列」にカーソルをおいた状態で、「決定」を押す**

文字入力画面が現れます。

2) **探したいタイトルの先頭を（最大 3 文字）入力し、「モード」を押して、保存する**

3) **方向ボタン（▶）で「実行」を選び、「決定」を押す**

選んだ文字で始まる名前のタイトルが選ばれます。

お知らせ

- 「タイトル文字指定ジャンプ」のウィンドウは、方向ボタン（▲/▼）で上下に移動することができます。

ディスク番号指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 2）を行なってください。

1) **方向ボタン（◀/▶）で入力位置を選び、「値変更」または方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を入力する**

前方一致検索に必要な数値を最大 3 桁と、AB 面面の区別を必要に応じて A または B を入れます。特定の桁を「－」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10－－」で検索すると、100、100A、102 などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2) **「決定」を押す**

選んだ番号のディスクのタイトルが一覧表示されます。

頁指定

入力用ウィンドウが表示されます。

以下の手順 1）～ 2）を行なってください。

1) **方向ボタン（▲/▼）または「値変更」でページ番号を入力する**

2) **「決定」を押す**

選んだページが表示されます。

ライブラリ情報を見る

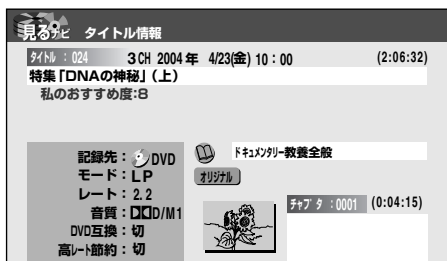
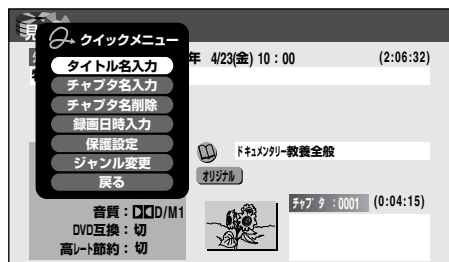
HDD　DVD-RAM　DVD-RW □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品　DVD-R □Videoモード □ファイナライズ済 □未ファイナライズ □新品
DVDビデオ　VCD　CD

ライブラリ情報を見たり、ライブラリ情報を管理します。

タイトルの情報を見る

タイトル情報

1) クイックメニューから「タイトル情報」を選んで「決定」を押す

選んでいるタイトルの情報が見られます。

クイックメニューを使って、以下の操作ができます。
(「クイックメニュー」ボタンを押してクイックメニューを表示させ、方向ボタン (▲/▼) で各項目を選び、「決定」ボタンを押してください。)

タイトル名入力：
文字入力画面が表示されます。
56 ページの要領で、タイトル名を入力します。

チャプター名登録：
(名前を入力するチャプターを、「スキップ (⏮/⏭)」で表示させてから選んでください。)
文字入力画面が表示されます。
56 ページの要領で、チャプター名を入力します。

チャプター名削除：
(対象のチャプターを、「スキップ (⏮/⏭)」で表示させてから選んでください。)

録画日時入力：
日付の項目に移動します。

保護設定：
選んでいるタイトルの保護を設定します。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。

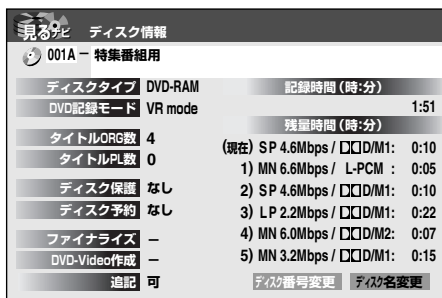
ジャンル変更：
サブメニューが表示されます。
方向ボタン (▲/▼) でジャンルを選び、「決定」を押します。
選んだジャンル名とマークが表示されます。

お知らせ
• 対象のディスクがはいっていないと設定を変更できません。

ディスクの情報を見る

ディスク情報

1) クイックメニューから「ディスク情報」を選んで「決定」を押す

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。

ディスク番号やディスク名を変えるには：

1) 方向ボタン (◀/▶) で「ディスク番号変更」または「ディスク名変更」を選び、「決定」を押す

2) 56 ページの要領で、ディスク名を入力する

ディスク番号を変更するときは「値変更 (⏮/⏯)」を使います。

ライブラリ情報を管理する

ライブラリ情報は、本機が内部で自動的に管理していますが、以下のようなときは、それぞれの方法でライブラリ情報の整理をしてください。

● 本機以外で録画したディスクを使うときなど、**本機にないタイトル情報を、ライブラリに追加したい**とき。

→「手動ディスク登録をする」をご覧ください。

● **ライブラリ情報が記憶容量いっぱいになった**とき。（本機のライブラリは3000件まで登録できます。最大数に達したときはメッセージが出て、追加ができなくなりますので、不要な情報を削除するなど整理をしてください。）

→「不要なライブラリ情報を消す」（☞131ページ）をご覧ください。

● **ライブラリ情報を最初から整理したくなった**とき。

→「ライブラリ情報だけをすべて消す」（☞131ページ）をご覧ください。

● ライブラリ情報を外部ディスクに**バックアップとして保存**するとき。

→「バックアップを保存する」（☞132ページ）をご覧ください。

● バックアップ保存していた**ライブラリ情報を、本機に戻す（上書きする）**とき。

→「バックアップ保存データの上書き」（☞132ページ）をご覧ください。

お知らせ

• 内蔵HDDのライブラリ情報はDVD-RAMにバックアップを作成することをお勧めします。ただし、バックアップを書き戻した場合、バックアップ以後に追加されたライブラリ情報は削除されますので、ご注意ください。

手動ディスク登録をする

1) **本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる**

2) **「ライブラリ」を押す**

3) **「クイックメニュー」を押す**
「クイックメニュー」が表示されます。

4) **方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す**
サブメニューが表示されます。

5) **方向ボタン（▲/▼）で「手動ディスク登録」を選び、「決定」を押す**

6) **方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**
ディスクの全タイトル情報がライブラリに登録されます。
登録を中止したいときは「いいえ」を選びます。

お知らせ

• 本機以外の機器で録画されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。
• 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響がある場合があります。
• ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
• ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は、「ディスク番号変更」（☞129ページ）をすることをお勧めします。

不要なライブラリ情報を消す

記録（タイトル）件数が 3000 件に達したときに行ないます。→「タイトル情報削除」を使う

1)「ライブラリ」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で、消すタイトルを選ぶ

3)「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル情報削除」を選び、「決定」を押す

6) 方向ボタン（◄/►）で「はい」を選び、「決定」を押す

2）で選んだタイトルの情報をライブラリから削除します。

削除を中止したいときは「いいえ」を選びます。

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。→「ディスク毎の情報削除」を使う

1)「ライブラリ」を押す

2) 方向ボタン（▲/▼）で消すディスクを選ぶ

3)「クイックメニュー」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

5) 方向ボタン（▲/▼）で「ディスク毎の情報削除」を選び、「決定」を押す

6) 方向ボタン（◄/►）で「はい」を選び、「決定」を押す

2）で選んだタイトルのディスクに含まれる全タイトルの情報を、ライブラリから削除します。

削除を中止したいときは「いいえ」を選びます。

ライブラリ情報だけをすべて消す

ライブラリ情報を最初から整理しなおしたいときなどに使います。

1)「ライブラリ」を押す

2)「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で、「ディスク毎の情報削除」、「DVD-RAM 全情報削除」または「全ライブラリ情報削除」を選ぶ

ディスク毎の情報削除：

登録しているディスクごとにライブラリ情報を削除します。

DVD-RAM 全情報削除：

内蔵 HDD のライブラリ情報は残し、DVD-RAM の全ライブラリ情報を削除します。

全ライブラリ情報削除：

内蔵 HDD と DVD-RAM の全ライブラリ情報を削除します。

5)「決定」を押す

6) 方向ボタン（◄/►）で「はい」を選び、「決定」を押す

強制ディスク番号削除

使わなくなった DVD-RAM のディスク番号は、強制的に削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1)「ライブラリ」を押す

2)「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す

4) 方向ボタン（▲/▼）で「強制ディスク番号削除」を選び、「決定」を押す

5) 削除したいディスクの番号を、「値変更」で入力し、「決定」を押す

お知らせ

- 「強制ディスク番号削除」を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。

バックアップを保存する

1) **保存に使うDVD-RAMを本機に入れる**

2) **「ライブラリ」を押す**

3) **「クイックメニュー」を押す**

4) **方向ボタン(▲/▼)で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す**

5) **方向ボタン(▲/▼)で「バックアップ作成」を選び、「決定」を押す**

6) **方向ボタン(◀/▶)で「はい」を選び、「決定」を押す**

保存を中止したいときは「いいえ」を選びます。

バックアップ保存データの上書き

1) **データを保存してあるDVD-RAMを本機に入れる**

2) **「ライブラリ」を押す**

3) **「クイックメニュー」を押す**

4) **方向ボタン(▲/▼)で「ライブラリ管理」を選び、「決定」を押す**

5) **方向ボタン(▲/▼)で「バックアップ書戻し」を選び、「決定」を押す**

6) **方向ボタン(◀/▶)で「はい」を選び、「決定」を押す**

上書きを中止したいときは「いいえ」を選びます。

お知らせ

- ライブラリ情報のバックアップをDVD-RAMに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるDVD-RAMは、保存先として使わないでください。本機と本機以外では、ライブラリ機能の形式が異なることがあります。これらをディスク内に混在させると、本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
- 本機のバックアップ保存データを、当社製HDD&DVDビデオレコーダーRD-X1、RD-X2、RD-X3、RD-XSシリーズに書き戻すことはできますが、いったんRD-X1、RD-X2に書き戻したデータをバックアップし、本機に戻すと、「番組説明」や「ジャンル」の情報が失われますのでご注意ください。
- 当社製HDD&DVDビデオレコーダーRD-2000、RD-X1、RD-X2、RD-X3、RD-XSシリーズのライブラリ情報を本機に書き戻すことはできますが、RD-2000へは戻せなくなります。

ディスクの空き容量を調べる

HDD | DVD-RAM | DVD-RW □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品 | DVD-R □ Videoモード □ ファイナライズ済 □ 未ファイナライズ □ 新品
DVDビデオ | VCD | CD

どのディスクがどのくらい空いているかを一目で確認できるので、録画の前などに便利です。

ディスクの番号と残量を表示する

DVD全ディスク番号

1) **クイックメニューから「DVD 全ディスク番号」を選んで「決定」を押す**

登録済みのすべてのディスクについて、番号とディスク名、推定残量が一覧表示されます。

別の画質・音質設定を想定して調べ直すには：

1) **「クイックメニュー」を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2) **方向ボタン（▲/▼）で「録画・画質 / 音質設定」を選び、「決定」ボタンを押す**

ライブラリ DVD全 5/7（金）19:25

録画・画質/音質設定

HDD 設定2 SP 4.6 D/M1　DVD 設定3 LP 2.2 D/M1

カスタム設定

設定No.	モード	レート	音質
1	マニュアル	6.0	L-PCM
2	SP	4.6	D/M1
3	LP	2.2	D/M1
4	マニュアル	6.6	D/M2
5	マニュアル	8.0	L-PCM

DVD片面録画可能時間：約241分（4.7GB未使用時）

番号		推定残量
001A	スペイ	12分
001B	スペイ	17分
002	熱帯の	1時間03分
003		1時間15分
005	山木家	48分
007A	特集「	31分
007B	特集「	24分
008		2時間07分

計算す…来ます。

3) **「値変更」で設定を選ぶ（146 ページ）**

4) **「決定」を押す**

お知らせ

- 「ライブラリ」を押して最初に表示される「タイトル一覧」の画面で、「クイックメニュー」の並べ替えなどをして、目的のディスクや関連タイトルを探して選択してから「DVD 全ディスク残量一覧」を表示すると、選択した行を含むページが開きますので、目的のディスクのページの頭出しがしやすくなります。

ディスクの残量を表示する

DVD全ディスク残量

1) **クイックメニューから「DVD 全ディスク残量」を選んで「決定」を押す**

収録タイトル名と推定残量が、ディスクごとに表示されます。

お知らせ

- 「クイックメニュー」を押して、「並べ替え」、「ディスク別表示」、「ジャンプ」を選んで、空き残量順に表示を並べ替えたり、指定したディスクだけを表示したり、目的の表示ページにジャンプしたりできます。

機能設定

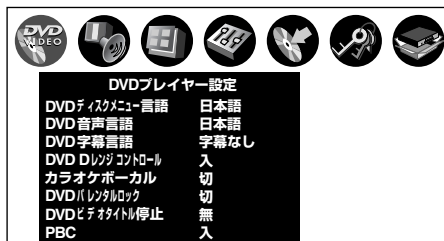
本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。
お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

設定の変更と機能の設定

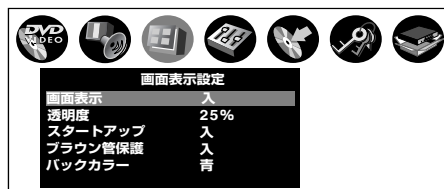
本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

1 停止中に、「設定」を押す

設定

設定画面が表示されます。

2 方向ボタン（◀/▶）で、設定したい項目のグループを選び、「決定」を押す

項目の内容は次のページをご覧ください。

例：「画面表示設定」を選んだとき

3 方向ボタン（▲/▼）で、設定したい項目を選び、「決定」を押す

4 ⇨137 ページ以降の説明を参照して、方向ボタン（▲/▼）などで設定し、「決定」を押す

- 同じグループの他の項目を設定するときは、手順 3、4 をくり返します。
- 他のグループに移るには、「B」を押してから、手順 2 ～ 4 を行ないます。

5 「設定」を押す

設定

画面が消え、設定は終わりです。

お知らせ

- 「設定」は再生中にも押せますが、項目によっては表示が薄くなって選べない場合があります。これらの項目はいったん再生を止めてから設定してください。
- 「設定」は、録画中、別タイトル再生中、タイムスリップ再生中には使えません。

項目	設定内容	ページ
DVDプレイヤー設定		
DVDディスクメニュー言語 DVDビデオ	DVDビデオディスクに記録してある各国語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	⇨140ページ
DVD音声言語 DVDビデオ	DVDビデオディスクに記録してある各国語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	⇨140ページ
DVD字幕言語 DVDビデオ	DVDビデオディスクに記録してある各国語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	⇨140ページ
DVD Dレンジコントロール HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ	夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能を設定します。	⇨141ページ
カラオケボーカル DVDビデオ	DVDカラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。	⇨141ページ
DVDパレンタルロック DVDビデオ	パレンタルロック機能の内容や入／切を設定します。	⇨141ページ
DVDビデオタイトル停止 DVD-R DVD-RW DVDビデオ	DVDビデオディスクの再生時、一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。	⇨142ページ
PBC VCD	ビデオCD（PBC付き）のメニュー画面再生をするかどうかを設定します。	⇨142ページ

項目	設定内容	ページ
映像・音声設定		
TV画面形状 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	接続してあるテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	⇨142ページ
静止画 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ	一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	⇨142ページ
映像調整選択 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	標準または3種類のカスタム画質から選択します。	⇨142ページ
映像調整 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	画質を調整して保存します。	⇨142ページ
プログレッシブ変換 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	再生する素材に合わせて、出力時の変換方式を設定します。（プログレッシブ方式のテレビに接続しているとき。）	⇨143ページ
再生DNR HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD	ノイズの少ない画面で再生できます。	⇨143ページ
音声出力設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	接続のしかたに合わせて、どの音声方式を出力するかを設定します。	⇨144ページ
バーチャルサラウンド設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ	二つのスピーカーだけでも広がりと奥行き感のある音響効果で再生する機能を設定します。	⇨144ページ

設定の変更と機能の設定（つづき）

項目	設定内容	ページ
画面表示設定		
画面表示 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	本機の動作状態（「▶」など）を画面に表示するかどうかを設定します。	144ページ
透明度 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	画面表示を出しているときの、その下の画像に対する濃さを設定します。	144ページ
スタートアップ	電源を入れたときに自動的に表示する動画の有無を設定します。	144ページ
ブラウン管保護 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	静止画のテレビ画面への焼付きを軽減する機能を設定します。	144ページ
バックカラー	映像入力信号がないときの画面の状態を選びます。	145ページ

項目	設定内容	ページ
各種操作設定		
操作音設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	本機を操作したときの操作音の有無を設定します。	145ページ
終了時お知らせ音設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	ダビングなどを終了するときのブザー音の有無を設定します。	145ページ
リモコンモード	本機が受けつけるリモコンのモードを切り換えます。	145ページ
ワンタッチスキップ設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	「ワンタッチスキップ」ボタンを押すごとにスキップする幅を選びます。	145ページ
ワンタッチリプレイ設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD	「ワンタッチリプレイ」ボタンを押すごとに戻る幅を選びます。	145ページ
タイトルサムネイル設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画したタイトルの最初からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。	145ページ
HDD/RAMタイトル再生設定 HDD DVD-RAM	タイトルごとのレジューム再生をするか、連続再生をするかを設定します。	145ページ
スチル集再生速度 DVD-RAM	静止画集を再生するときの、静止画1枚あたりの表示時間を設定します。	145ページ

項目	設定内容	ページ
録画機能設定		
録画・画質/音質設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画時にビットレートをマニュアルで設定する場合のために、その初期値をあらかじめ決めておきます。	146ページ
録画映像モード HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	「映像・音声設定」の「映像調整」で画質が調整しきれないときに限り使用する設定です。	146ページ
DVD-Video記録時画面比 DVD-R DVD-RW	DVD-R/RW録画・ダビング時の画面比の設定をします。	146ページ
DVD互換モード HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	DVD-R/RW録画時やあとからDVD-Video作成をする予定のタイトルを録画するときに設定します。	147ページ
DVD-Video時チャプター分割 DVD-R DVD-RW	DVD-R/RW録画時に、自動的に指定した間隔でチャプター分割するかどうかを選びます。	147ページ
録画DNR HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	録画時に3次元デジタルノイズリダクションを使用するかどうかを設定します。	147ページ
3次元Y／C分離 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	3次元デジタルフィルターによるY/C（輝度/色）分離をするかどうかを設定します。	147ページ
リレー録画 HDD DVD-RAM	DVD-RAMディスクの空き容量が10分以下のとき、またディスクがはいっていないとき、自動的に内蔵HDDに録画するかどうかを選びます。	148ページ
管理設定		
ジャンル設定 HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW	よく使うジャンル名をメニューに登録します。	148ページ
待機時省エネ設定	待機状態の本体表示とHDDのパワーモードを設定します。	148ページ
HDDパワーモード HDD	無操作時の内蔵HDDの回転を、一定時間経過後に自動的に止める省電力機能を設定します。	149ページ
HDD全タイトル削除 HDD	DVD-RAMディスクのライブラリ情報はそのまま残し、内蔵HDD内のタイトルの録画内容だけを一度に削除します。	149ページ
HDD初期化 HDD	内蔵HDDを初期化します。	149ページ
DVD-RAM物理フォーマット DVD-RAM	DVD-RAMディスクの物理フォーマットを実行します。	149ページ
ソフトウェアバージョン	本機のソフトウェアバージョンを表示しています。（設定する項目ではありません）	
DVDドライブソフトウェア	本機搭載DVDドライブのソフトウェアバージョンを表示しています。（設定する項目ではありません）	

初回設定

「時刻設定」、「チャンネル設定」、「ジャストクロック」については、準備・簡単操作編 21 ～ 28 ページをご覧ください。

DVD プレイヤー設定

DVD ディスクメニュー言語

DVDビデオ

英語：
英語でディスクメニューを表示します。

日本語：
日本語でディスクメニューを表示します。

その他：
ディスクメニューを表示する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。

1) 「言語コード表」（158 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」を押して、コードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀/▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- 該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。

DVD 音声言語

DVDビデオ

英語：
英語で音声を再生します。

日本語：
日本語で音声を再生します。

その他：
音声を再生する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行なってください。

1) 「言語コード表」（158 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀/▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

DVD 字幕言語

DVDビデオ

英語：
英語で字幕を表示します。

日本語：
日本語で字幕を表示します。

字幕なし：
字幕を表示しません。

その他：
字幕を表示する言語が選べます。
「決定」を押したあとで、以下の手順 1) ～ 4) を行ってください。

1) 「言語コード表」（158 ページ）で、希望の言語のコードを確認する

2) 方向ボタン（▲/▼）でコードの第 1 字を選ぶ

3) 方向ボタン（◀/▶）でカーソルを移動させ、方向ボタン（▲/▼）または、「値変更」でコードの第 2 字を選ぶ

4) 「決定」を押す

お知らせ
- ディスクによっては、ディスクで決められている言語で字幕が表示されることがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語はディスクメニューを使って選ぶようになっている場合があります。このときは、「メニュー」でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選んでください。

DVD Dレンジコントロール

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。

切：
D レンジコントロール機能が働きません。

入：
D レンジ機能が働きます。

お知らせ
- ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。

カラオケボーカル

DVDビデオ

切：
ボーカル（歌声）を出力しません。

入：
ボーカル（歌声）を出力します。

お知らせ
- ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVD カラオケディスクのときだけ、この機能が働きます。
- カラオケをお楽しみになるときは、本機にアンプ等を接続してください。

DVD パレンタルロック

DVDビデオ

パレンタルロックに対応したDVD ビデオディスクには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えて再生されます。

お願い
- ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。
  必ず、設定したパレンタルロックの機能が働くことを確認してください。

入：
パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えるときに選びます。
「決定」を押したあとで、右記の手順 1) ～ 3) を行なってください。

切：
パレンタルロック機能は働きません。
「決定」を押したあとで、右記の手順 1) を行なってください。

1) 番号ボタンで４桁の暗証番号を入力し、「決定」を押す

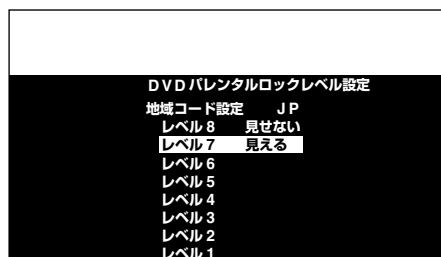
初めてお使いになる場合は、番号ボタンで４桁の暗証番号を入力し、設定します。番号を入れまちがえたときは、「決定」を押す前に「クリア」を押して、入力し直します。

2) 下の表を参照して、設定したい規制レベルの国／地域のコードを入力する

国／地域	コード
オーストラリア	AU
ベルギー	BE
カナダ	CA
中国	CN
中国香港	HK
デンマーク	DK
フィンランド	FI
フランス	FR
ドイツ	DE
インドネシア	ID
イタリア	IT
日本	JP
マレーシア	MY
オランダ	NL
ノルウェー	NO
フィリピン	PH
ロシア	RU
シンガポール	SG
スペイン	ES
スウェーデン	SE
スイス	CH
台湾	TW
タイ	TH
イギリス	GB
アメリカ	US

a) 方向（▲/▼）でカーソルを移動させ、「値変更」でコードの第１字を選ぶ

b) 方向（◀/▶）でカーソルを移動させ、「値変更」でコードの第２字を選ぶ

3) 方向（▲/▼）で設定したい規制レベルを選び、「決定」を押す

選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを「切」にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル７を設定すると、レベル８以上はロックされ再生できなくなります。

「US」以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応した DVD ビデオディスクをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。

「US」を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。

レベル７：NC-17　　レベル３：PG
レベル６：R　　　　レベル１：G
レベル４：PG13

■パレンタルロックの規制レベルを変えるには

手順 1）～３）を行う

■暗証番号を変えるには

1)「入」または「切」を選び、「決定」を押し、暗証番号入力画面で「停止」を４回押し、さらに「決定」を押す

暗証番号が解除されます。

2) 番号で新しい４桁の暗証番号を入力する

3)「決定」を押す

DVD ビデオタイトル停止

DVD-R DVD-RW DVDビデオ

無：

一つのタイトルが終わってもそのまま次のタイトルが再生できます。

有：

一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。
本機で録画した未ファイナライズの DVD-R/RW の場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。

PBC

VCD

切：

ビデオ CD（PBC 付き）のメニュー画面を使わず、普通の再生をするとき。

入：

ビデオ CD（PBC 付き）のメニュー画面を使って再生するとき。

映像・音声設定

TV 画面形状

接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。
設定の詳細は、準備・簡単操作編「テレビ画面形状を設定する」をご覧ください。

静止画

自動：

通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。

フレーム：

動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。

映像調整選択

画質の設定を４種類（標準／設定１／設定２／設定３）のうちから選びます。

映像調整

調整した画質の設定を３種類まで記憶できます。

1) 方向ボタン（▲/▼）で、記憶する番号（1 ～ 3）を選び、「決定」を押す

2) **方向ボタン（▲/▼）で調整項目を選び、方向ボタン（◀/▶）で値を調整する**

明るさ
(0) 標準 ⇔ 明るくなる (7)

コントラスト
(－7) 淡くなる ⇔ 標準 (0)

色の濃さ
(－7) 薄くなる ⇔ 標準 (0)

エッジ強調
(OFF) 標準 ⇔ 輪郭をシャープに (ON)

3) **調整が終わったら、「決定」を押す**

プログレッシブ変換

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD

DVD ビデオディスクの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を 24 コマ / 秒で記録）とビデオ素材（映像情報を 30 コマ / 秒で記録）の 2 種類があります。映像の種類に合わせて設定します。

自動：
通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。

ビデオ：
映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。

フィルム：
フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。

お知らせ

- 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。

再生 DNR

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD

ノイズを低減して再生する設定を選びます。
方向ボタン（▲/▼）で、設定する項目を選び、
方向ボタン（◀/▶）で､「入」または「切」を設定します。

3D-DNR：

切：この機能は働きません。

入：映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。

モスキート NR：

切：この機能は働きません。

入：MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。

ブロック NR：

切：この機能は働きません。

入：MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。

DNR とは、Digital（デジタル） Noise（ノイズ） Reduction（リダクション） の略です。

お知らせ

- ディスクや場面によって、DNR 効果がわかりにくいことがあります。
- 設定を「入」にしたときに、場面によっては、細かな画が見えにくくなることがあります。
- 設定を「入」にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加することがあります。このときは設定を「切」にしてください。

音声出力設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

接続に合わせて選びます。
出力される音声の種類については 79 ページをご覧ください。

ビットストリーム：
ドルビーデジタルや DTS のデコーダを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。
ドルビーデジタル、DTS で記録されたディスクを再生すると、それらのビットストリーム音声を出力します。

アナログ 2ch：
テレビやオーディオ機器を、アナログ端子で本機に接続しているとき。

PCM：
2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。
ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生すると、PCM（2ch）に音声を変換して出力します。

バーチャルサラウンド設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

二つのスピーカーだけでも奥行きや広がりのある音響効果で再生できます。

切：
バーチャルサラウンド効果は働きません。

入：
バーチャルサラウンド効果が働きます。

お知らせ
- ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。
- ビットストリーム／ PCM 光端子でアンプなどに接続している場合は、音声出力設定が PCM のときだけこの機能が働きます。
- この機能が働くと音量が変わったように感じることがあります。
- この機能が働くと、ドルビープロロジックサラウンドが働かないかまたは通常と違って聞こえることがあります。
- 音声が歪む場合、バーチャルサラウンド設定を「切」にしてください。

画面表示設定

画面表示

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

切：
「▶」などの動作状態を画面に表示しません。

入：
「▶」などの動作状態を画面に表示します。

透明度

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。

0%：25%：50%

スタートアップ

切：
スタートアップ画面を表示しません。

入：動画：
電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。

ブラウン管保護

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態や GUI 表示（「見るナビ」画面など）が無操作で約 15 分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。
追っかけ再生中、TV お好み再生中は再生一時停止から再生になります。
この機能を「入」にしておくと、本機がフリーズしても 15 分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。

切：
ブラウン管保護機能は働きません。

入：
ブラウン管保護機能が働きます。

この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。

バックカラー

放送のないチャンネルを選んだときなど、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。

切：色を設定しません。

黒：黒の画面色が設定されます。

青：青の画面色が設定されます。

お願い

・受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは「切」にしてください。

各種操作設定

操作音設定

本機を操作したときの操作音の有無を設定します。

切：
操作音は鳴りません。

入：
操作音が鳴ります。

お知らせ

・リモコンからの予約転送エラーの際など警告のためのブザー音はこの設定にかかわらず消せません。

終了時お知らせ音設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ダビングなどを終了するときのブザー音の有無を設定します。

切：
ブザー音は鳴りません。

入：
ブザー音が鳴ります。

お知らせ

・リモコンからの予約転送エラーの際など警告のためのブザー音はこの設定にかかわらず消せません。

リモコンモード

リモコンのモードを設定します。当社製の2台目、3台目のHDD&DVDビデオレコーダーを使うときに、それぞれ異なったリモコンモードに設定すれば、誤操作の防止に役立ちます。
設定の詳細は、準備・簡単操作編「2台目、3台目のHDD&DVDビデオレコーダーを本機のリモコンで操作する」（準備·簡単操作編36ページ）をご覧ください。

DR1：DR2：DR3

ワンタッチスキップ設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

「ワンタッチスキップ」を押したときにスキップする幅を選びます。

5秒：10秒：30秒：5分

ワンタッチリプレイ設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ VCD CD

「ワンタッチリプレイ」を押したときに戻る幅を選びます。

5秒：10秒：30秒：5分

タイトルサムネイル設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画したタイトルの最初からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。

0秒：3秒：10秒：35秒：1分：5分

HDD/RAMタイトル再生設定

HDD DVD-RAM

最後に再生した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。

タイトル毎レジューム：
最後に再生した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生をはじめられます。

タイトル連続再生：
内蔵HDDまたはDVD-RAMディスクそれぞれの中にあるタイトル（オリジナル、プレイリスト）を通して再生できます。タイトルの壁がないので停止位置は最後の一箇所を記憶します。
タイトルごとのレジュームはなくなり、内蔵HDD、DVD-RAMそれぞれに一つずつになります。

スチル集再生速度

DVD-RAM

静止画集を再生するときの、静止画1枚あたりの表示時間を設定します。

1秒：2秒：3秒：5秒：10秒：ディスク指定値

録画機能設定

録画・画質 / 音質設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画するときの画質と音質を組み合わせて（5 とおりまで）、録画先ごとにあらかじめ決めておけます。
ここでの設定が、通常録画、および録画予約時の初期値として使われます。

例

録画・画質/音質設定
HDD 設定2 SP 4.6 D/M1
DVD 設定3 LP 2.2 D/M1
カスタム設定

設定No.	モード	レート	音質
1	マニュアル	6.0	L-PCM
2	SP	4.6	D/M1
3	LP	2.2	D/M1
4	マニュアル	6.6	D/M2
5	マニュアル	8.0	L-PCM

DVD片面録画可能時間：約241分
（4.7GB未使用時）

画質・音質の組合わせを作る

1) 方向ボタンで、項目（「モード」、「レート」、「音質」）を選ぶ

2) 「値変更」を押して設定を変える

画質・音質の組合わせを使う

1) 方向ボタンで、録画先（「HDD」、「DVD」）を選ぶ

2) 「値変更」で設定を変える

選んだ設定で録画できる時間の目安は、画面下部で確認できます。

3) 「決定」を押す

お知らせ

- 組み合わせは「HDD」、「DVD」それぞれ別個に設定されます。
- 組み合わせの変更は、停止中、「レート変換ダビング」設定中、または「ライブラリ」画面の「クイックメニュー」からの「DVD 全ディスク残量」の選択でもできます。いずれからの変更でも、本機の設定が更新されます。
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 画質のマニュアルレートは、2.0 から 9.2 の間で 0.2 刻みで設定できます。（1.0、1.4、2.0 の間では、0.2 刻みで設定できません。）

録画映像モード

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

テレビ放送や外部入力の映像信号の明るさを調整します。方向ボタン（▲/▼）で、設定する項目を選び、方向ボタン（◀/▶）で設定します。
（本機の「映像･音声設定」の「映像調整」（142 ページ）で調整しきれない場合に使用してください。）

お願い

この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。
ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定されることをお勧めします。

標準：
本機で受信した信号や外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して記録します。通常はこの設定でご使用ください。

モード 1：
画面が明るすぎた場合に暗くして記録します。

モード 2、3、4：
数字が大きくなるにしたがって徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。

DVD-Video 記録時画面比

DVD-R DVD-RW

DVD-R/RW 録画・ダビング時の画面比を設定します。

4：3 固定
アスペクト比を 4：3 で固定します。

16：9 固定
アスペクト比を 16：9 で固定します。

お知らせ

- 録画・画質設定がレート 1.0Mbps や 1.4Mbps に設定されているときは、本設定を 16：9 固定に設定している場合でも自動的に 4：3 固定で録画されます。

DVD 互換モード

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画するときに、DVD-Video 規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）で録画をするかどうかを設定します。

切：
DVD-Video 作成を前提としません。画質・音質の設定によっては DVD-Video 作成ができない場合もあります。

入（主音声）：
DVD-R/RW に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左右のチャンネルに記録します。

入（副音声）：
DVD-R/RW に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左右のチャンネルに記録します。

お知らせ

- DVD-R/RW に直接録画するときは、「切」に設定されている場合でも「入（主音声）」で録画されます。
- 画質のマニュアルレートが 3.0 から 3.8 のときは、「入」に設定すると、「切」の場合よりも画質が下がる場合があります。
- 「クイックメニュー」からも DVD 互換モードが設定できます。
- DVD 互換モードは、HDD、DVD-RAM へ録画したタイトルを DVD-R/RW にダビングや DVD-Video 作成する際に必要となる設定です。
- 録画後に DVD 互換モードを「入」にして高速ライブラリダビングしても効果はありません。

DVD-Video 時チャプター分割

DVD-R DVD-RW

DVD-R/RW 録画時に、指示した間隔で自動的にチャプター分割するかどうかを選びます。

切：
チャプター分割を設定しません。

5 分、10 分、15 分、20 分：
チャプター分割の間隔を 4 種類（5 分、10 分、15 分、20 分）のうちから選びます。

お知らせ

- チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態によって変わります。

録画 DNR

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

ノイズの多い映像からノイズを低減する 3 次元デジタルノイズリダクションのレベルを、映像に合わせて選びます。

切：3 次元デジタルノイズリダクションは働きません。

弱：効果が弱く働きます。

強：効果が強まります。

お知らせ

- 残像やちらつきが気になる場合は「切」にしてください。
- S 端子入力以外で「3 次元 Y/C 分離」が「入」のときは、録画 DNR 機能は働きません。

3 次元 Y ／ C 分離

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

録画時に働く 3 次元デジタルフィルターによる Y/C（輝度／色）分離で、絵柄の上下境界で目立つ点状のちらつきや、こまかい絵柄で発生する色のちらつきを低減させます。

切：
この機能は働きません。
電波の受信状態が悪い地域での受信映像や残像が気になる場合にはこちらに設定します。

入：
この機能が働きます。
通常はこの状態に設定してください。

お知らせ

- 「3 次元 Y/C 分離」は、内蔵チューナーや映像入力（黄）端子からの信号のときにしか働きません。S 端子入力のときには、「3 次元 Y/C 分離」を切り換えても変化はありません。

リレー録画

HDD DVD-RAM

DVD-RAM ディスクの空き容量が 10 分以下のとき、またはディスクがはいっていないとき、自動的に内蔵 HDD に録画するかどうかを選びます。画質が「ジャスト」モードのときは設定にかかわらず動作しません。

切：
この機能は働きません。

入：
この機能が働きます。

お知らせ
- レート変換ダビング、ライン U ダビングではリレー録画は動作しません。
- AB 面録画予約の場合、「リレー録画」が「切」でも内蔵 HDD に録画します。
- リレー録画中は HDD 別タイトル再生は動作しません。
- 内蔵 HDD の残量が少ないときはリレー録画しません。
- リレー録画が「入」に設定されているときは、DVD-RAM の追っかけ再生はできません。

管理設定

ジャンル設定

HDD DVD-RAM DVD-R DVD-RW

よく使うジャンル名をメニューに登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、クイックメニューの「ジャンル変更」に表示されます。

1) 方向ボタン（▲/▼）で「現在ジャンル一覧」から変更したい項目を選び、「決定」を押す
ジャンルグループの選択画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で登録したいジャンルを含むグループを選び、「決定」を押す
ジャンル名の選択画面が表示されます。
「グループ選択」の次のページを選択したいときは、方向ボタン（▶）を押します。

3) 方向ボタン（▲/▼）でジャンル名を選び、「決定」を押す
選んだジャンルが「現在ジャンル一覧」の選んだ項目の場所に設定されます。

4) 1）～ 3）をくり返してジャンル名を登録する

5) 登録が終わったら、「B」を押して「管理設定」のメニューに戻る

待機時省エネ設定

電源が切れている間（待機状態）に本体表示窓を消灯させるかどうかを選びます。

切：
消灯しません。

セーブ：
スタンバイ時に自動的に消灯します。

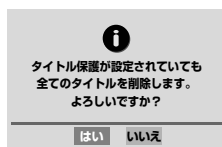
HDD パワーモード

無操作時の内蔵 HDD の回転を、一定時間経過後に自動的に止める省電力機能です。

標準：
省電力モードの設定をしません。

セーブ：
約 5 分間内蔵 HDD に何もアクセスがないときに、内蔵 HDD の回転を止めます。（省電力モード）
内蔵 HDD が停止している状態では、HDD 側の再生ボタンや録画ボタンを押してから実際の動作が開始するまでの時間が少し長くかかります。

HDD 全タイトル削除

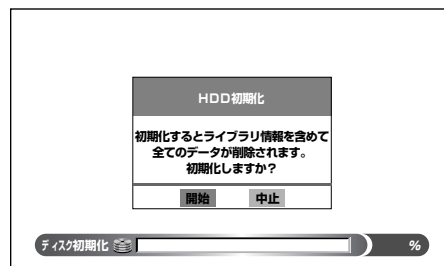
内蔵 HDD 内のタイトルを全部一度に削除します。
録画内容だけが削除されますので、DVD-RAM ディスクのライブラリ情報や予約履歴はそのまま残り、引き続き利用できます。

1) **方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

2) **メッセージを確認し､方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び、「決定」を押す**

削除が始まります。
削除しないときは、「いいえ」を選びます。

お知らせ
- 定期的に「HDD 全タイトル削除」をすると、断片化（ディスクの複雑化）が改善されるため、快適にご使用になれます。

HDD 初期化

内蔵 HDD を初期化します。
内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自身が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。ただし、HDD を初期化すると、中に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や予約履歴がすべて消去されます。

1) **方向ボタン（◀/▶）で「開始」を選び、「決定」を押す**

2) **メッセージを確認し､方向ボタン（◀/▶）で「開始」を選び、「決定」を押す**

初期化が開始されます。
初期化しないときは、「中止」を選びます。

DVD-RAM 物理フォーマット

32 ページをご覧ください。

録画画質設定と音声設定

下の表は録画時の画質設定と音質設定の組合せを示します。「×」の組合せは設定できません。

	音質設定					
	DD D /M1		DD D /M2		L-PCM	
画質設定	DVD	HDD	DVD	HDD	DVD	HDD
SP	○	○	○	○	×	×
LP	○	○	○	○	×	×
マニュアル	○	○	○	○	○*	○*
ジャスト	○	○	○	○	○	○

* 「L-PCM」ではマニュアルモード 8.2Mbps 以上のレートで録画できません。

その他

1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画について

デジタル放送は番組制作サイドの著作権を守るためコピー制御信号を入れて録画を 1 回に制限する「1 回だけ録画可能」な（コピーワンス）番組を放送しています。

デジタル時代の主流はDVD-RAM

DVD-RAMは、映画やスポーツなどの2カ国語放送が録画できたり、より精密な編集機能が使えたりと、DVD-R（Videoモード）にはないさまざまな機能を持っています。

コピーワンス番組の録画には、著作権保護機能を盛り込んだ CPRM 対応の DVD メディアが必要で、現在、安価な DVD メディアとして広く使用されている DVD-R には録画することができません。

■本機での録画

- 1 回だけ録画可能な（コピーワンス）番組は一世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で一世代目となり、コピー禁止のタイトルとなります。
- 内蔵 HDD（ハードディスク）に録画した場合は、DVD-RAM に対して高速ダビングによる「移動」のみ可能です (逆方向はできませんので、ご注意ください)。移動すると内蔵 HDD 内の移動された部分のみ削除されます。
- DVD-R、DVD-RW ディスクに書込む際に利用する Video モードはコピー禁止のタイトルを記録することが規格として対応できません (コピー管理システムに対応していないためです)。

■各機能別の対処方法および制限

- 見るナビ : タイトル一覧 / チャプター一覧
  - ・コピーワンス番組のタイトルは、タイトルサムネイル、チャプターサムネイルともに保存しない仕様となり、表示するたびに、ディスク内のサムネイル画面を検索するため、表示に時間がかかります。
  - ・タイトル名の末尾の行にコピー禁止マークが表示されます。
  - ・DVD-R、DVD-RW ディスクに書込む際に利用する DVD-Video モードはコピー禁止のタイトルを記録することが規格として対応できません (DVD-Video モードに必要なコピー管理システムに対応していないためです)。
- 見るナビ : 高速ダビング
  - ・「移動」のみ選択できます。
  - ・一つのチャプターを移動した場合、その部分のみが移動され、残されたタイトルは移動した部分が欠けた状態になり、元に戻すことはできません。
  - ・一つのタイトルから複数のチャプターを移動するには、不要な部分を編集ナビの一括削除、または、見るナビからチャプターを削除し、必要な部分だけの [オリジナル] なタイトルを作成し、これを高速ダビングでタイトルとして移動します。削除したチャプターがほんの少し余計だったり不足していると元に戻せないので、残したい部分だけの [プレイリスト] を作成し、つながり具合を確認してから、あらためて、[オリジナル] タイトルの不要チャプターを削除することをお勧めします。
  - ・レート変換ダビングをすることができませんので、4.7GB の新品の DVD-RAM に 1 タイトルがはいらない場合、画質に応じて片面にはいる程度の位置でチャプター分割します。たとえば、SP (4.6Mbps) で 3 時間録画した場合、2 時間あたりのキリの良い部分でチャプター分割し、それを DVD-RAM 片面に移動、残り 1 時間を DVD-RAM もう一枚、または両面ディスクの裏面に移動します。
  - ・スキップするためのチャプターの分割は移動後にします。プレイリストが使えないため、移動前に分割すると、チャプター単位の移動となり、DVD-RAM 上ではチャプターが一つだけのタイトルが複数でき、あとから結合しても再生時に一瞬静止するようになってしまいます。
  - ・チャプター単位でしか移動ができないので、余計にチャプター分割をしすぎた場合は、チャプター編集のクイックメニューから前と結合、後ろと結合など、チャプターを結合することで、一端、移動する単位に戻してください。DVD-RAM に移動したあとで、あらためてチャプター分割してください。
- 見るナビ : レート変換ダビング
  - ・事実上の再録画によるコピーとなるため、利用できません。
- 編集ナビ : プレイリスト編集
  - ・プレイリスト作成は可能ですが、作成したプレイリストを DVD-RAM やディスク内ダビングすることはできません (コピー禁止タイトルは移動のみ可能なため、元々コピーしかできないプレイリストは、コピーが不可となり、結果的に高速ダビングができなくなります)。

● 編集ナビ :DVD-Video(DVD-R) 作成、DVD-Video ファイナライズ

・DVD-R、DVD-RW ディスクに書込む際に利用する DVD-Video モードはコピー禁止のタイトルを記録することが規格として対応できません (コピー管理システムに対応していないためです)。

● 編集ナビ :DVD-Video 背景画面登録

・DVD-R、DVD-RW ディスクに書込む際に利用する DVD-Video 背景画面登録は、コピーワンス番組の映像については登録できません。

● 編集ナビ : 一括・高速ダビング、一括・レート変換ダビング

・移動に対応していないため、ご利用になれません。

故障かな…？と思ったら

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

電源

■ 電源がはいらない

- 電源が抜けている。
  - → 電源プラグをしっかり差し込む。

テレビの接続

■ テレビの映像が出ない

- 本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、またははずれかけている。
  - → 本機とテレビとの接続コードをしっかり差し直す。
- テレビ側の入力切換が間違っている。
  - → 本機を接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせる。

テレビの受信

■ テレビが映らない

- アンテナ線がはずれている。
  - → アンテナ線を差し直す。

■ テレビがきれいに映らない

- チャンネルの設定またはチャンネルの調整がずれている。
  - → チャンネル設定またはチャンネル微調整を再設定する。(準備・簡単操作編27ページ)
- アンテナ線がはずれかけている。
  - → アンテナ線をしっかり差し込む。
- 電波が弱い。
  - → アンテナの設置方向を調整するか、市販のアンテナブースターを使用する。

再生

■ DVDやCDの再生ができない

- 記録されているフォーマットが未対応である。または本機で再生できるリージョン番号でない。
  - → ディスクを確認する。
- ディスクによごれまたは傷が付いている。
  - → ディスクのよごれを取るまたは交換する。
- 内蔵HDDモードになっている。
  - → 「DVD」ボタンを押す。

■ 内蔵HDDが再生できない

- DVDモードになっている。
  - → 「HDD」ボタンを押す。

■ 再生中に、不自然なブロックノイズが見えるときがある

- 以下の場合に発生することがありますが、故障ではありません。
  - ― 元の映像にブロックノイズがすでにある場合
  - ― 天候などによって、受信状態が悪化した場合
  - ― 画像レート設定が低い場合
  - ― 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合
  - ― 内蔵HDDやDVD-RAMのディスク上の物理エラーによる場合
    (なお、内蔵HDDの寿命によって大量に発生する場合は内蔵HDDの交換が必要です。販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご相談ください。)

再生で内蔵HDDやDVD-RAMディスクからデータを読み出すときにエラーが発生すると、その部分でブロック状のノイズ(ブロックノイズ)が発生する場合があります。この現象は、エラーが発生した部分を何度も繰り返して読み出す(リトライ)と起こりにくくなりますが、そのかわりに再生が途中で遅くなったり止まったりする可能性が高くなるので、本機ではエラー発生時の読み直し回数を制限して、そのときの再生が遅れたり止まったりしないようにしています。

記録

■ DVD-RAMディスクに記録ができない

- パソコンや他社機でディスクにプロテクトがかけられている。
  → 設定した機器でプロテクトを解除する。
- ディスクの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する(112ページ)、または新たなディスクを準備する。
- 初期化されていない。
  → ディスクを初期化する。(30ページ)
- 欠陥が多く発生している。
  → ディスクを物理フォーマットする。(32ページ)
- 物理フォーマットがされていない。
  → ディスクを物理フォーマットする。(32ページ)

■ 内蔵HDDに記録ができない

- DVDモードになっている。
  → 「HDD」ボタンを押す。
- 内蔵HDDの空き容量が足りない。
  → 不要な部分を消去する(112ページ)、またはDVD-RAMディスクに移動する。(102ページ)
- 停電などでディスクに保護がかかっている。
  → 必要な部分をDVD-RAMなどにコピー後、HDDの初期化をする。

予約

■ 録画予約ができない

- 時計の時刻設定がされていない。
  → 時刻設定をする。(準備・簡単操作編21ページ)
- 予約内容がいっぱいになった。
  → 不要な予約を取り消す。(49ページ)

■ Gコード予約が正しく働かない

- 地域番号またはガイドチャンネルが正しく設定されていない。
  → 地域番号またはガイドチャンネルを正しく設定し直す。(準備·簡単操作編22、24ページ)

リモコン

■ リモコンがきかない

- リモコンの電池が消耗している。
  → 電池を交換する。(準備・簡単操作編20ページ)
- リモコンが受光部に向けられていない。
  → リモコン送信部を本機受光部に向ける。
- リモコンと受光部が遠すぎる。
  → 約7m以内のところで操作する。
- リモコンと受光部の間に障害物がある。
  → 障害物を取り除く。
- リモコンモードが合っていない。
  → 本機とリモコンのリモコンモードを合わせる。(準備・簡単操作編36ページ)
- 本機がリモコンオフモードになっている。
  → リモコンオフモードを解除する。(準備・簡単操作編37ページ)

時計

■ 時計表示が「0:00」で点滅している

→ 販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご連絡ください。

■ アフターサービスをご依頼になる前に

本機を修理に出す前には、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を DVD-RAM ディスクにダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。

録画可能時間一覧表（RD-XS33）

音質レート / 画質レート	DD D /M1(192kbps) HDD 時間	分	DVD-RAM 時間	分	DD D /M2(384kbps) HDD 時間	分	DVD-RAM 時間	分	L-PCM HDD 時間	分	DVD-RAM 時間	分	備考
1.0	284	53	08	06	246	44	07	01	136	48	03	52	
1.4	209	00	06	07	187	07	05	28	114	55	03	21	
2.0	149	43	04	22	138	09	04	02	94	22	02	44	DD D /M2時のLPの画質モードです。
2.2	137	42	04	01	127	51	03	44	89	26	02	36	DD D /M1時のLPの画質モードです。
2.4	127	28	03	43	118	59	03	28	85	00	02	28	
2.6	118	39	03	27	111	16	03	14	80	59	02	21	
2.8	110	58	03	14	104	29	03	02	77	20	02	14	
3.0	104	14	03	02	98	29	02	52	74	00	02	08	
3.2	98	15	02	51	93	08	02	42	70	56	02	03	
3.4	92	56	02	42	88	20	02	34	68	07	01	58	
3.6	88	09	02	33	84	00	02	26	65	31	01	53	
3.8	83	51	02	26	80	05	02	19	63	06	01	49	
4.0	79	56	02	19	76	31	02	13	60	52	01	45	
4.2	76	22	02	13	73	14	02	07	58	46	01	41	
4.4	73	07	02	07	70	14	02	02	56	50	01	38	DD D /M2時のSPの画質モードです。
4.6	70	07	02	02	67	28	01	57	55	00	01	35	DD D /M1時のSPの画質モードです。
4.8	67	22	01	57	64	55	01	52	53	17	01	32	
5.0	64	49	01	52	62	33	01	48	51	41	01	29	
5.2	62	28	01	48	60	21	01	44	50	10	01	26	
5.4	60	16	01	44	58	18	01	41	48	45	01	24	
5.6	58	13	01	40	56	23	01	37	47	24	01	21	
5.8	56	18	01	37	54	35	01	34	46	07	01	19	
6.0	54	31	01	34	52	54	01	31	44	55	01	17	
6.2	52	50	01	31	51	19	01	28	43	46	01	15	
6.4	51	15	01	28	49	49	01	26	42	40	01	13	
6.6	49	46	01	26	48	25	01	23	41	38	01	11	
6.8	48	21	01	23	47	05	01	21	40	39	01	09	
7.0	47	02	01	21	45	49	01	19	39	42	01	08	
7.2	45	46	01	18	44	38	01	16	38	48	01	06	
7.4	44	35	01	16	43	30	01	14	37	57	01	05	
7.6	43	27	01	14	42	25	01	13	37	07	01	03	
7.8	42	23	01	12	41	24	01	11	36	20	01	02	
8.0	41	21	01	11	40	25	01	09	35	35	01	00	L-PCM時のマニュアル最高値です。
8.2	40	23	01	09	39	29	01	07					
8.4	39	27	01	07	38	36	01	06					
8.6	38	34	01	06	37	45	01	04					
8.8	37	43	01	04	36	56	01	03					
9.0	36	54	01	03	36	09	01	01					
9.2	36	07	01	01	35	24	01	00					マニュアルモードの上限値

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMディスクを初期化状態で連続録画した場合（内蔵HDDでは9時間の録画を繰り返した場合）の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびDVD-RAMディスクの残量は、本機の残量表示機能で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数（HDD：396、DVD-RAM：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD D /M1、DD D /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD D /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD D /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

言語コード表

記号	言語名
―――	言語なし
CHI (ZH)	中国語
DUT (NL)	オランダ語
ENG (EN)	英語
FRE (FR)	フランス語
GER (DE)	ドイツ語
ITA (IT)	イタリア語
JPN (JA)	日本語
KOR (KO)	韓国語
MAY (MS)	マレー語
SPA (ES)	スペイン語
AA	アファル語
AB	アブバジア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DA	デンマーク語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FI	フィンランド語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラート語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	エスキモー語
IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JI	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
NO	ノルウェー語
OC	プロバンス語
OM	(アファン)オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ=ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語
RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サンゴ語
SH	セルビアクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	ショナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SV	スウェーデン語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニャ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ボラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZU	ズール語

技術情報

録画時間について

従来のVTR（ビデオテーププレコーダー）の場合、録画時間は、ビデオテープ自体の長さと録画速度（標準／３倍等）で決まります。ディスクの場合には、MPEG2(Moving Picture Experts Group2)という可変圧縮方式でビットレート（Mbps：一秒あたりの情報量）の値を変えることで、録画できる時間を変えることができます。
たとえば、バケツに水道から水を入れるとき、蛇口を大きくひねって水をたくさん出すとバケツはすぐにいっぱいになり、少しだけひねって水を出すと、バケツはゆっくりいっぱいになります。このときのバケツがDVD-RAMディスクで、蛇口の回し具合がビットレート、水がいっぱいになるまでにかかる時間が、録画できる時間にあたります。水をたくさん出す、つまりビットレートが高いと、すぐにディスクはいっぱいになり、ビットレートが低いとディスクがいっぱいになるまでの時間が長くなります。

画質について (SP、LP、ジャスト、マニュアルモードの使い分け)

ビットレート（Mbps）が高いということは、その映像に対する情報量が多く、低ければ情報量が少ないということです。ただし、ビットレートの値が高いからといって、必ずしも画質が良いとは言いきれません。ビットレートの数値の違いが大きいときは、画質の違いがわかりやすいのですが、近い値で比べると、その違いを感じにくい場合があります。
一般的に、ビットレートを低く設定すると、動きのおだやかな映像では目立ちませんが、変化が激しい映像では、必要なデータの量が確保できずに細部の情報が欠落し、結果として画面が粗くなってしまいます。たとえば、動きが激しい場面や、水面のように細かい光と影が多い場面では、画面に四角いノイズ (ブロックノイズ) が見えてしまいます。
本機では、4.7GBの未記録DVD-RAMディスクを使って「SP」モードで約２時間、「LP」モードで約４時間の記録ができる設定があります。「SP」モードを標準とし、長時間でかつ画質にこだわらない場合には「LP」モードで録画するという使い分けをお勧めします。
また、録画したい時間が２時間前後だったり、「SP」か「LP」かの選択に迷ったときには、「ジャスト」モードを選択してください。「ジャスト」モードでは、4.7GBの未記録DVD-RAMディスクの場合、録画する時間が約１時間程度から最長約２時間半までの範囲で、録画時間に応じて画質を自動的に設定しますので、簡単に良好な画質が得られます。一部が録画済みのDVD-RAMディスクでも、その残容量に合わせてレート設定をします (録画の直前の空き容量に応じて画質が決定されますので、ディスクに空き容量が少ない場合には、当初確認した画質より低くなるか、最後まで録画できないことがあります)。内蔵HDDへの録画で「ジャスト」モードを設定すると、DVD-RAMディスク片面一枚にダビングできるビットレートを自動的に設定します。
音楽番組やアニメは一定以上の画質で録画したい、という場合は、「マニュアル」モードの選択をお勧めします。6Mbps以上の場合の画質で録画すると、おおむね良い画質で録画できますが、高くするほど記録時間は短くなります。
この「ジャスト」モードは、DVD-R/RWへの録画時でも選択できます。

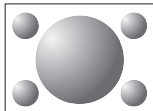
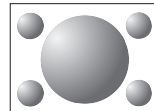
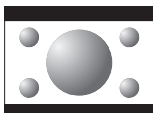
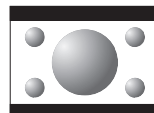
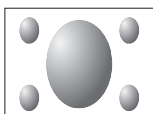
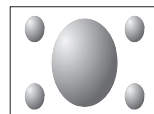
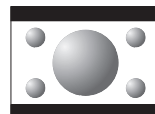
ⅮⅮD /M1、ⅮⅮD /M2について

本機で録音する方式です。音声をそのまま録音するのではなく、デジタル信号に圧縮して録音し、再生時には元に戻します。
１と２では規格上、使用されるデータの量が異なります。ⅮⅮD /M1、ⅮⅮD /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定１としてⅮⅮD /M1はDolby Digital 192 kbps、設定２としてⅮⅮD /M2はDolby Digital 384kbpsとなっています。

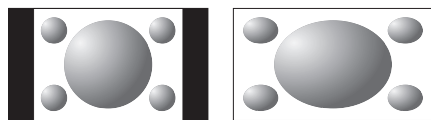
L-PCM（リニアPCM）について

ドルビーデジタルと同様に音声の記録方式ですが、圧縮せずに、アナログ信号をサンプリングして48KHz/16bitのデジタル信号に変換して録音します。したがって、使用されるデータ量はドルビーデジタルよりも多くなります。

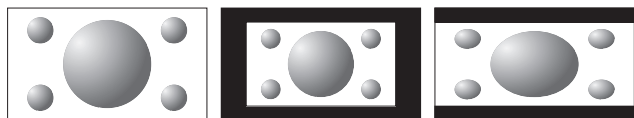
アスペクト比（画面比）について

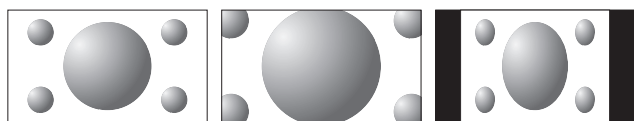
アスペクト比とは、映像を構成する画面（映像）サイズの幅と高さの比で、4:3放送とワイド放送（スクィーズ放送、レターボックス放送）があります。放送の収録時にはこれらの異なるアスペクト比の素材が存在し、テレビ側でこのアスペクト比を変換して表示しています。

放送で送られてくる映像	4:3テレビで再生する場合
4:3放送（通常放送） 通常は4:3または「ノーマル」と呼ばれています。（地上波、アナログBS、CATV、CS放送、BSデジタル放送）	 収録した映像をそのまま画面いっぱいに再生します。
ワイド放送（レターボックス放送） ハイビジョンやワイドサイズで撮影した映像を、DVDやLD、一部のビデオソフトに編集する際に上下に黒い帯を入れることによってノートリミングで収録したものです。 （地上波、アナログBS、CATV、CS放送、BSデジタル放送）	 放送そのものが上下に黒い部分を含んでいるため、その状態でだけ再生できます。
ワイド放送（スクィーズ放送） 16:9のワイド映像を放送時に左右方向を縮めてほぼ4:3の比率で放送し、受信したワイドテレビ側で引き伸ばすことで16:9を復元します。 （BSデジタル放送）	 ■「4:3LB」時（○）　■「16:9ワイド」時（×） スクィーズ記録された映像の場合、本機の設定の「TV画面形状」の設定に応じて表示のしかたが変わります。「4:3LB」の場合、上下に黒い帯がはいるレターボックス状態となり、画面は正常な比率で表示されます。4:3テレビの場合はこの設定にしてください。「16:9ワイド」を選択しますと画面が縦長に見える状態となりますので、設定を「4:3LB」にしてください。設定が「4:3LB」にもかかわらず、画面が縦長につぶれたように見える場合、録画時に正しくスクィーズ信号が記録されていないことになります。S1出力対応の外部チューナー端子から、本機のS1対応の入力端子に接続されているかどうかご確認ください。

ワイドテレビで再生する場合

▼「ノーマル」時（○）　▼「フル」時（×）

＊

テレビの設定によって表示のしかたは変わりますが、「ノーマル」などで表示した場合、左右に黒い帯がはいった状態となり、「ワイド」などの設定の場合、左右が引き伸ばされたように表示されます。

▼「ズーム」時（○）　▼「ノーマル」時（△）　▼「フル」時（×）

＊

「ズーム」などの設定にすることによって、上下左右の黒い部分を除いて拡大することで、正常かつ画面いっぱいのワイド映像を楽しむことができます。テレビ側の設定が「ノーマル」などの場合、放送そのものが上下に黒い部分を含んでいるため、上下の黒い帯に加えてテレビ側が付加する左右の黒い部分が加わった状態となり、アスペクトは正常となります。テレビ側の設定が「フル」の場合、上下の帯はそのままにさらに左右に引き伸ばされた状態となります。

▼「フル」時（○）　▼「ズーム」時（×）　▼「ノーマル」時（×）

ほぼ4:3に縮めて収録した映像の左右方向だけをテレビ側の設定によって16:9に左右引き伸ばして再生します。テレビの設定は「フル」などの名称のものになっている必要があり、「ズーム」などの場合には、上下左右が欠けた映像になりますので、ご注意ください。「ノーマル」などの場合、左右につぶれた状態となり、さらに左右に黒がテレビによって追加されます。

■：本機側の設定　▼：テレビ側の設定

＊「TV画面形状」を「16：9シュリンク」（準備・簡単操作編31ページ）に設定し、再生した場合は、テレビ側で設定しなくてもこのような画面になります。

● アスペクト比（画面比）に関する注意点について

録画する際は、放送に含まれるスクィーズ情報に応じてGOPと呼ばれる約0.5秒単位ごとに4:3か16:9であるという区別を書き込んでいます。
本機内蔵チューナーで録画する場合は、常に4:3の放送しかありませんが、BSデジタル放送などはスクィーズ放送が多数あり、一部チャンネルでは番組直前の宣伝と番組で4:3と16:9が切り換わることがあるため、外部チューナーやデジタルテレビから本機に入力して録画する場合には注意が必要です。

DVD-RAMに録画する場合、放送側でこの情報が切り換わっても、約0.5秒の単位内と続く約1秒は先に来た情報で記録され、実際の映像と異なる場合がありますが異なる画面比を混在して記録することができます。

DVD-R/RWはDVD-Videoモードの制約によって、通常の4:3放送と16:9のスクィーズ放送が1タイトル内に混在することが許されません。（タイトルごとに異なるアスペクト比になることは問題ありません。）そのため、直接録画する場合は、録画する番組ごとに「DVD-Video記録時画面比」を正しく設定する必要があります。

「DVD-Video作成」をする場合は、「チャプター編集」画面内の「画面比」の項目を見ながら混在しないようにチャプターを分割してからパーツ登録をするか、「DVD-Video作成」の「画面比設定」で「4:3固定」か「16:9固定」を設定してください。いずれの場合でも、通常の4:3放送で上下に黒い帯がはいる場合は、ワイドではなく、単なる4:3放送ですので、「16:9固定」に設定しないでください。

「フル」、「ズーム」、「ワイド」、「ノーマル」などのモードの呼びかたはテレビによって異なる場合があります。詳しくはお使いになるテレビの取扱説明書をご覧ください。

仕様

■ 動作時消費電力

31W

■ 待機時消費電力

3.0W以下（待機時省エネ設定：切）
0.7W以下（待機時省エネ設定：セーブ）

■ 電源

AC100V　50/60Hz

■ 質量

4.7kg

■ 外形寸法

幅430×高さ58×奥行336mm
（突起含まず）

■ 受信チャンネル

VHF：1～12CH、UHF：13～62CH、
CATV：C13～C63CH

■ アンテナ入出力端子

VHF/UHF：75Ω　F型コネクター

■ 信号方式

日米標準NTSCカラーテレビジョン方式

■ 使用レーザー

半導体レーザー　波長650nm/780nm

■ フォーマット

DVD-VR規格/DVD-Video規格

■ 録画方式

MPEG2

■ 録音方式

ドルビーデジタルM1／M2、リニアPCM

■ 録画使用ディスク

DVD-RAMディスク
（片面：4.7GB／両面：9.4GB）
DVD-R／RWディスク
（片面：4.7GB）

■ 内蔵HDD容量

RD-XS33：160GB

■ 映像入力

1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック×3系統、背面2、前面1

■ 映像出力

1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック×2系統、背面2

■ S映像入力（入力3のみS1/S対応）

（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニDIN4ピン×3系統、背面2、前面1

■ S1映像出力

（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニDIN4ピン×2系統、背面2

■ D1/D2端子出力

14ピン、2列、1.27mmピッチ　出力信号D1/D2
Y出力 1.0V（p-p）（75Ω）
C_B出力 0.7V（p-p）（75Ω）
C_R出力 0.7V（p-p）（75Ω）

■ 音声入力

2.0V（rms）、50kΩ以下、
ピンジャック（L、R）×3系統
背面2、前面1

●ディスク容量に関して

・HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rの容量は1GB＝10億バイト、として計算しています。
・実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用により、物理的な容量より少なくなります。

■ 音声出力

2.0V（rms）、200Ω 以上、
ピンジャック（L、R）× 2 系統
背面 2

■ 音声出力（ビットストリーム／ PCM 端子）

光コネクター× 1 系統

■ リモコン

ワイヤレスリモコン
SE-R0136

■ 使用条件

温度：5°C ～ 35°C、動作姿勢：水平

■ 時計表示

24 時間デジタル表示

■ 時間精度

クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
- 本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

索引

本体表示窓のエラー表示

メッセージ画面表示と同時に本体表示窓にもエラーの表示が出ます。
以下の表は、エラー表示の一部です。
「ERR－＊＊」で、＊＊の部分にエラーコードが表示されます。エラーの内容を確認してください。この表示を消すには、リモコンの「表示」ボタンを押してください。

エラー表示	エラーの内容	
ERR−01	物理フォーマットエラー	
ERR−10	容量オーバー	・DVD-Video作成時
ERR−11	タイトル数オーバー	
ERR−12	チャプター数オーバー	
ERR−13	コピープロテクションエラー	
ERR−14	DVDエラー（メディアが不良で書けない）	
ERR−15	その他のエラー	
ERR−16	HDDエラー（メディアが不良で書けない）	
ERR−17	SIFはワイド禁止	
ERR−18	異なるアスペクトの混在	
ERR−19	異なる解像度の混在	
ERR−1A	異なるオーディオ属性の混在	
ERR−1B	無効な管理情報	
ERR−1C	当社製以外のビデオレコーダーで録画されたストリーム	
ERR−1D	「DVD互換モード」が「切」で録画されたストリーム	
ERR−1E	無効なビデオ	
ERR−1F	予期せぬエラー	
ERR−2E	メニュー作成中エラーまたはメニューエンコードエラー	・DVD-Video作成時 ・DVD-R/RWへの録画時 ・DVD-R/RWへのダビング時
ERR−2F	メニューサイズオーバー	
ERR−30	メニュー数の上限オーバー	
ERR−31	ドライブとメディアの相性によって、書込み修復を実施	
ERR−32	ディスクのフォーマットモードに互換性がない	・DVD-R/RWへの録画時
ERR−33	ディスクへの書込みが禁止されている	
ERR−34	書込み不可または管理情報エラー	
ERR−35	録画前空き容量チェックによるディスクオーバー	
ERR−36	録画失敗（タイトルは残らない）	
ERR−37	録画失敗（タイトルは残る）	
ERR−38	書込み失敗（タイトルは残らない）	
ERR−39	書込み失敗（タイトルは残る）	
ERR−3A	予期せぬエラー	

インフォメーション

本機に関する取扱い方法などのお問い合わせ

『RDシリーズサポートダイヤル』

0570-00-0233

電話受付：月～金　10：00～18：00
（12：30～13：30は休止、年末年始、祝日等を除く）
※FOMA・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

『http://www.rd-style.com/support/』

本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されておりますので、東芝ホームページをご覧いただくことをお勧めいたします。

ホームページ：http://www.toshiba.co.jp　または　http://www.rd-style.com/

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、HDD&DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは〜出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVDビデオレコーダー
形名	
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』　フリーダイヤル **0120-1048-41**（トーシバ ヨイ）
電話受付：365日・24時間受付

新製品などの商品選びのご相談
（操作に関するご質問は本取扱説明書「インフォメーション」に記載のRDシリーズサポートダイヤルにお問い合わせ願います。）

『東芝DVDインフォメーションセンター』　フリーボイス **0120-96-3755**

携帯電話からのご利用は 0570-00-3755
（PHS・FOMAなど一部の電話ではご利用になれません）
月〜土 10：00〜20：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10：00〜16：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

※フリーダイヤルまたはフリーボイスは、携帯電話、PHS など一部の電話ではご利用になれません。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79100753
ⒽPM0017519010